

令和7年度

東広島市下水道事業

杵原地区污水管渠建設工事(東07-1)

仕様書

施 工 場 所 東広島市 高屋町杵原

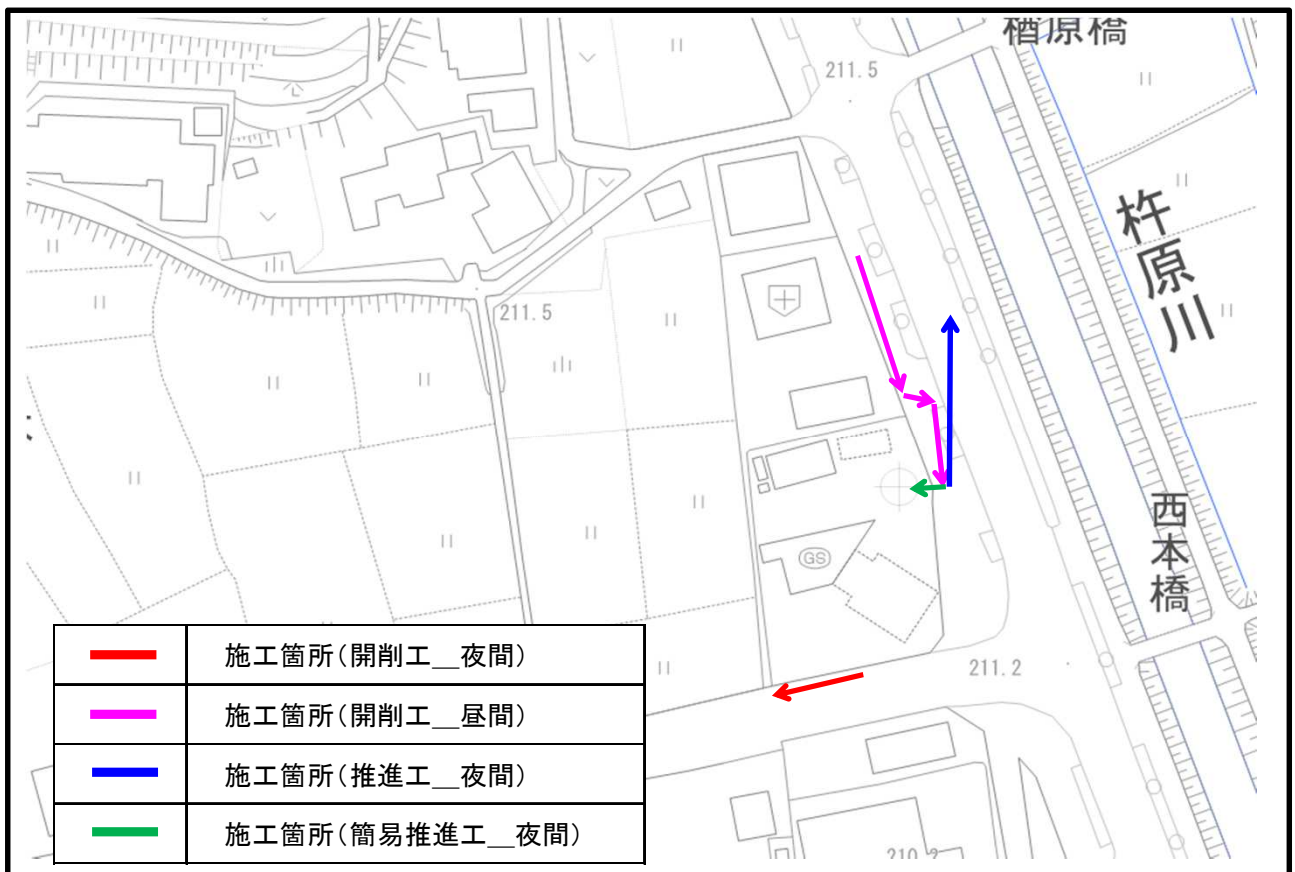
令和7年度 東広島市下水道事業
杵原地区污水管渠建設工事(東07-1)

位 置 図

広 域 図



詳 細 図



特 記 仕 様 書

杵原地区污水管渠建設工事（東07-1）

第1章 総則

1. 適用
2. 前払金
3. 現場代理人の兼務
4. 現場作業終期日
5. 履行報告
6. 官公庁等への手続き等
7. 工事中情報共有システム（発注者指定型）
8. 熱中症対策に資する現場管理費の補正
9. 主任(監理)技術者及び現場代理人の配置について
10. 法定外の労災保険の付保
11. 週休2日適用工事等
12. 建設副産物の取り扱いについて
13. 週報
14. 数量の増減について
15. 指定・任意について

第2章 工事材料

1. 六価クロム溶出試験(及びタンクリーチング試験)
2. 溶融スラグを利用した資材の使用
3. 下水道用資材
4. 鉄蓋

第3章 施工条件

1. 工程
 - (1) 施工時期・時間の制限
 - (2) 地下埋設物・埋蔵文化財の事前調査
2. 公害対策
 - (1) 公害防止
 - (2) 事前・事後調査
 - (3) 防塵対策工
3. 安全対策
 - (1) 交通誘導警備員・警戒船・保安要員
 - (2) 換気設備
 - (3) 架空線の防護管に要する費用について
4. 仮設備
 - (1) 路面覆工
 - (2) 山留工
 - (3) 仮設（山留）材料の残置
 - (4) 仮設電力設備
5. 盛土・埋戻土
 - (1) 購入土(搬入)（建設発生土リサイクルプラントが製造した処理土）
6. 建設副産物
 - (1) 建設発生土(搬出)（建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地

- (2) コンクリート殻（無筋）（搬出）
 - (3) 建設汚泥（バキューム車による搬出先への直接搬出）
 - (4) 建設汚泥
- 7. 工事支障物件
 - (1) 試掘調査
- 8. 地盤改良
 - (1) 薬液注入
 - (2) 地下水等の水質監視
- 9. 推進工関係
 - (1) 工法
- 10. その他
 - (1) 関係機関・自治体との近接協議
 - (2) 掘削工

第4章 施工管理

- 1. 品質管理

第5章 その他

- 1. 工事関係書類
- 2. 工事写真
- 3. 疑義の解決等
- 4. 公共ます設置申請書および承諾書
- 5. 公共ます深さの確認
- 6. 公共ますおよび取付管布設の中止
- 7. 諸経費の積算

特記仕様書

第1章 総則

1. 適用

本工事の施工にあたっては、「土木工事共通仕様書（令和6年8月）広島版（適用区分「広島」及び「広島県」）」及び東広島市制定の第15編下水道編（最新版）に基づいて実施しなければならない。この場合においては、次のとおりとする。

- (1) 「広島県」とあるのは「東広島市」と読み替える。（ただし、第1編第1章第1節1-1-1-25第10項、第1編第1章第2節1-1-2-1第3項、1-1-2-8第1項、1-1-2-9第1項、1-1-2-10第1項、1-1-2-11第1項、第6項、第8項、1-1-2-14第2項、1-1-2-16第1項、第3項、第2編第1章第3節2-1-3-1、第3編第1章第2節3-1-2-3第2項においては読み替えない。）
- (2) 「建設工事請負契約約款」とあるのは「東広島市の建設工事請負契約約款」と読み替える。
- (3) 「土木工事監督規程」とあるのは「東広島市建設工事監督事務取扱要綱」と読み替える。
- (4) 「土木工事検査規程」とあるのは「東広島市建設工事検査規程」と読み替える。
- (5) 「建設工事執行規則第19条の1」とあるのは「東広島市建設工事執行規則第19条第1項」と、「建設工事執行規則第41条の2」とあるのは「東広島市建設工事執行規則第41条第2項」と読み替える。
- (6) 「広島県契約規則第2条の1」とあるのは「東広島市契約規則第2条第1項」と読み替える。
- (7) 「土木工事検査技術基準」とあるのは「東広島市の「土木工事検査技術基準」」と読み替える。
- (8) 「低入札価格調査制度事務取扱要綱」とあるのは「東広島市低入札価格調査制度事務取扱要領」と読み替える。
- (9) 「広島県の建設工事入札参加資格」とあるのは「東広島市の競争入札参加資格」と読み替える。
- (10) 広島県の「建設業者等指名除外要綱」とあるのは東広島市の「建設業者等指名除外基準要綱」と読み替える。
- (11) 「建設工事における低入札価格調査制度事務取扱要綱」とあるのは「東広島市低入札価格調査制度事務取扱要領」と、「建設工事における低入札価格調査制度事務取扱要綱第10条」とあるのは「東広島市低入札価格調査制度事務取扱要領第11条」と読み替える。
- (12) 「県発注工事等における暴力団排除のための契約制限要綱」とあるのは「東広島市建設工事暴力団等排除要綱」と読み替える。
- (13) その他

編	章	節	条	見出し	項	特記及び追加仕様事項
1	1	2	5	工事の下請負	3から6まで	適用しない。
1	1	2	14	施工管理	1	適用しない。
1	1	2	16	環境対策	4	適用しない。
1	1	3	3	現場代理人及び主任技術者又は監理技術者	5から6まで	適用しない。
1	1	3	4	下請負及び契約の制限	1(2)	適用しない。
1	1	3	5	主要資材の購入		適用しない。
1	1	3	7	契約後VE工事		適用しない。
1	1	3	9	県産木材の活用	(2)	適用しない。
1	1	3	10	工事現場の現場環境改善等		適用しない。
1	1	3	11	現場環境改善（ウィークリースタンス）の実施	(4)[2]から[7]まで	適用しない。
3	1	1	1	請負代金内訳書		適用しない。
3	1	1	2	工程表		適用しない。
3	1	1	7	工事完成図書の納品	2から6まで	適用しない。
3	1	1	8	技術検査	3から5まで	適用しない。
3	1	2	1	請負代金内訳書		適用しない。
3	1	2	2	工程表		適用しない。
3	1	2	5	工事完成図書の納品		適用しない。
3	1	2	6	提出書類	2	適用しない。
3	1	3	1	工事完成図書の納品		適用しない。
3	1	3	2	技術検査	2	適用しない。

2. 前払金

契約金額が50万円以上の建設工事の場合は前払金を請求することができる。前払金は請負代金の40%以内とする。また、契約に当たって契約約款特約事項第22項により中間前払金を選択するものにあつては、中間前払金は請負代金の20%以内とする。その他、前金払・中間前金払の適用は次の要領

による。

- ・建設工事請負代金前金払実施要領
- ・建設工事請負代金中間前金払実施要領
- ・東広島市余裕期間制度適用工事に係る事務取扱要領

3. 現場代理人の兼務

- 1 現場代理人の兼務については、「技術者等の適正配置について」によるものとする。
 - 2 発注者は、受注者からの申請に基づき、兼務する各工事の内容、工程等を勘案し、現場代理人の兼務について承認の適否を決定し、承認する場合は現場代理人兼務承認書により、承認しない場合は現場代理人兼務非承認書に承認しない理由を記載の上、速やかに受注者に通知する。
 - 3 発注者は現場代理人の兼務について、次に掲げる事由に該当すると認めたときは、現場代理人兼務承認取消書により、その承認を取消すものとする。
 - (1) 兼務を予定する工事の発注者が兼務を承認しないことが明らかになったとき
 - (2) 兼務を承認した日から起算して14日(東広島市の休日を定める条例(平成元年東広島市条例第6号)第1条第1項に規定する市の休日を除く。)を経過した後においても、兼務先の発注者が兼務を承認したことを証する書面の写しが提出されないとき
 - (3) 兼務申請において、重要な事項について虚偽の申告をし、又は重要な事実の申告を行わなかったことが判明したとき
 - (4) 兼務の承認後、重要な事項や重大な状況の変化について報告を行わない等、必要な報告を怠ったことが判明したとき
 - (5) 著しい状況の変化により、兼務を承認することが適当でなくなったとき
 - (6) その他、発注者が兼務を承認することが適当でなくなったとき
 - 4 重要な事項について虚偽の申告を行う等、不適切な申請を行った者、又は、兼務の承認後に重要な事項や重大な状況の変化について報告を行わない等、必要な報告を怠った者に対しては、請負契約に基づく是正措置の請求や指名除外等の必要な措置を行うことがある。
- ※ 同一町内における町とは西条町、八本松町、志和町又は高屋町にあつては昭和49年4月20日前の町の区域とし、黒瀬町、福富町、豊栄町、河内町又は安芸津町にあつては平成17年2月7日前の町の区域とする。

4. 現場作業終期日

本工事の施工に当たっては、工期末の30日前までに、下記の作業を終了しなければならない。

なお、現場作業終期日までに適時、速やかに「土木工事共通仕様書(令和6年8月)広島版」第1編1-1-1-22第2項第3号に記載してある出来高が確認できる資料を監督職員に提出しなければならない。

5. 履行報告

履行報告の提出にあたっては、実施工程表と平面図(施工済み箇所を着色)又は、進捗状況が確認できる写真を添付すること。なお、月締め報告とし、翌月7日までに提出すること。

6. 官公庁等への手続き等

受注者は、関係官公庁及びその他の関係機関との諸手続きにおいて許可、承諾等を得た場合はその書面(写し)を提出するものとし、更新手続き(許可内容が同じもの)の場合は、届出等の鑑のみとする。

7. 工事中情報共有システム(発注者指定型)

- (1) 本工事は、工事中情報共有システムの対象(発注者指定型)である。
- (2) 工事中情報共有システムの利用するにあたり、発注者に連絡の上、利用申込すること。
- (3) 本工事で使用する情報共有システムは次のとおり。

広島県工事中情報共有システム(一般社団法人 広島県土木協会)

<http://www.hdobokuk.or.jp/koujijyouhoushisutemu2.html>
- (4) 工事中情報共有システム利用に必要な費用は設計金額に含まれている。
- (5) 利用にあたっては「東広島市発注工事における広島県工事中情報共有システム利用実施要領」に基づくこと。
- (6) 運用にあたっては「広島県工事中情報共有システム運用ガイドライン」に基づくこと。

この場合においては、次のとおりとする。

 - 1) 「1.3.適用する基準」のうち、「土木工事監督規定(広島県)」および「土木工事監督実施要領(広島県)」は「東広島市建設工事監督事務取扱要綱」と、「土木工事検査規定(広島県)」とあるのは「東広島市建設工事検査規定」と、「土木工事検査技術基準(広

島県）」とあるのは「土木工事検査技術基準（東広島市）」と読み替えるものとする。

- 2) 「CAD製図基準（国土交通省）」および「CAD製図基準に関する運用ガイドライン（国土交通省）」は適用しない。
- 3) 「4. 検査」は適用しない。
- 4) 検査は、発注者と協議のうえ、紙媒体による検査と電子検査の併用とすることができるものとする。
- 5) 受注者は、工事中情報共有システムにより処理した工事完成図について、電子成果品として納品するほか、紙の成果品も納品すること。

8. 熱中症対策に資する現場管理費の補正

- (1) 本工事は、工事現場の熱中症対策に資する経費に関して、現場管理費の補正を行う工事である。
- (2) 工期(工事の始期日から工事の終期日までの期間で、準備期間、施工に必要な実日数、不稼働日、後片付け期間の合計をいう。なお、検査期間13日、年末年始6日間（12月29日～1月3日）、夏季休暇3日間（国民の祝日である山の日の次の日から土曜日、日曜日、振替休日を除く3日間とする。）、工場制作のみを実施している期間、工事全体を一時中止している期間は含まない。）期間中の真夏日の状況に応じて、変更契約時に現場管理費の補正を行うものとする。
- (3) 真夏日とは、日最高気温が30度以上の日をいう。また、日最高暑さ指数（WBGT）が25度以上の日をいう。
ただし、夜間工事のみの場合は、作業時間帯の最高気温または最高暑さ指数（WBGT）を対象とする。
- (4) 気温の計測箇所及び結果は、施工現場から最寄りの気象庁の地上気象観測所の気温または環境省が公表している観測地点の暑さ指数（WBGT）を用いることを標準とする。
- (5) 受注者は、工事期間中における気温の計測箇所、用いる計測値及び計測期間（計測開始日、計測終了予定日）を明記した施工計画書を工事着手前に提出し、計測結果を工事完成時までに監督職員に提出すること。
- (6) 受注者は、計測終了日について、工事完成時までに監督職員と協議するものとする。
- (7) 積算方法は次のとおりとする。

1) 補正方法

ア 受注者より提出された計測結果の資料を基に、補正値を算出し現場管理費率に加算する。
なお、現場管理費率の補正は「積雪寒冷地域で施工時期が冬期となる場合の補正」、「緊急工事の場合」及び本補正値を合計し、2%を上限とする。

イ 真夏日率＝工期期間中の真夏日÷工期

ウ 補正値（%）＝真夏日率×1.2

2) 補正値の計算結果は、パーセント表示で小数点3位を四捨五入して2位止めとする。

- (8) 受注者より、熱中症対策に資する現場管理費の補正が不要である旨の協議があった場合は、補正を行う工事から対象外とすることができる。
- (9) 検査職員から修補の指示があった場合、修補期間は対象外とする。

9. 主任(監理)技術者及び現場代理人の配置について

東広島市発注工事における主任(監理)技術者及び現場代理人の配置についての取り扱いは、「技術者等の適正配置について」によるものとする。

10. 法定外の労災保険の付保

- 1 本工事において、受注者は法定外の労災保険に付さなければならない。
- 2 受注者は、建設工事請負契約約款第47条に基づき、法定外の労災保険の契約締結をしたときは、その証券又はこれに代わるものを速やかに監督職員に提示しなければならない。
- 3 法定外の労災保険は、政府の労働者災害補償保険とは別に上乗せ給付等を行うことを目的とするものであり、（公財）建設業福祉共済団、（一社）全国建設業労災互助会、全日本火災共済協同組合連合会、（一社）全国労働保険事務組合連合会又は保険会社との間で、契約を締結しているものとする。

11. 週休2日適用工事等

本工事は、週休2日適用工事（発注者指定型）であり、「東広島市週休2日適用工事等実施要領（最新版）」又は「東広島市週休2日適用工事等実施要領（農林工事）（最新版）」に従うこと。

なお、実施要領に基づき提出する必要のある様式「休日取得計画表」は「検査課HP＞施工関連資料＞

週休2日適用工事等の実施について」に掲載している。

12. 建設副産物の取り扱いについて

本工事における建設副産物の取扱いについては、土木工事共通仕様書1-1-2-11 建設副産物のとおり取り扱うこととする。なお、「再生資源利用計画」、「再生資源利用促進計画」及び「実施書の提出」については、次のとおりとする。

1 再生資源利用計画及び再生資源促進計画

受注者は、コンクリート、コンクリート及び鉄から成る建設資材、木材、アスファルト混合物等を工事現場に搬入する場合には、法令に基づき、再生資源利用計画を作成し、施工計画書に含め監督職員に提出しなければならない。また、受注者は、建設発生土、コンクリート塊、アスファルト・コンクリート塊、建設発生木材、建設汚泥又は建設混合廃棄物等を工事現場から搬出する場合には、法令に基づき、再生資源利用促進計画（5の確認結果票を含む）を作成し、施工計画書に含め監督職員に提出しなければならない。なお、その内容に変更が生じたときは、速やかに利用計画及び促進計画を変更し、監督職員に報告しなければならない。

2 計画の掲示及び公表

受注者は、1の再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。

現場掲示様式については、次のURLを参考に作成すること。

https://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/region/recycle/d03project/d0306/page_03060101credas1top.htm

3 実施書の提出

受注者は、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を作成した場合には、工事完了後速やかに実施状況を記録した再生資源利用実施書及び再生資源利用促進実施書を監督職員に提出しなければならない。なお、受注者は、再生資源利用実施書及び再生資源利用促進実施書の作成後、工事完成から5年間保存しなければならない。

4 工事現場の管理体制

受注者は、再生利用の促進を行うため、工事現場における建設副産物責任者を置くことにより、管理体制を整備するとともに、当該責任者に対し、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画の内容について現場担当者の教育を十分行うこと及び、関係する他の施工者及び資材納入業者もこれを周知徹底することを指導するものとする。

5 建設発生土搬出に関する関係法令の手続きの確認及び確認結果票の作成

受注者は、再生資源利用促進計画の作成にあたり、建設発生土を工事現場から搬出する場合は、あらかじめ次に掲げる事項を確認し、また各事項の確認の結果を記載した書面（確認結果票）を作成しなければならない。

※確認結果票は「広島県の調達情報」に掲載している。

なお、対象となる工事は請負代金額が100万円以上、または建設発生土の搬出が500m³以上の工事を対象とする。

(1) 工事現場内の土地の掘削その他の土地の形質の変更が土壌汚染対策法（平成14年法律第53号）第3条第7項又は第4条第1項の規定による届出を要する場合にあっては、当該届出がされている。

(2) 再生資源利用促進計画に記載しようとする搬出先における建設発生土の搬入に係る行為に関する次に掲げる事項

(1) 当該行為が宅地造成及び特定盛土等規制法（昭和36年法律第191号。以下「盛土規制法」という）第12条第1項、第16条第1項、第30条第1項又は第35条第1項の規定による許可を要する場合にあっては、当該許可を受けている。

(2) 当該行為が盛土規制法第21条第1項、第27条第1項、第28条第1項又は第40条第1項の規定による届出を要する場合にあっては、当該届出がされている。

(3) 上記(1)、(2)に掲げる事項のほか、再生資源利用促進計画に記載しようとする搬出先が適正であることを確認するために必要な事項その他の建設発生土の搬出に関する事項

6 運搬業者への通知

受注者は、建設発生土の運搬を行う者に対し、再生資源利用促進計画及び確認結果票の内容を通知するものとする。またその内容に変更が生じたときには、速やかに運搬を行う者に通知するものとする。

7 確認結果票の掲示及び公表

受注者は、確認結果票を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。

8 確認結果票の保管

受注者は、確認結果票を建設工事の完成後5年間保存するものとする。

9 建設発生土の搬出先に対する受領書の交付請求

受注者は、建設発生土を再生資源利用促進計画に記載した搬出先へ搬出したときは、速やかに当該搬出先の管理者（搬出先が工事現場である場合は、当該工事現場の受注者）に対し、次に掲げる事項を記載した受領書の交付を求めるものとする。

- (1) 建設発生土の搬出先の名称（搬出先が工事現場である場合は、建設工事の名称。）及び所在地
- (2) 建設発生土を搬出先の受注者の商号、名称又は氏名
- (3) 建設発生土の搬出元の名称及び所在地
- (4) 建設発生土の搬出量
- (5) 建設発生土の搬出が完了した日

10 建設発生土の搬入元への受領書の交付

受注者は、建設発生土を利用計画に記載した搬入元から搬入したときは、速やかに当該搬入元の管理者（搬入元が工事現場である場合は、当該工事現場の受注者）に対し、前号に掲げる事項を記載した受領書を交付するものとする。

11 受領書の内容確認

受注者は、搬出先から受領書の交付を受けたときは、再生資源利用促進計画に記載した内容と一致することを確認する。

12 受領書の保管

受注者は、受領書又はその写しを建設工事の完成後5年間保存するものとする。

13 建設発生土の最終搬出先までの確認

受注者は、建設発生土が再生資源利用促進計画に記載した搬出先（次の(1)から(4)のいずれかに該当する搬出先を除く。）から他の搬出先へ搬出されたときは、速やかに、当該他の搬出先への搬出に関する9(1)～(5)に関する事項を記載した書面を作成するとともに、当該書面を当該再生資源利用促進計画に係る建設工事の完成後5年間保存するものとする。建設発生土が更に他の搬出先へ搬出されたときも、同様とする。

- (1) 国又は地方公共団体が管理する場所であって、受入れ完了後に当該国又は地方公共団体が受領書を交付する場合
- (2) 受注者の管理下にある他の工事現場で利用するために一時堆積する場合
- (3) スtockヤード運営事業者登録規定により国に登録されたストックヤード
- (4) 9の受領書の土砂の利用種別が「盛土利用等」である建設発生土受入地（再搬出しないもの）

13. 週報

週の終わりに今週の施工実績と翌週の予定（立会等含む）を記載した週報を提出し、適切に工程を管理すること。なお、提出方法は電子メールでも可とし、提出部数は1部とする。

14. 数量の増減について

各種数量（舗装工、管路延長、取付管工等）については、現場状況、施工状況及び関係者との協議により増減を行う必要が生じる場合があるため、監督員の指示により施工すること。

15. 指定・任意について

施工手法等については本工事内訳書に種別・細別が記載されていても、図面で示している（仕様が定められている）場合を除き、工事特記仕様書の範囲において受注者の任意である。

第2章 工事材料

1. 六価クロム溶出試験(及びタンクリーチング試験)

本工事は「六価クロム溶出試験(及びタンクリーチング試験)」の対象工事であり、次の工種について、六価クロム溶出試験(及びタンクリーチング試験)を実施し、試験結果(計量証明書)を提出するものとする。なお、試験方法は、セメント及びセメント系固化材を使用した改良土の六価クロム溶出試験実施要領(案)によるものとする。また、土質条件、施工条件等により試験方法、検体数に変更が生じた場合は、監督職員と協議するものとし、設計変更の対象とする。

- ・六価クロム溶出試験対象工種名及び検体数

ソイルセメント基礎工 配合設計段階 1検体

2. 熔融スラグを利用した資材の使用

1 熔融スラグを利用した資材の使用

再生加熱アスファルト混合物、プレキャストコンクリート製品、再生路盤材及び埋戻材等については、広島中央環境衛生組合が製造する熔融スラグ（以下「熔融スラグ」という。）を利用した資材を使用するよう努めるものとする。熔融スラグ利用及び使用する資材にあたっては「熔融スラグの有効利用促進等に関する方針」「熔融スラグ有効利用ガイドライン【品質編】、【運用編】」に準拠するものとする。

なお、これにより難しい場合は、監督職員と協議すること。

2 品質管理及び確認

1.で示したもののほか、熔融スラグを利用した資材の使用における品質の管理及び確認は、広島版「土木工事共通仕様書(令和6年8月)」及び広島版「施工管理基準(令和6年8月)」によるものとする。ただし、書類により品質が確保できる項目においても、監督職員が必要と認めるものは現場検収を実施できるものとする。

3 再生加熱アスファルト混合物への使用

熔融スラグを再生加熱アスファルト混合物に使用する場合、広島版「土木工事共通仕様書(令和6年8月)」の「1-1-2-16 環境対策」に示す登録リサイクル製品の使用は適用しないものとする。

4 適合規格

熔融スラグの適合規格については、広島版「土木工事共通仕様書(令和6年8月)」に記載の適合規格（「2-2-3-1 一般事項 1.」）ではなく、「JIS A 5031 一般廃棄物、下水汚泥又はそれらの焼却灰を熔融固化したコンクリート用熔融スラグ骨材」を適用するものとする。

3. 下水道用資材

下水道資機材のうち、公益社団法人日本下水道協会認定の下水道用資機材を使用する場合は、外観及び数量確認を除いて、他の確認は省略することが出来る。

4. 鉄蓋

東広島市公共下水道铸铁マンホールふたは本審査に合格した下記メーカーの製品を使用すること。なお、メーカーによっては製造していない製品もあるため、詳細については、監督員に確認すること。

- ・友鉄工業(株)
- ・日之出水道機器(株)広島営業所
- ・長島铸铁(株)
- ・北勢工業(株)広島営業所

第3章 施工条件

1. 工程

(1) 施工時期・時間の制限

施工内容	市道 杵原33号線での路上作業
時期	全工事期間
時間	22時00分～5時(作業時間)
施工方法・理由	周辺店舗への影響を最小限とするため。

(2) 施工時期・時間の制限

施工内容	県道 高屋停車場線での立坑作業、薬注作業、推進作業
時期	全工事期間
時間	22時00分～5時(作業時間)
施工方法・理由	周辺店舗への影響を最小限とするため。

(3) 施工時期・時間の制限

施工内容	県道 高屋停車場線での上記以外の作業
時期	全工事期間
時間	8時30分～17時(作業時間)
施工方法・理由	道路使用許可条件および朝夕の混雑時を避けるため

(4) 地下埋設物・埋蔵文化財の事前調査

調査項目	地下埋設物（上水道管等）
調査時期	工事施工前に試堀、立会等により、影響の有無を確認すること。支障となる場合は監督職員と協議することとし、契約変更の対象とする。
移設期間	-

2. 公害対策

(1) 公害防止

- 施工方法 本工事の施工にあたっては、周辺環境の保全（騒音・振動・粉塵・その他の防止）のため、下記の建設機械・設備を使用すること。
- 建設機械・設備 排出ガス対策型、低騒音の建設機械・設備
- 作業期間 全工事期間
- (2) 事前・事後調査
- 調査区分 地下水及び家屋調査について、別途業務で実施するため工程調整を行うこと。
なお、施工中及び施工後に工事で影響がある旨の申出を受けた場合、速やかに監督員に報告すること。
- 調査時期 地下水調査：施工前・施工中・施工後 家屋調査：施工前
- 調査内容 地下水調査：水質、揚水量 家屋調査：柱、屋根、壁、基礎、建具等の傾斜、損傷状況
- 範囲 地下水調査：施工箇所の周辺 家屋調査：施工箇所の隣接
- (3) 防塵対策工

本工事の施工にあたっては、道路仮復旧に伴う防塵対策工を下記のとおり行うこと。なお、関係機関との協議等により変更が生じた場合は、協議のうえ契約変更の対象とする。

場所 市道部、県道部
道路の種類 市道、県道
規格 再生密粒度アスコンφ13
仕上げ厚 3cm
備考 乳剤なし

3. 安全対策

(1) 交通誘導警備員・警戒船・保安要員

交通誘導警備員 ・交通誘導警備員は見込んでいない。ただし、現場条件の変更等により、等に支障を及ぼさないように十分注意して施工すること。なお、対象工事の数量変更や地元及び関係機関との協議等により、下記配置人数により難い場合は、協議のうえ変更対象とする。また、交通誘導員の延べ人数は、交通誘導員警備員Bを74人見込んでいる。

工 種	配置場所	配置人数	施工時間	備 考
開削工	施工箇所	2人/日	昼間	(舗装仮復旧含む)
開削工	施工箇所	3人/日	夜間	(舗装仮復旧含む)
推進工	施工箇所	3人/日	夜間	
薬液注入工	施工箇所	3人/日	夜間	
立坑工	施工箇所	3人/日	夜間	
試掘工	施工箇所	2人/日	昼間	
試掘工	施工箇所	2人/日	夜間	
付帯工	施工箇所	3人/日	昼間	(舗装本復旧)
付帯工	施工箇所	3人/日	夜間	(舗装本復旧)

(2) 換気設備

内容 供用開始済みの下水道施設内での作業等では、硫化水素中毒・酸素欠乏症等に留意し必要な対策を講じること。

(3) 架空線の防護管に要する費用について

工事区域上空の架空線の防護管に要する費用については、現在見込んでいない。

架空線に近接した工事の施工に当たって、架空線管理者又は防護管施工会社（以下、「架空線管理者等」という）との協議により、架空線管理者等から防護管に要する費用負担を求められた場合、工事打合せ簿により監督職員と協議し、設計変更の対象とする。

設計変更の対象として認められる場合は、架空線管理者等からの見積書を提出すること。

4. 仮設備

(1) 路面覆工

次の条件を見込んでいるが、施工条件に変更が生じた場合は、発注者と受注者が協議のうえ、別途決定するものとし、契約変更の対象とする。

設置場所	仕 様	備 考
No. 1	□2.0×3.0	工事完了後撤去 鋼製滑り止め加工（補強型） 諸交通に配慮したすり付け等必要
取付27	□2.0×2.0	工事完了後撤去 鋼製滑り止め加工（補強型） 諸交通に配慮したすり付け等必要

(2) 山留工

本工事の施工に当り、山留工の工法は図面に指定がある場合を除き請負者の任意であるが、下記の山留工、又は同等な効果を有した適切な山留工を行うこと。なお、下記の条件により難しい場合は、協議のうえ契約変更の対象とする。

場所	工法	山留種別	備 考
開削工	軽量鋼矢板建込み工	軽量鋼矢板Ⅰ型	
立坑工	鋼製ケーシング掘削土留工	鋼製ケーシングφ1800	No. 1
立坑工	軽量鋼矢板建込み工	軽量鋼矢板Ⅰ型	取付管27

(3) 仮設（山留）材料の残置

本工事において、下記の仮設（山留）材料は工事終了後も残置すること。なお、下記の条件により難しい場合は、協議のうえ契約変更の対象とする。

場所	仮設材料名	残置の形態	数量	備 考
立坑工	鋼製ケーシング	GL-1.5mで切断	1式	No. 1
立坑工	軽量鋼矢板Ⅰ型	推進管上部で切断	1式	取付管27

(4) 仮設電力設備

本工事において、仮設電力設備を下記のとおり見込んでいる。なお、設備の種別については受注者の任意とし、契約変更の対象としない。ただし、下記の条件により難しい場合は、協議の上契約変更の対象とする。

場所	全区間
設備の種別	発動発電機

5. 盛土・埋戻土

(1) 購入土(搬入)（建設発生土リサイクルプラントが製造した処理土）

本工事では、148m³(ほぐし)の土砂購入を見込んでいる。

- ① 当該工事に使用する購入土は、建設発生土処分先一覧表に掲載された建設発生土リサイクルプラントが製造した処理土（改良土を含む。）を使用するものとする。積算にあたっては、運搬費と処理土購入費(工場渡し)の合計が最も経済的になるものを見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き購入土に要する費用(単価)は変更しない。
- ② ①により使用することとしている処理土について、何らかの事情によりその使用が困難である場合は、設計図書の内容について監督職員と協議すること。
- ③ 使用する処理土がセメント及びセメント系固化材を使用した改良土の場合、「セメント及びセメント系固化材を使用した改良土の六価クロム溶出試験実施要領(案)」に基づき、建設発生土リサイクルプラントから試験結果の提示を受けるとともに、施工後に六価クロム溶出試験を実施し、試験結果(計量証明書)を提出するものとする。

6. 建設副産物

(1) 建設発生土(搬出)（建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積））

当該工事により発生する建設発生土は、公の関与する埋立地、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）のいずれかに搬出するものとする。また、搬出先として、運搬費と受入費(平日の受入費用)の合計が最も経済的になる建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き残土処分に要する費用

(単価)は変更しない。

ただし、災害復旧工事において、市が公募により決定した「災害発生土民間受入先」と受入について土質や搬出スケジュール等の協議が整えば、搬出先を「災害発生土民間受入先」に変更する場合がある。

当該工事で見込んでいる再資源化施設、運搬距離

(名称) 有限会社広剛産業福富残土処分場1
(所在地) 東広島市福富町上戸野大井出1460-1
(運搬距離) 12.1km

(2) コンクリート殻(無筋)(搬出)

当該工事により発生するコンクリート殻(無筋)は、広島県制定の再資源化施設一覧表に掲載されている施設に搬出するものとする。

搬出先として、運搬費と受入費(平日の受入費用)の合計が最も経済的になる再資源化施設を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き処分に要する費用(単価)は変更しない。

また、運搬距離は 9.6km を見込んでいる。

(3) 建設汚泥(バキューム車による搬出先への直接搬出)

本工事で発生する汚泥の搬出は、次のとおり見込んでいる。

ただし、下記の『汚泥の再資源化施設』以外の『汚泥の再資源化施設』又は汚泥の産業廃棄物処分場の中間処理の許可を受けている産業廃棄物中間処理施設に搬出し、中間処理した後、『汚泥の再資源化施設』に搬出することを妨げるものではない。

なお、「特記仕様書に記載した『汚泥の再資源化施設』に汚泥を搬出しようとしたにもかかわらず、請負者の責に帰する事由によることなく搬出できない場合」、「工期中において、新たな『汚泥の再資源化施設』が追加され、汚泥の搬出を未だ完了していないとき、経済比較の結果、当該再資源化施設で積算する方が、積算で仮定している施設で積算するより安価となる場合」及び「やむを得ない事情により、『汚泥の再資源化施設』に搬出できない場合」は、協議のうえ、必要に応じ適切に設計変更する。

(搬出先) 有限会社トラスト
(所在地) 東広島市西条町上三永348-14
(搬出方法) 汚泥吸排車運搬
(運搬距離) 9.6km

(4) 建設汚泥

本工事の舗装切断時に発生する廃棄物の運搬及び処分費は見込んでいないが、協議により契約変更の対象とする。なお、協議に際しては産業廃棄物管理票(マニフェスト)の写しを提出するものとし、本工事での処理数量が明確でない場合は変更対象としない。また、実施数量は次の計算式により算定した数量又はマニフェスト記載数量のいずれか少ない方で契約変更するものとする。

排水量 $V=0.023 \times t \times L$ (t:舗装厚(m)、L:切断延長(m))

7. 工事支障物件

(1) 試掘調査

1) 試掘調査

ア 受注者は、掘削影響範囲内の公益占用物件の埋設位置の確認のため、本工事の施工に先立ち、次のとおり試掘調査を行うものとする。

なお、詳細な掘削箇所及び掘削範囲については、監督職員と協議のうえ、決定するものとし、契約変更の対象とする。

イ 試掘調査は、原則人力施工とし、発生土等の運搬車積み込み作業は、機械施工とする。

ウ 埋設位置、深さ等を確認するため、監督職員を経由して、公益占用物件所有者等に立会を求めるものとする。

2) 調査計画書(試掘調査を含む。)

受注者は、事前に監督職員から提供のあった公益占用物件台帳等を基に、事前調査を実施し、公益占用物件の実態を把握するとともに、試掘調査の必要性を含め、監督職員と協議のうえ、掘削箇所及び調査方法等(安全管理等を含む。)を記載した試掘調査計画書を提出するものとする。

3) 試掘調査報告書

受注者は、試掘調査実施後に埋設位置、深さ等を報告するものとし、公益占用物件に防護対策等の安全処置が必要となるときは、監督職員及び公益占用物件所有者等と協議し、その対策及び

維持管理方法についても記載するものとする。

試掘箇所(区間)	試掘箇所数	備 考
No. 1、No. 5、No. 0-4、 No. 0-2	4箇所	0.7m×2.0m×1.5m/箇所 (標準)

8. 地盤改良

(1) 薬液注入

次の条件を見込んでいるが、想定土質や地下水位等の施工条件に変更が生じた場合は、発注者と受注者が協議のうえ、別途決定するものとし、契約変更の対象とする。

設計条件	-
工法区分	下記の通り
材料	下記の通り
施工範囲	下記の通り
削孔数量	-
削孔延長	-
注入量	下記の通り
注入圧	-

注入場所	工法区分	材料区分	対象土質	対象土量	注入量	本 数	目 的
No. 1 発進 (本管坑口)	2重管スレーナ (単相)	無機溶液型 瞬結タイプ	砂質土	8.970m ³	3.588kl	3本	坑口防護
No. 0-2 (既設マンホール)	2重管スレーナ (単相)	無機溶液型 瞬結タイプ	砂質土	9.660m ³	3.864kl	3本	坑口防護
No. 1 発進 (取付坑口)	2重管スレーナ (単相)	無機溶液型 瞬結タイプ	砂質土	9.360m ³	3.744kl	4本	坑口防護
ますNo. 27	2重管スレーナ (単相)	無機溶液型 瞬結タイプ	砂質土	7.353m ³	2.941kl	3本	坑口防護

(2) 地下水等の水質監視

本工事における薬液注工の施工範囲において、地下水位が確認されていないので、検査ボーリングおよび必要な試験を見込んでいない。地下水位が確認された場合は、「薬液注工法による建設工事の施工に関する暫定指針（昭和49年7月10日付、旧建設省通達）」に基づく地下水等の水質の監視を行うため、協議の上契約変更の対象とする。

9. 推進工関係

(1) 工法

本工事における下記区間については、下記の工法としている。

工法の選定は受注者の任意とし、任意に選定した工法については契約変更の対象としない。

また、想定した土質や地下水位等の施工条件に変更が生じた場合は、協議のうえ契約変更の対象とする。

区間	工法	主な土質	備考
No. 0-2(既設) ～No. 1	低耐荷力方式 泥土圧・一工程	砂質土	
No. 1～ますNo. 27	鋼製さや管方式 ボーリング式・一工程	砂質土	

10. その他

(1) 関係機関・自治体との近接協議

条件 立会い要請

内容 本工事の施工に当たっては、水道管に近接した施工となるため、適切な施工監理を行うこと。支障移転の必要性が生じた場合には事前に協議すること。

(2) 掘削工

本工事における土質および掘削方法は下記のとおりとしている。なお、掘削方法については請負者の任意とし、契約変更の対象としない。ただし、想定した土質や地下水位等の施工条件に変

更が生じた場合は、施工を前提とした協議のうえ契約変更の対象とする。

場所	土質	掘削方法	備考
立坑及び開削	砂質土、粘性土	機械及び人力	

第4章 施工管理

1. 品質管理

(1) アスファルト舗装工

アスファルト舗装工事におけるコア抜き取り位置は、監督職員が指定する。抜き取ったコアは質量変化がなくなるまで乾燥させて密度試験を行うこと。

第5章 その他

1. 工事関係書類

(1) 工事関係書類の作成は、東広島市建設工事関係書類作成要領「土木工事編」によるものとする。

(2) 工事関係書類の提出は、「契約関係書類」1部、「施工管理書類」は、工事打合せ簿による場合は2部、その他による場合は1部とする。

2. 工事写真

工事写真の撮影に当っては、広島県制定「写真管理基準(令和6年8月)」によるものとし、工事写真の提出部数は、工事写真帳と原本(電子媒体)を各1部提出する。

3. 疑義の解決等

本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項または、その内容に疑義が生じた場合は、監督職員と協議し決定すること。

4. 公共ます設置申請書および承諾書

本工事において、土地所有者及び建物所有者から公共ます設置申請書及び承諾書を回収すること。なお、既に市に提出済の場合もあるため、詳細は監督員に確認すること。

公共ます設置申請書及び承諾書の回収は、本管施工前に行うことを原則とする。さらに、公共ます設置工事の施工前には、公共ます設置申請書を基に、土地所有者及び建物所有者等と現地にて公共ます設置位置の立会を行い、公共ます設置申請書の立会氏名欄に記名押印を受けること。

5. 公共ます深さの確認

本工事において、本管施工前に土地所有者、建物所有者及び居住者の了解を得たうえで、宅地や既存排水設備の測量を行い、公共ます深を計算し、書面で監督員に提出すること。計算の結果、公共ます深及び本管土被りが変更となる場合は、協議のうえ契約変更の対象とする。

6. 公共ますおよび取付管布設の中止

公共ます設置申請書及び承諾書の回収時に、公共ます設置猶予申請書が提出される等により、公共ます及び取付管の施工を取りやめる場合がある。

7. 諸経費の積算

本工事の諸経費の算出方法は下記のとおりとする。

(1) 工事原価

ア 直接工事費

費目ごとに直接工事費を算定する。

イ 間接工事費

(ア) 共通仮設費

a 共通仮設費の率分

対象額は工事全体で算定する。

b 共通仮設費率の補正

工事全体で施工地域及び工事場所区分の補正を行う。

c 積上げ計算による部分

費目ごとに必要な経費を積み上げる。

(イ) 現場管理費

a 現場管理費の算定

対象とする純工事費は工事全体で算定する。

b 現場管理費の率分

対象額は工事全体で算定する。

c 現場管理費率の補正

工事全体で施工時期、工事期間、施工地域区分の補正を行う。

(2) 一般管理費等

ア 一般管理費等の算定

対象とする工事原価は(1)の計による。

※工事全体とは、污水管渠建設工事（昼間）、污水管渠建設工事（夜間）である。

工事数量総括表

頁0 -0001

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
污水管渠建設工事（昼間）					
管路施設(開削工法)		式		1	レベル1
管きょ工(開削)		式		1	レベル2
管路土工		式		1	レベル3
管路掘削		式		1	レベル4
管路埋戻		式		1	レベル4
発生土処理		式		1	レベル4
埋戻土運搬		式		1	レベル4
管布設工		式		1	レベル3
硬質塩化ビニル管	【φ200】	式		1	レベル4
管埋設シート		式		1	レベル4
管基礎工		式		1	レベル3
ソイルセメント基礎		式		1	レベル4
ソイルセメント中詰		式		1	レベル4
管路土留工		式		1	レベル3
軽量鋼矢板土留		式		1	レベル4
マンホール工		式		1	レベル2
組立マンホール工		式		1	レベル3

工事数量総括表

頁0 -0002

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
組立1号マンホール		式		1	レベル4
内副管		式		1	レベル4
取付管およびます工		式		1	レベル2
管路土工		式		1	レベル3
管路掘削		式		1	レベル4
管路埋戻		式		1	レベル4
発生土処理		式		1	レベル4
埋戻土運搬		式		1	レベル4
ます設置工		式		1	レベル3
ます(塩化ビニル製)		式		1	レベル4
取付管布設工		式		1	レベル3
取付管(硬質塩化ビニル管)		式		1	レベル4
管理設シート		式		1	レベル4
付帯工		式		1	レベル2
舗装撤去工		式		1	レベル3
舗装版破碎		式		1	レベル4
殻運搬処理		式		1	レベル4
舗装復旧工		式		1	レベル3

工事数量総括表

頁0 -0003

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
不陸整正		式		1	レベル4
路盤掘削		式		1	レベル4
発生土処理		式		1	レベル4
表層(車道・路肩部)		式		1	レベル4
舗装仮復旧工		式		1	レベル3
下層路盤(歩道部)		式		1	レベル4
上層路盤(歩道部)		式		1	レベル4
表層(車道・路肩部)		式		1	レベル4
区画線工		式		1	レベル3
溶融式区画線		式		1	レベル4
点字ブロック		式		1	レベル3
点字ブロック設置撤去(再利用)		式		1	レベル4
仮設点字ブロック		式		1	レベル4
全工種共通仮設		式		1	レベル1
仮設工		式		1	レベル2
交通管理工		式		1	レベル3
交通誘導警備員		人		38	レベル4
* * 直接工事費 * *					

工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
運搬費					
運搬費		式		1	レベル2
運搬費		式		1	レベル3
仮設材運搬費		式		1	レベル4
技術管理費					
技術管理費		式		1	レベル2
技術管理費		式		1	レベル3
土質試験費		式		1	レベル4
試掘工		式		1	レベル4
共通仮設費率分					
* * 共通仮設費計 * *					
* * 純工事費 * *					
現場管理費					
* * 工事原価 * *					
一般管理費率分					
契約保証費					
一般管理費計					
* * 工事価格 * *					

工事数量総括表

頁0 -0005

[illegible]

工事数量総括表

頁0 -0006

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
污水管渠建設工事(夜間)					
管路施設(開削工法)		式		1	レベル1
管きょ工(開削)		式		1	レベル2
管路土工		式		1	レベル3
管路掘削		式		1	レベル4
管路埋戻		式		1	レベル4
発生土処理		式		1	レベル4
埋戻土運搬		式		1	レベル4
管布設工		式		1	レベル3
硬質塩化ビニル管	【φ200】	式		1	レベル4
管基礎工		式		1	レベル3
ソイルセメント基礎		式		1	レベル4
ソイルセメント中詰		式		1	レベル4
管路土留工		式		1	レベル3
軽量鋼矢板土留		式		1	レベル4
マンホール工		式		1	レベル2
組立マンホール工		式		1	レベル3
組立1号マンホール		式		1	レベル4

工事数量総括表

頁0 -0007

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
組立2号マンホール		式		1	レベル4
内副管		式		1	レベル4
取付管およびます工		式		1	レベル2
管路土工		式		1	レベル3
管路掘削		式		1	レベル4
管路埋戻		式		1	レベル4
発生土処理		式		1	レベル4
埋戻土運搬		式		1	レベル4
ます設置工		式		1	レベル3
ます(塩化ビニル製)		式		1	レベル4
取付管布設工		式		1	レベル3
取付管(硬質塩化ビニル管)		式		1	レベル4
管理設シート		式		1	レベル4
管路施設(推進工法)(小口径推進)		式		1	レベル1
管きょ工(小口径推進)	No.64-No.65	式		1	レベル2
低耐荷力泥土圧推進工		式		1	レベル3
推進用硬質塩化ビニル管	低耐荷力泥土圧	式		1	レベル4
発生土処理		式		1	レベル4

工事数量総括表

頁0 -0008

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
立坑内管布設工		式		1	レベル3
硬質塩化ビニル管	【VUφ200】	式		1	レベル4
仮設備工(小口径)		式		1	レベル3
坑口(小口径)		式		1	レベル4
鏡切り		式		1	レベル4
推進設備等設置撤去		式		1	レベル4
管きょ工(取付管推進)	ます5	式		1	レベル2
簡易鋼管推進工		式		1	レベル3
推進用鋼管		式		1	レベル4
推進用水替		式		1	レベル4
発生土処理		式		1	レベル4
立坑内 硬質塩化ビニル管	【VU150】	式		1	レベル4
仮設備工		式		1	レベル4
挿入用塩ビ管		式		1	レベル4
立坑工(軽量鋼矢板)		式		1	レベル2
管路土工		式		1	レベル3
覆工板部掘削		式		1	レベル4
覆工板部掘削		式		1	レベル4

工事数量総括表

頁0 -0009

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
発生土処理		式		1	レベル4
立坑基礎工		式		1	レベル4
調整コンクリート		式		1	レベル4
鋼製ケーシング式土留工及び土工		式		1	レベル3
鋼製ケーシング圧入掘削		式		1	レベル4
埋戻土運搬		式		1	レベル4
ケーシング立坑埋戻		式		1	レベル4
圧入掘削設備		式		1	レベル4
鋼製ケーシング存置		式		1	レベル4
仮設ケーシング損料		式		1	レベル4
管路路面覆工		式		1	レベル3
覆工		式		1	レベル4
立坑工(軽量鋼矢板)		式		1	レベル2
管路土工		式		1	レベル3
覆工板部掘削		式		1	レベル4
管路掘削		式		1	レベル4
管路埋戻		式		1	レベル4
発生土処理		式		1	レベル4

工事数量総括表

頁0 -0010

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
埋戻土運搬		式		1	レベル4
立坑基礎工		式		1	レベル4
土留工		式		1	レベル3
仮設軽量鋼矢板		式		1	レベル4
地盤改良工		式		1	レベル2
補助地盤改良工		式		1	レベル3
薬液注入		式		1	レベル4
付帯工		式		1	レベル2
舗装撤去工		式		1	レベル3
舗装版切断		式		1	レベル4
舗装版破碎		式		1	レベル4
殻運搬処理		式		1	レベル4
不陸整正		式		1	レベル4
路盤掘削		式		1	レベル4
発生土処理		式		1	レベル4
表層(車道・路肩部)		式		1	レベル4
舗装仮復旧工		式		1	レベル3
下層路盤(歩道部)		式		1	レベル4

工事数量総括表

頁0 -0011

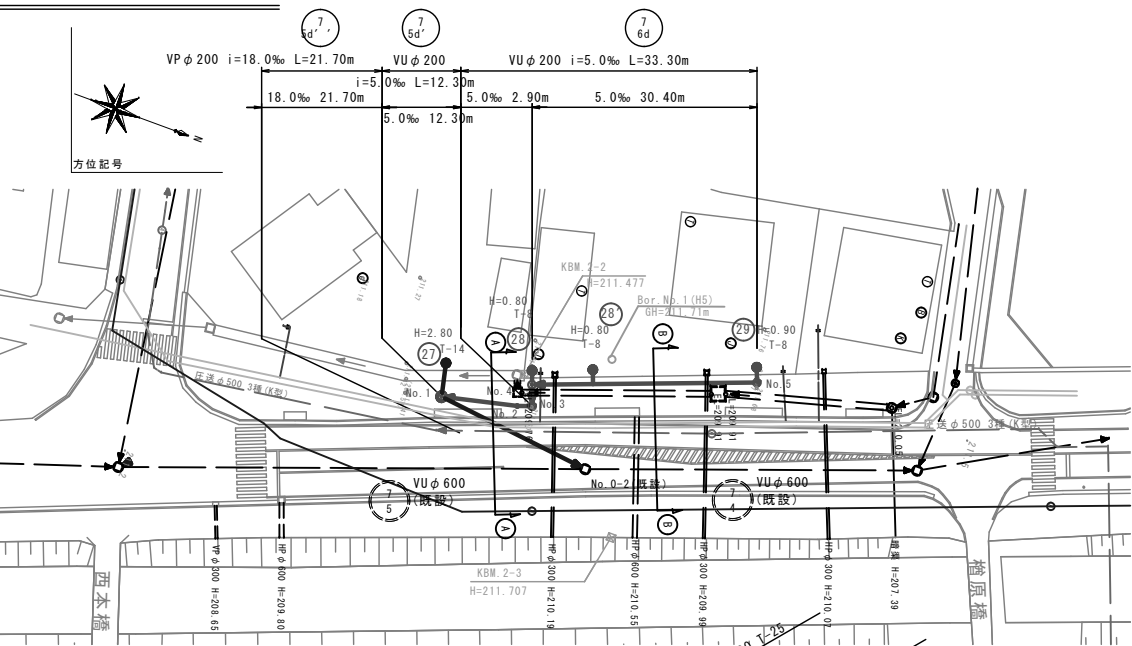
費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
下層路盤(歩道部)		式		1	レベル4
上層路盤(歩道部)		式		1	レベル4
表層(車道・路肩部)		式		1	レベル4
給水管移設	φ 25	式		1	レベル4
全工種共通仮設		式		1	レベル1
仮設工		式		1	レベル2
交通管理工		式		1	レベル3
交通誘導警備員		人		33	レベル4
* * 直接工事費 * *					
運搬費					
運搬費		式		1	レベル2
運搬費		式		1	レベル3
仮設材運搬費		式		1	レベル4
準備費					
準備費		式		1	レベル2
準備費		式		1	レベル3
試掘工		式		1	レベル4
共通仮設費率分					

工事数量総括表

頁0 -0012

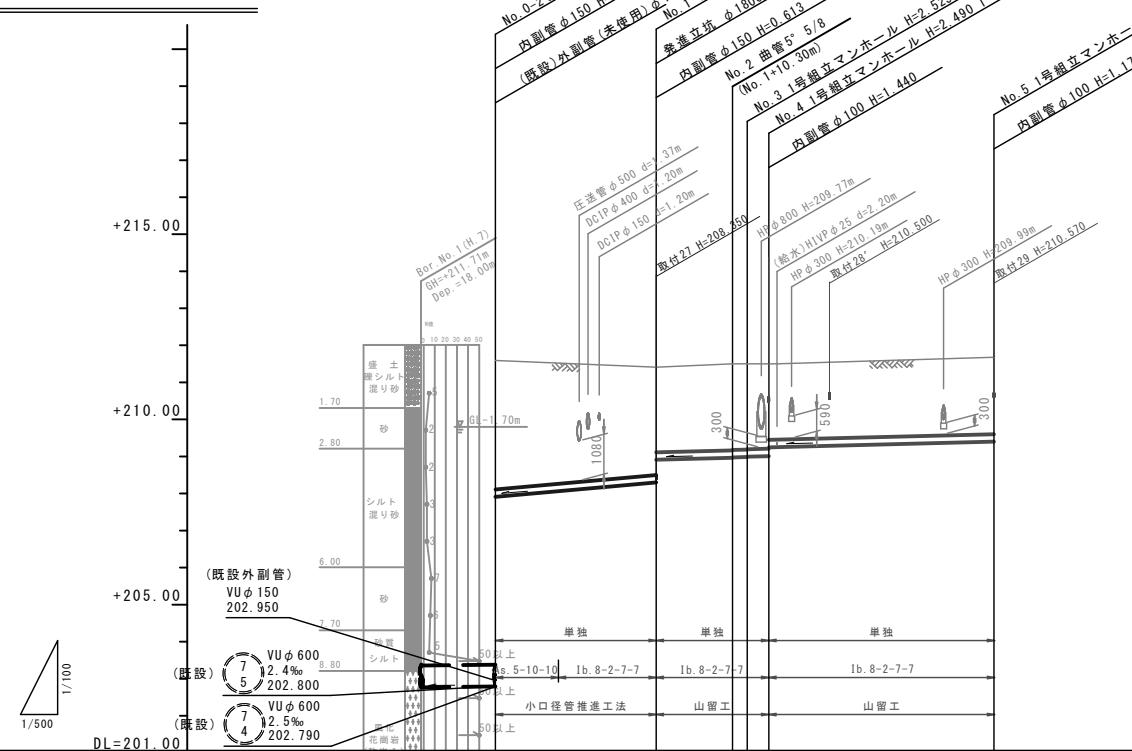
[illegible]

平面図 S=1:500



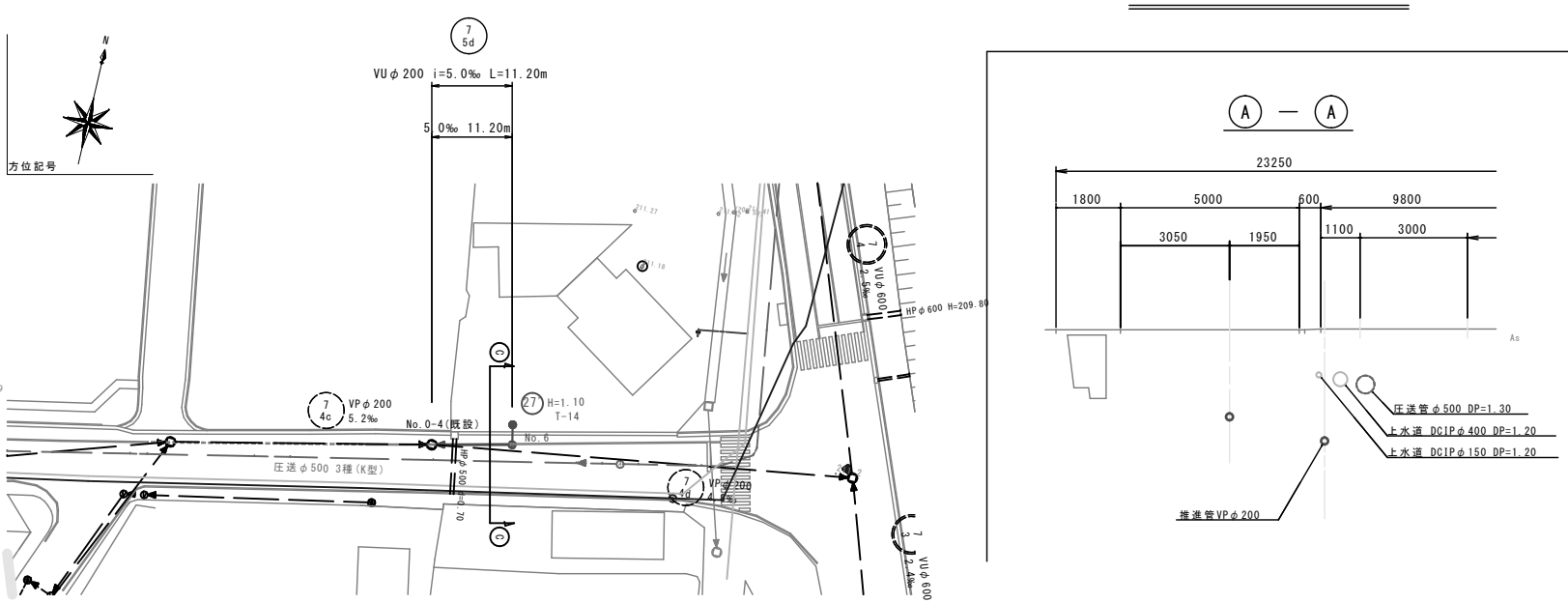
縦断面図

V=1:100
H=1:500

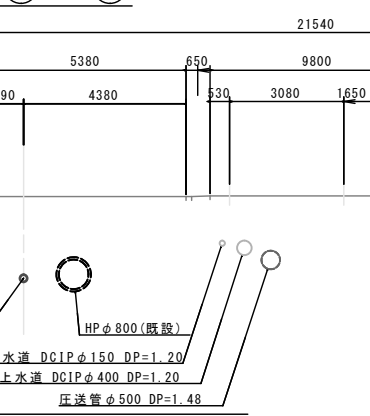


路線番号		7 5d	7 5d'	7 6d	7 5d
管種・管径		VP φ 200	VU φ 200		
勾配		18.0‰	5.0‰		
区間距離		21.70	12.30	2.90	30.40
地盤高		211.59	211.41	211.50	210.49
土被り		3.48	2.61	2.34	2.01
管底高		207.908	208.308	208.965	208.284
掘削深		0.00	2.60	2.64	2.31
追加距離		0.00	21.70	32.00	0.00

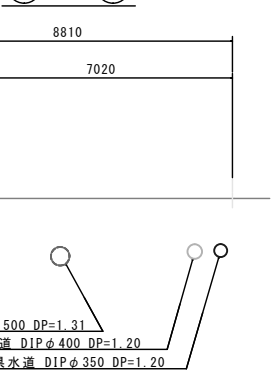
横断面図 S=1:250



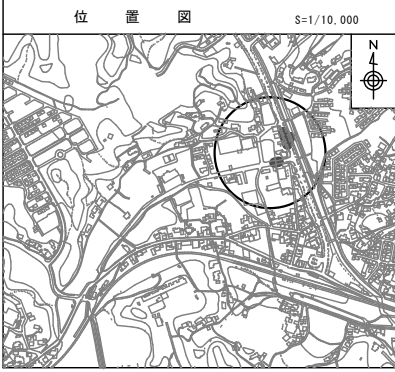
B - B



C - C



凡 例	
←	汚水 実 断
←	汚水 概 断
←	汚水 計 画
←	雨水 実 断
←	雨水 概 断
←	雨水 計 画
←	圧 送 管
○	副 管
○	内 副 管
○	汚水 継
○	汚水管キャップ止め
○	水 通 管
○	N T ケーブル
○	中電ケーブル
○	横断マンホール
○	1号マンホール
○	2号マンホール
○	3号マンホール
○	特0号横立マンホール
○	0号横立マンホール
○	1号横立マンホール
○	2号横立マンホール
○	3号横立マンホール
○	小型マンホール
○	小型マンホール(塩ビ製)
○	特殊マンホール
()	参考表示



令和 7 年度 東広島市下水道事業 杵原地区汚水管渠建設工事(東07-1)			
種 別	平面・縦断・横断面図	縮 尺	図 示
工事箇所	東広島市高屋町杵原		図 示
路線番号	7 5d	7 5d'	7 6d
東広島市 下水道部 下水道建設課			

舗装面積求積表

■単独④舗装求積表(路線番号7-5d)

As-5-10-10			
No.	底辺	高さ	面積
面	積	(m2)	35.750

■単独⑤舗装求積表(路線番号7-6d)

Ib-8-2-7-7			
No.	底辺	高さ	面積
面	積	(m2)	76.170

単独 区画線復旧延長表

白色 実線 W=15cm	
番号	延長(m)
1	14.8
小計	14.8

単独 点字ブロック復旧延長表

黄色 線紙タイプ W=30cm			
番号	延長(m)	番号	面積(m2)
1	2.4	1	0.72
2	32.4	2	9.72
小計	34.8	小計	10.44

舗装復旧平面図

S=1:200

(高屋西地区)

■単独④舗装(路線番号7-5d)

区画線復旧 (t=15cm) L=14.8m

1. 点字ブロック 撤去復旧区間 L=2.4m (0.72m2)

2. 点字ブロック 撤去復旧区間 L=32.4m (9.72m2)

■単独⑤舗装(路線番号7-6d)

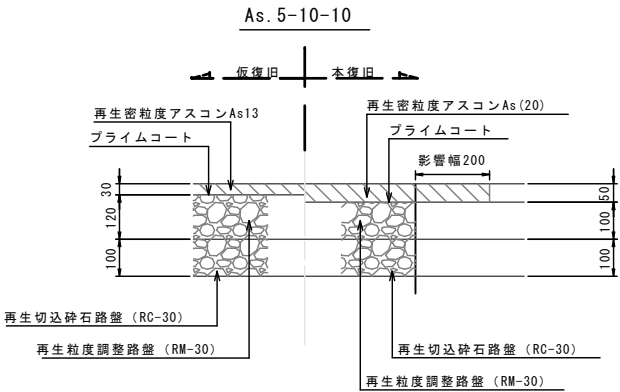
西本橋

令和 7 年度 東広島市下水道事業 杵原地区污水管渠建設工事(東07-1)			
種 別	舗装復旧平面図	縮 尺	S=1:200
工事箇所	東広島市高屋町杵原	図 番	No. 2
路線番号		計	
東 広 島 市 下 水 道 部 下 水 道 建 設 課			

舗装構成図

S=1:10

舗装復旧断面図 S=1:10



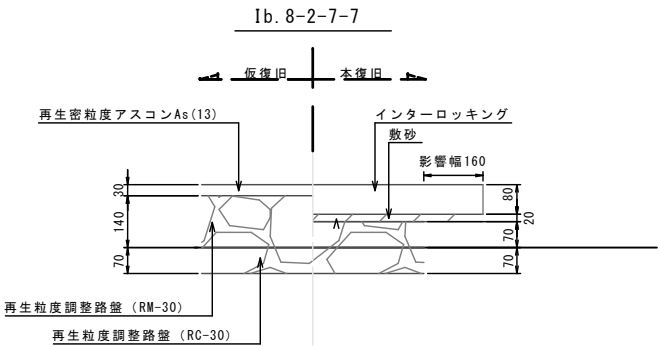
面積集計表 (As. 5-10-10)

	(補)	(単)
平面図	-	35.750
合計 (m2)	-	35.750

舗装切断集計表 (As. 5-10-10)

	(補)	(単)
平面図	-	20.40
合計 (m)	-	20.40

舗装復旧断面図 S=1:10



面積集計表 (Ib. 8-2-7-7)

	(補)	(単)
平面図	-	76.170
平面図	-	△10.44
合計 (m2)	-	65.730

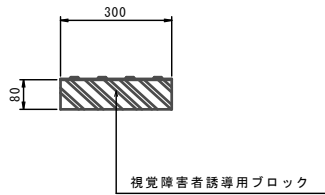
(点字)

区画線復旧延長表 (白色 実線 W=15cm)

	(補)	(単)
平面図	-	14.80
合計 (m)	-	14.80

点字ブロック構造図 S=1:10

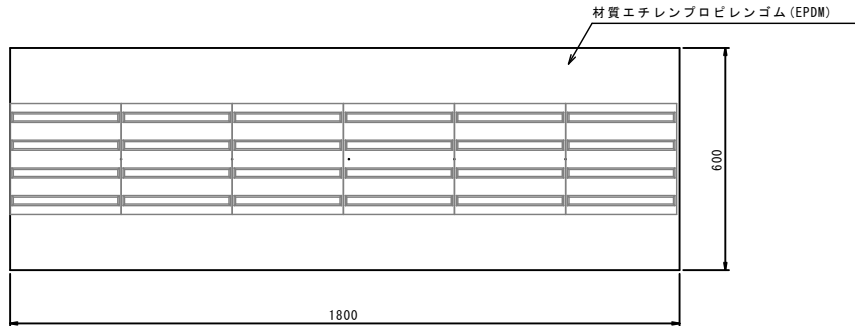
線鋸タイプ (誘導/すすめ)



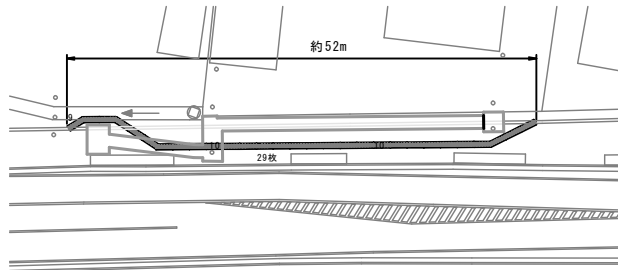
点字ブロック復旧延長表 (黄色 線鋸タイプ W=30cm)

	(補)	(単)		(補)	(単)
平面図	-	34.80	平面図	-	10.44
合計 (m)	-	34.80	合計 (m2)	-	10.44

仮設点字ブロック構造図 S=1:10



仮設点字ブロック平面図 S=1:40



仮設点字ブロック延長表
(黄色 ゴムマットタイプ L=180cm, W=60cm)

	(補)	(単)
平面図 (m)	-	52.00
合計 (枚)	-	29枚

令和 7 年度 東広島市下水道事業 杵原地区汚水管渠建設工事(東07-1)				
種 別	舗 装 構 成 図	縮 尺	S=1:10	
工事箇所	東広島市高屋町杵原		図 番	No. 3 計
路線番号				
東 広 島 市 下 水 道 部 下 水 道 建 設 課				

参 考 図 書

工事名称 : 令和 7 年度 東広島市下水道事業
杵原地区污水管渠建設工事（東 07-1）

<注意事項>

- 1 本工事は、数量公開の対象工事です。
- 2 この金抜き設計書は適正な積算（見積り）のための参考指標として数量を示すものです。
あくまでも数量は参考であり、設計図書ではありません。内容の如何にかかわらず、契約上の拘束をするものではありません。
- 3 その他

- ・当該工事により発生する建設発生土は、公の関与する埋立地、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）のいずれかに搬出するものとしている。搬出先として、次の施設を見込んでいる。

種 別	施設の名称	所在地	運搬距離
建設発生土	(有) 広剛産業 福富残土処分場 1	東広島市福富町上戸 野大井出 1460-1	12.1km

- ・当該工事により発生する Co 殻、As 殻は、再資源化施設一覧表に掲載されている施設に搬出するものとする。搬出先として、次の施設を見込んでいる。

種 別	施設の名称	所在地	運搬距離
Co 殻	(有) トラスト	東広島市西条町上三 永 348-14	9.6km

- ・当該工事により発生する建設汚泥は、汚泥の再資源化施設に搬出するものとする。搬出先として、次の施設を見込んでいる。

種 別	施設の名称	所在地	運搬距離
汚泥	(有) トラスト	東広島市西条町上三 永 348-14	9.6km

- ・本工事は広島県制定『土木工事共通仕様書』の規定のほか
東広島市制定『東広島市土木工事共通仕様書下水道編』
同 『東広島市下水道工事施工管理要領』
同 『東広島市下水道施設標準図面集』 に基づいて実施することとしておりますので、これらの入手もお願いいたします。

入手先：市ホームページよりダウンロードできます

トップページ＞組織で探す＞下水道建設課＞公共下水道工事に関する仕様書等
（下水道建設課でも CD を貸し出ししております。）

総括情報表

頁0 -0001

変更回数 適用単価地区 単価適用日	0 44 東広島市 00-07.06.01(0)	凡例 Co …コンクリート As …アスファルト DT …ダンプトラック BH …バックホウ CC …クローラクレーン TC …トラッククレーン RTC…ラフテレーンクレーン	
諸経費体系	1 公共(一般)		
	当世代	前世代	
工種 施工地域・工事場所区分 復興補正区分 週休補正区分 現場事務所等の貸与区分 I C T補正区分 冬期補正係数 緊急工事区分 前払金支出割合区分 契約保証区分	31 下水道工事 (2) 04 一般交通影響有り(2) 00 補正なし 09 閉所型・月単位 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 通常工事 0 % 00 補正無し 01 金銭的保証(0.04%)		
建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として、労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額，労務管理費，安全訓練等に要する費用等）が必要であり，本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。			

污水管渠建設工事（昼間）
 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
污水管渠建設工事（昼間）					X1000
管路施設(開削工法)					Y1101 レベル1
管きょ工(開削)	1	式			Y110101 レベル2
管路土工	1	式			Y11010101 レベル3
管路掘削	1	式			Y1101010101 レベル4
機械掘削工(バックホウ)	108	m3			SG1D0001002 00 単第0 -0001 表
管路埋戻	1	式			Y1101010102 レベル4
機械投入埋戻工(バックホウ)	85	m3			SG1D0002003 00 単第0 -0003 表
再生土（ほぐし）	113	m3			F0000000112 00

汚水管渠建設工事（昼間） 内訳表

頁0 -0003

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
発生土処理					Y1101010103レベル4
	1	式			
発生土運搬工(4t積級,2t積級,機械積込み)					SG1E0003002 00
	108	m3			単第0 -0005 表
積込(ルーズ) 土砂 土量50,000m3未満					SPK24040007 00
	108	m3			単第0 -0007 表
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) D1D区間無し 距離15.5km以下(11.5km超)					SPK24040002 00
	108	m3			単第0 -0008 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
残土処分費 広剛産業福富残土処分場1					F000000700 00
	108	m3			
埋戻土運搬					Y1101040104レベル4
	1	式			
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) D1D区間無し 距離13.5km以下(10.0km超)					SPK24040002 00
	94	m3			単第0 -0009 表
管布設工					Y11010102 レベル3
	1	式			

汚水管渠建設工事（昼間） 内訳表

頁0 -0004

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
硬質塩化ビニル管 【φ200】	1	式			Y1I01010203レベル4
硬質塩化ビニル管布設工 呼び径 200mm	43.2	m			SG1D0006001 00 単第0 -0010 表
管埋設シート	1	式			Y1K01010220レベル4
管埋設シート工 幅150mm 2倍折込式 【材工共】 地色:茶,文字色:白	11.5	m			VSE500 00 単第0 -0011 表
管基礎工	1	式			Y1I010103 レベル3
ソイルセメント基礎	1	式			Y1I01010308レベル4
ソイルセメント基礎工	3.9	m3			V0004 00 単第0 -0013 表
ソイルセメント中詰	1	式			Y1I01010308レベル4
ソイルセメント基礎工	10.3	m3			V0004 00 単第0 -0013 表

汚水管渠建設工事（昼間） 内訳表

頁0 -0005

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
管路土留工					Y11010404 レベル3
	1	式			
軽量鋼矢板土留					Y1101040401レベル4
	1	式			
軽量鋼矢板建込工(両側分)					SG1D0033001 00
	30.4	m			単第0 -0016 表
軽量鋼矢板建込工(両側分)					SG1D0033001 00
	15.2	m			単第0 -0017 表
軽量鋼矢板引抜工(両側分)					SG1D0033002 00
	30.4	m			単第0 -0018 表
軽量鋼矢板引抜工(両側分)					SG1D0033002 00
	15.2	m			単第0 -0019 表
土留支保工(軽量金属支保工)					SG1D0033008 00
	45.6	m			単第0 -0020 表
軽量鋼矢板賃料 開削工					F000002100 00
	1	式			
軽量金属支保材賃料 開削工					F000002300 00
	1	式			

汚水管渠建設工事（昼間） 内訳表

頁0 -0006

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
マンホール工					Y1I0102 レベル2
	1	式			
組立マンホール工					Y1I010202 レベル3
	1	式			
組立1号マンホール					Y1I01020202レベル4
	1	式			
鋳鉄製マンホール蓋 φ600 T-14 防水・浮上防止型 東広島市型デザイン蓋					THSFA002021 00
	3	組			
転落防止梯子 φ600用					THSFA002059 00
	3	個			
1号組立人孔 人孔深 2.40～2.44 足掛金物：SUS					THSFA001788 00
	3	組			
マンホール用可とう継手 拡張バンドタイプ 塩ビ管径200mm, ヒューム管径150mm					TH011042 00
	5	組			
マンホール用可とう継手 拡張バンドタイプ 塩ビ管径150mm					TH011040 00
	2	組			
組立1号マンホール 1号(内径900mm) 深さ3m以下					SG1D0053002 00
	3	箇所			単第0 -0021 表

汚水管渠建設工事（昼間） 内訳表

頁0 -0007

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
削孔費 1号人孔 VU200,HP150,リブ150	2	箇所			THSFA001958 00
削孔費 1号人孔 VU150	2	箇所			THSFA001957 00
底部工(組立式)(組立1号マンホール)	3	箇所			SG1D0053001 00
内副管	1	式			単第0 -0022 表 Y1I01020208レベル4
内副管取付工	2	箇所			SG1D0051002 00
内副管材料 昼間	1	式			単第0 -0026 表 V000000603 00
取付管およびます工	1	式			単第0 -0027 表 Y1I0104 レベル2
管路土工	1	式			Y1I010401 レベル3
管路掘削	1	式			Y1I01040101レベル4

汚水管渠建設工事（昼間） 内訳表

頁0 -0008

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
機械掘削工(小型バックホウ)	1	m3			SG1D0001001 00 単第0 -0028 表
床掘り 土砂 現場制約あり	3	m3			SPK24040015 00 単第0 -0030 表
管路埋戻	1	式			Y1I01040102レベル4
機械投入埋戻工(小型バックホウ)	0.8	m3			SG1D0002002 00 単第0 -0031 表
人力投入埋戻工	2	m3			SG1D0002001 00 単第0 -0032 表
再生土（ほぐし）	4	m3			F0000000112 00
発生土処理	1	式			Y1I01010103レベル4
発生土運搬工(4t積級,2t積級,機械積込み)	4	m3			SG1E0003002 00 単第0 -0033 表
積込(ルーズ) 土砂 土量50,000m3未満	4	m3			SPK24040007 00 単第0 -0007 表

汚水管渠建設工事（昼間） 内訳表

頁0 -0009

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) D1D区間無し 距離15.5km以下(11.5km超)	4	m3			SPK24040002 00 単第0 -0008 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
残土処分費 広剛産業福富残土処分場1	4	m3			F000000700 00
埋戻土運搬	1	式			Y1I01040104レベル4
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) D1D区間無し 距離13.5km以下(10.0km超)	3	m3			SPK24040002 00 単第0 -0009 表
ます設置工	1	式			Y1I010402 レベル3
ます(塩化ビニル製)	1	式			Y1I01040202レベル4
鋳鉄製防護蓋 T8B φ200 台座込み T-8 汚水 東広島市章	3	個			THSFA002067 00
ます設置工 (塩化ビニル製) ます径 200mm	3	箇所			SG1D0088004 00 単第0 -0035 表

汚水管渠建設工事（昼間） 内訳表

頁0 -0010

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
加算額【手間のみ】 鋳鉄製防護蓋設置費					TH010180 00
取付管布設工	3	箇所			Y11010403 レベル3
取付管(硬質塩化ビニル管)	1	式			Y1101040302レベル4
取付管布設および支管取付工 管径 150mm	1	式			SG1D0089002 00
管埋設シート	3	箇所			単第0 -0036 表 Y1K01010220レベル4
管埋設シート工 幅150mm 2倍折込式 【材工共】 地色:茶,文字色:白	1	式			VSE500 00
付帯工	3.0	m			単第0 -0011 表 Y110106 レベル2
舗装撤去工	1	式			Y11010601 レベル3
舗装版破碎	1	式			Y1101060102レベル4
	1	式			

汚水管渠建設工事（昼間） 内訳表

頁0 -0011

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
舗装版破碎 アスファルト舗装版 障害等無し 舗装版厚15cm以下	60	m2			SPK24040305 00 単第0 -0037 表
インターロッキングブロック工(撤去再使用) 再使用目的の撤去 [規]100m2未満	69	m2			SS000117 00 単第0 -0038 表
現場発生品及び支給品運搬 クレーン装置付BT2t級2.9t吊 片道運搬距離2.0km以下	8.82	t			SPK24040410 00 単第0 -0039 表
現場発生品及び支給品積込み・荷卸し クレーン装置付BT2t級2.9t吊	8.82	t			SPK24040411 00 単第0 -0040 表
殻運搬処理	1	式			Y1I01060105 レベル4
殻運搬 舗装版破碎 DID区間無し 運搬距離11.5km以下(6.5km超)	2	m3			SPK24040151 00 単第0 -0041 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
アスファルト殻受入費 (有)トラスト	4.2	t			F000000800 00
舗装復旧工	1	式			Y1I010603 レベル3

汚水管渠建設工事（昼間） 内訳表

頁0 -0012

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
不陸整正	1	式			Y1I01060301レベル4
不陸整正 補足材料無し	76	m2			SPK24040231 00 単第0 -0042 表
路盤掘削	1	式			Y1I01060301レベル4
床掘り 土砂 平均施工幅1m以上2m未満 土留方式無し 障害無し	4	m3			SPK24040015 00 単第0 -0043 表
発生土処理	1	式			Y1I01010103レベル4
発生土運搬工(4t積級,2t積級,機械積込み)	4	m3			SG1E0003002 00 単第0 -0044 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
残土処分費 広剛産業福富残土処分場1	4	m3			F000000700 00
表層(車道・路肩部)	1	式			Y1I01060308レベル4

汚水管渠建設工事（昼間） 内訳表

頁0 -0013

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
インターロッキングブロック工(設置) 直線配置3色以上による色合わせ ブロック厚8cm 標準品 [規]100m2未満	76	m2			SS000115 00 単第0 -0045 表
標準ブロック（ロス分） 厚80mm	2	m2			TS655 00
舗装仮復旧工	1	式			Y1I010604 レベル3
下層路盤(歩道部)	1	式			Y1I01060402レベル4
下層路盤(歩道部) 全仕上り厚100mm 1層施工 RC-30	46	m2			SPK24040233 00 単第0 -0046 表
上層路盤(歩道部)	1	式			Y1I01060404レベル4
上層路盤(歩道部) 全仕上り厚140mm 1層施工 RM-30	46	m2			SPK24040235 00 単第0 -0047 表
表層(車道・路肩部)	1	式			Y1I01060408レベル4
表層(車道・路肩部) 平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) 1層当り平均仕上厚30mm	46	m2			SPK24040241 00 単第0 -0048 表

汚水管渠建設工事（昼間） 内訳表

頁0 -0014

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
区画線工					Y1I010605 レベル3
	1	式			
溶融式区画線					Y1I01060501レベル4
	1	式			
区画線設置(溶融式) 実線_15cm					SDT00001 00
	15	m			単第0 -0049 表
点字ブロック					Y1I010605 レベル3
	1	式			
点字ブロック設置撤去（再利用）					Y4999 レベル4
	1	式			
インターロッキングブロック工(撤去再使用) 再使用目的の撤去 [規]100m2未満					SS000117 00
	10	m2			単第0 -0038 表
仮設点字ブロック					Y1I01060501レベル4
	1	式			
仮設点字ブロック 600×1800					F000000100 00
	29	枚			
全工種共通仮設					Y1J01 レベル1
	1	式			

汚水管渠建設工事（昼間） 内訳表

頁0 -0015

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
仮設工					Y1J0101 レベル2
	1	式			
交通管理工					Y1J010121 レベル3
	1	式			
交通誘導警備員					Y1J01012101 レベル4
	38	人			
交通誘導警備員B					R0369 00
	38	人			
* * 直接工事費 * *					
#0020計=支給品等(材料),無償貸付					
運搬費					Z0004
運搬費					YZZ04 レベル2
	1	式			
運搬費					YZZ04001 レベル3
	1	式			
仮設材運搬費					YZZ04001004 レベル4
	1	式			

汚水管渠建設工事（昼間） 内訳表

頁0 -0016

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
仮設材等(鋼矢板,H鋼,覆工板,敷鉄板等)運搬 運搬距離 10km 製品長 12m以内	1	式			S1000007 00 軽量鋼矢板・開削部 単第0 -0050 表
技術管理費					Z0006
技術管理費	1	式			YZZ06 レベル2
技術管理費	1	式			YZZ06001 レベル3
土質試験費	1	式			YZZ06001001 レベル4
【設計経費】 共通仮設費[対象外]，現場管理費[対象外] 一般管理費[対象外]	1	式			#0048
環境庁告示第46号溶出試験 六価クロム溶出試験費 試験方法5	1	試料			TH003920 00
試掘工	1	式			Y4999 レベル4 F=0.71
試掘工 2箇所	1	式			V000000100 00 単第0 -0053 表

汚水管渠建設工事（昼間） 内訳表

頁0 -0017

費目・工種・施工名称など 【準備費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる	数量	単位	単価	金額	備考
					#0047
アスファルト殻受入費 (有)トラスト					F000000800 00
	0.19	t			
残土処分費 広剛産業福富残土処分場1					F000000700 00
	0.2	m3			
共通仮設費率分					Z0019
計算情報..... 対象額..... 率.....					率参照額.....
* * 共通仮設費計 * *					
* * 純工事費 * *					
現場管理費 計算情報..... 対象額..... 率.....					率参照額.....
* * 工事原価 * *					

汚水管渠建設工事（昼間） 内訳表

頁0 -0018

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
一般管理費率分 計算情報..... 対象額..... 率.....					前払補正率... 率参照額.....
契約保証費 計算情報..... 対象額..... 率.....					当初請対額 当初対象額
一般管理費計					
* * 工事価格 * *					
* * 消費税相当額 * * 計算情報..... 対象額..... 率.....					
* * 工事費 * *					

污水管渠建設工事(夜間) 内訳表

頁0 -0019

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
污水管渠建設工事(夜間)					X2000
管路施設(開削工法)					Y1101 レベル1 F=0.71
管きょ工(開削)	1	式			Y110101 レベル2
管路土工	1	式			Y11010101 レベル3
管路掘削	1	式			Y1101010101 レベル4
機械掘削工(バックホウ)	1	式			SG1D0001002 00
管路埋戻	25	m3			単第0 -0065 表 Y1101010102 レベル4
機械投入埋戻工(バックホウ)	1	式			SG1D0002003 00
再生土(ほぐし)	19	m3			単第0 -0067 表 F0000000112 00
	25	m3			

汚水管渠建設工事(夜間) 内訳表

頁0 -0020

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
発生土処理					Y1101010103レベル4
	1	式			
発生土運搬工(4t積級,2t積級,機械積込み)					SG1E0003002 00
	25	m3			単第0 -0068 表
積込(ルーズ) 土砂 土量50,000m3未満					SPK24040007 00
	25	m3			単第0 -0058 表
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) D1D区間無し 距離15.5km以下(11.5km超)					SPK24040002 00
	25	m3			単第0 -0070 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
残土処分費 広剛産業福富残土処分場1					F000000700 00
	25	m3			
埋戻土運搬					Y1101040104レベル4
	1	式			
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) D1D区間無し 距離13.5km以下(10.0km超)					SPK24040002 00
	21	m3			単第0 -0071 表
管布設工					Y11010102 レベル3
	1	式			

汚水管渠建設工事(夜間) 内訳表

頁0 -0021

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
硬質塩化ビニル管 【φ200】	1	式			Y1101010203レベル4
硬質塩化ビニル管布設工 呼び径 200mm	10.3	m			SG1D0006001 00 単第0 -0072 表
管基礎工	1	式			Y11010103 レベル3
ソイルセメント基礎	1	式			Y1101010308レベル4
ソイルセメント基礎工【夜間】	0.9	m3			V0005 00 単第0 -0073 表
ソイルセメント中詰	1	式			Y1101010308レベル4
ソイルセメント基礎工【夜間】	2.5	m3			V0005 00 単第0 -0073 表
管路土留工	1	式			Y11010404 レベル3
軽量鋼矢板土留	1	式			Y1101040401レベル4

汚水管渠建設工事(夜間) 内訳表

頁0 -0022

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
軽量鋼矢板建込工(両側分)	11.2	m			SG1D0033001 00 単第0 -0076 表
軽量鋼矢板引抜工(両側分)	11.2	m			SG1D0033002 00 単第0 -0077 表
土留支保工(軽量金属支保工)	11.2	m			SG1D0033008 00 単第0 -0078 表
軽量鋼矢板賃料 開削工(夜間)	1	式			F000002101 00
軽量金属支保材賃料 開削工(夜間)	1	式			F000002301 00
マンホール工	1	式			Y1I0102 レベル2
組立マンホール工	1	式			Y1I010202 レベル3
組立1号マンホール	1	式			Y1I01020202レベル4
鋳鉄製マンホール蓋 φ600 T-25 防水・浮上防止、防食型(受枠含む) スリップ防止鉄蓋(鋳物鋲型)	1	組			THSFA003575 00

汚水管渠建設工事(夜間) 内訳表

頁0 -0023

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
マンホール鉄蓋 耐荷重25t φ 600 浮上防止型	1	組			TQ101261 00
転落防止梯子 φ 600用	2	個			THSFA002059 00
1号組立人孔 人孔深 2.60～2.64 足掛金物：SUS	2	組			THSFA001792 00
組立1号マンホール 1号(内径900mm) 深さ3m以下	2	箇所			SG1D0053002 00
マンホール用可とう継手 拡張バンドタイプ 塩ビ管径200mm, ヒューム管径150mm	2	組			単第0 -0079 表 TH011042 00
マンホール用可とう継手(小口径推進管用) 継手ゴム拡張固定型 塩ビ管径200mm	1	組			F0000000045 00
マンホール用可とう継手 拡張バンドタイプ 塩ビ管径150mm	1	組			TH011040 00
マンホール用可とう継手(小口径推進管用) 継手ゴム拡張固定型 塩ビ管径150mm	1	組			F0000000048 00
削孔費 1号人孔 VU200, HP150, リブ150	1	箇所			THSFA001958 00

汚水管渠建設工事(夜間) 内訳表

頁0 -0024

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
削孔費 1号人孔 VU150	2	箇所			THSFA001957 00
底部工(組立式)(組立1号マンホール)	1	箇所			SG1D0053001 00
底部工(組立式)(組立1号マンホール)	1	箇所			単第0 -0080 表 SG1D0053001 00
組立2号マンホール	1	式			単第0 -0084 表 Y1I01020202レベル4
マンホール用可とう継手 拡張バンドタイプ 塩ビ管径200mm, ヒューム管径150mm	1	組			TH011042 00
マンホール用可とう継手(小口径推進管用) 継手ゴム拡張固定型 塩ビ管径200mm	1	組			F0000000045 00
削孔費 2号人孔 VU200, HP150, リブ150	2	箇所			THSFA001966 00
内副管	1	式			Y1I01020208レベル4
内副管取付工	2	箇所			SG1D0051002 00 単第0 -0085 表

汚水管渠建設工事(夜間) 内訳表

頁0 -0025

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
内副管取付工	1	箇所			SG1D0051002 00 単第0 -0086 表
内副管取付工	1	箇所			SG1D0051002 00 単第0 -0087 表
内副管材料 夜間	1	式			V000000601 00 単第0 -0088 表
取付管およびます工	1	式			Y1I0104 レベル2
管路土工	1	式			Y1I010401 レベル3
管路掘削	1	式			Y1I01040101レベル4
機械掘削工(小型バックホウ)	0.8	m3			SG1D0001001 00 単第0 -0089 表
床掘り 土砂 現場制約あり	0.6	m3			SPK24040015 00 単第0 -0057 表
管路埋戻	1	式			Y1I01040102レベル4

汚水管渠建設工事(夜間) 内訳表

頁0 -0026

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
機械投入埋戻工(小型バックホウ)					SG1D0002002 00
	0.4	m3			単第0 -0091 表
人力投入埋戻工					SG1D0002001 00
	0.4	m3			単第0 -0092 表
再生土(ほぐし)					F0000000112 00
	1	m3			
発生土処理					Y1I01010103レベル4
	1	式			
発生土運搬工(4t積級,2t積級,機械積込み)					SG1E0003002 00
	1	m3			単第0 -0093 表
積込(ルーズ) 土砂 土量50,000m3未満					SPK24040007 00
	1	m3			単第0 -0058 表
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) D1D区間無し 距離15.5km以下(11.5km超)					SPK24040002 00
	1	m3			単第0 -0070 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
残土処分費 広剛産業福富残土処分場1					F000000700 00
	1	m3			

汚水管渠建設工事(夜間) 内訳表

頁0 -0027

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
埋戻土運搬	1	式			Y1101040104レベル4
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) D1D区間無し 距離13.5km以下(10.0km超)	1	m3			SPK24040002 00 単第0 -0071 表
ます設置工	1	式			Y11010402 レベル3
ます(塩化ビニル製)	1	式			Y1101040202レベル4
鋳鉄製防護蓋 T14A φ200 台座込み T-14 汚水 東広島市章	2	個			THSFA002068 00
ます設置工 (塩化ビニル製) ます径 200mm	2	箇所			SG1D0088004 00 単第0 -0095 表
加算額【手間のみ】 鋳鉄製防護蓋設置費	2	箇所			TH010180 00
取付管布設工	1	式			Y11010403 レベル3
取付管(硬質塩化ビニル管)	1	式			Y1101040302レベル4

汚水管渠建設工事(夜間) 内訳表

頁0 -0028

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
取付管布設および支管取付工 管径 150mm	1	箇所			SG1D0089002 00 単第0 -0096 表
管埋設シート	1	式			Y1K01010220レベル4
管埋設シート工 幅150mm 2倍折込式 【材工共】 地色:茶,文字色:白	1.8	m			VSE500 00 単第0 -0097 表
管路施設(推進工法)(小口径推進)	1	式			Y1I02 レベル1 F=0.71
管きょ工(小口径推進) No.64-No.65	1	式			Y1I0201 レベル2
低耐荷力泥土圧推進工	1	式			Y1I020110 レベル3
推進用硬質塩化ビニル管 低耐荷力泥土圧	1	式			Y1I02011001レベル4
推進工法用硬質塩化ビニル管 (SUSR) 標準管・先頭菅 φ200*L1000	20	本			F0000000013 00
推進工法用硬質塩化ビニル管 (SUSR) 最終菅 φ200*L1000	1	本			F0000000147 00

汚水管渠建設工事(夜間) 内訳表

頁0 -0029

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
推進工(車上プラント) 低耐荷力泥土圧 φ200	20.1	m			V000000200 00 単第0 -0099 表
スクリーコンベヤ類撤去工 低耐荷力泥土圧 呼び径 200～450mm	20.1	m			SG1D0404002 00 単第0 -0101 表
添加材注入工 低耐荷力泥土圧	20.1	m			V000000300 00 単第0 -0102 表
発生土処理	1	式			Y1I02011002レベル4
側溝清掃車運搬 運搬距離_7.0km超え14.0km以下	1	m3			S1030031 00 単第0 -0103 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
受入費 汚泥	1	m3			F0000000144 00
立坑内管布設工	1	式			Y1I020112 レベル3
硬質塩化ビニル管 【VU φ200】	1	式			Y1I02011202レベル4

污水管渠建設工事(夜間) 内訳表

頁0 -0030

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
硬質塩化ビニル管布設工 呼び径 200mm					SG1D0006001 00
	0.8	m			単第0 -0072 表
仮設備工(小口径)					Y1I020113 レベル3
	1	式			
坑口(小口径)					Y1I02011301レベル4
	1	式			
坑口工 低耐荷力泥土圧推進					SG1D0098008 00
	2	箇所			単第0 -0105 表
鏡切り					Y1I02011303レベル4
	1	式			
鏡切り工 低耐荷力泥土圧推進					SG1D0100010 00
	2	箇所			単第0 -0109 表
推進設備等設置撤去					Y1I02011304レベル4
	1	式			
推進設備工 低耐荷力泥土圧					SG1D0101022 00
	1	箇所			単第0 -0111 表
先導体据付撤去工 低耐荷力泥土圧					SG1D0101024 00
	1	箇所			単第0 -0112 表

汚水管渠建設工事(夜間) 内訳表

頁0 -0031

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
管きょ工(取付管推進) ます5	1	式			Y110201 レベル2
簡易鋼管推進工	1	式			Y11020107 レベル3
推進用鋼管	1	式			Y1102010701 レベル4
特殊さや管(先端管) (S300-A) φ300*L700	1	本			F0000001155 00
特殊さや管(中間管) (S300-B) φ300*L670	4	本			F0000001156 00
簡易鋼管推進工(マルチモール) SP φ300	2.9	m			V0050 00 単第0 -0113 表
推進用水替	1	式			Y1102011601 レベル4
ポンプ運転工 排水量 0(m3/h)以上40(m3/h)未満 作業時排水	1	日			SG1D0107001 00 単第0 -0116 表
発生土処理	1	式			Y1102010702 レベル4

汚水管渠建設工事(夜間) 内訳表

頁0 -0032

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
側溝清掃車運搬 運搬距離_7.0km超え14.0km以下	0.2	m3			S1030031 00 単第0 -0103 表
排水汚泥土処理費	1	日			S1020015 00 単第0 -0117 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
受入費 汚泥	0.2	m3			F0000000144 00
立坑内 硬質塩化ビニル管 【VU150】	1	式			Y1102011202レベル4
硬質塩化ビニル管布設工 呼び径 150mm	1.0	m			SG1D0006001 00 単第0 -0118 表
仮設備工	1	式			Y4999 レベル4
仮設備工（マルチモール工法）	1	式			V000001000 00 単第0 -0119 表
挿入用塩ビ管	1	式			Y1102010704レベル4

汚水管渠建設工事(夜間) 内訳表

頁0 -0033

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
硬質塩化ビニル管 SRM150×600	5	本			F000001002 00
スペーサーバンド SB-300 φ150用	3	個			F000001001 00
塩ビ管挿入工	2.9	m			SG1D0413001 00 単第0 -0128 表
中込注入工(マルチモール)	0.2	m3			V000001200 00 単第0 -0129 表
立坑工(軽量鋼矢板)	1	式			Y1I0202 レベル2
管路土工	1	式			Y1I020201 レベル3
覆工板部掘削	1	式			Y1I02020101 レベル4
機械掘削工(バックホウ)	3	m3			SG1D0001002 00 単第0 -0065 表
覆工板部掘削	1	式			Y1I02020101 レベル4

汚水管渠建設工事(夜間) 内訳表

頁0 -0034

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
立坑掘削工(クラムシェル)					SG1D0001004 00
	10	m3			単第0 -0131 表
発生土処理					Y1I02020103レベル4
	1	式			
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離15.5km以下(11.5km超)					SPK24040002 00
	10	m3			単第0 -0070 表
発生土運搬工(4t積級,2t積級,機械積込み)					SG1E0003002 00
	3	m3			単第0 -0068 表
積込(ルーズ) 土砂 土量50,000m3未満					SPK24040007 00
	3	m3			単第0 -0058 表
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離15.5km以下(11.5km超)					SPK24040002 00
	3	m3			単第0 -0070 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
残土処分費 広剛産業福富残土処分場1					F000000700 00
	13	m3			
立坑基礎工					Y1I02020104レベル4
	1	式			

汚水管渠建設工事(夜間) 内訳表

頁0 -0035

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB バックホウ(クレーン機能付)打設	3.0	m3			SPK24040153 00 単第0 -0133 表
調整コンクリート	1	式			Y1102020104レベル4
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB バックホウ(クレーン機能付)打設	0.1	m3			SPK24040153 00 単第0 -0133 表
型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物	0.4	m2			SPK24040155 00 単第0 -0134 表
鋼製ケーシング式土留工及び土工	1	式			Y11020204 レベル3
鋼製ケーシング圧入掘削	1	式			Y1102020401レベル4
圧入掘削積込み工 呼び径 1,800mm 砂質土	4.0	m			SG1D0602001 00 単第0 -0135 表
ケーシング溶接工 呼び径 1,800mm	1	箇所			SG1D0602002 00 単第0 -0138 表
ケーシング引上げ工 呼び径 1,800mm 引上げ延長	1	箇所			SG1D0602003 00 単第0 -0140 表

汚水管渠建設工事(夜間) 内訳表

頁0 -0036

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
ケーシング撤去工 呼び径 1,800mm	1	箇所			SG1D0602004 00 単第0 -0142 表
埋戻土運搬	1	式			Y1I02020104レベル4
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離11.5km以下(9.5km超)	4	m3			SPK24040002 00 単第0 -0145 表
ケーシング立坑埋戻	1	式			Y1I02020402レベル4
機械投入埋戻工(バックホウ)	3	m3			SG1D0002003 00 単第0 -0067 表
再生土(ほぐし)	5	m3			F0000000112 00
埋戻モルタル打設工	3	m3			V000001300 00 単第0 -0146 表
緩衝材 樹脂発泡体	1	m2			F0000000113 00
圧入掘削設備	1	式			Y1I02020403レベル4

污水管渠建設工事(夜間) 内訳表

頁0 -0037

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
機械設置撤去工 呼び径 1,800mm	1	回			SG1D0604001 00 単第0 -0147 表
鋼製ケーシング存置	1	式			Y1102020404レベル4
ケーシング φ1800 t=12mm	3.7	m			F0000000114 00
刃先製作費 呼び径1800	1	個			F0000000116 00
【機器単体費】 共通仮設費[対象外]，現場管理費[対象外] 一般管理費[対象外]					#0046
鉄屑(ヘビーH1) 厚さ6mm以上,幅高500mm以下 長さ1,200mm以下,質量1,000kg以下	-0.66	t			T100E007 00
仮設ケーシング損料	1	式			Y1102020405レベル4
仮設ケーシング損料 φ1800	1	回			F0000000118 00
管路路面覆工	1	式			Y11020207 レベル3

汚水管渠建設工事(夜間) 内訳表

頁0 -0038

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
覆工					Y1102020701レベル4
	1	式			
覆工板・覆工板受桁設置撤去工 推進立坑 覆工板設置面積50m2以下					SG1D0038001 00
	6	m2			単第0 -0148 表
覆工板・覆工板受桁設置撤去工 推進立坑 覆工板設置面積50m2以下					SG1D0038001 00
	6	m2			単第0 -0150 表
砕石基礎工(機械施工)					SG1D0020002 00
	0.2	m3			単第0 -0151 表
覆工板賃料 単独 鋼製滑り止め加工(補強型)					F000000060 00
	1	式			
覆工板受桁及び覆工板受桁桁受 賃料 (単独)					F0000000079 00
	1	式			
立坑工(軽量鋼矢板)					Y110202 レベル2
	1	式			
管路土工					Y11020201 レベル3
	1	式			
覆工板部掘削					Y1102020101レベル4
	1	式			

汚水管渠建設工事(夜間) 内訳表

頁0 -0039

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
機械掘削工(バックホウ)					SG1D0001002 00
	2	m3			単第0 -0152 表
管路掘削					Y1102020101レベル4
	1	式			
機械掘削工(バックホウ)					SG1D0001002 00
	6	m3			単第0 -0065 表
管路埋戻					Y1102020102レベル4
	1	式			
機械投入埋戻工(バックホウ)					SG1D0002003 00
	6	m3			単第0 -0067 表
再生土(ほぐし)					F0000000112 00
	8	m3			
発生土処理					Y1102020103レベル4
	1	式			
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) D1D区間無し 距離15.5km以下(11.5km超)					SPK24040002 00
	2	m3			単第0 -0070 表
発生土運搬工(4t積級,2t積級,機械積込み)					SG1E0003002 00
	6	m3			単第0 -0068 表

汚水管渠建設工事(夜間) 内訳表

頁0 -0040

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
積込(ルーズ) 土砂 土量50,000m3未満	6	m3			SPK24040007 00 単第0 -0058 表
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離15.5km以下(11.5km超)	6	m3			SPK24040002 00 単第0 -0070 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
残土処分費 広剛産業福富残土処分場1	8	m3			F000000700 00
埋戻土運搬	1	式			Y1I02020104レベル4
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離11.5km以下(9.5km超)	6	m3			SPK24040002 00 単第0 -0145 表
立坑基礎工	1	式			Y1I02020104レベル4
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB バックハウ(クレーン機能付)打設	0.2	m3			SPK24040153 00 単第0 -0133 表
土留工	1	式			Y1I020202 レベル3

污水管渠建設工事(夜間) 内訳表

頁0 -0041

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
仮設軽量鋼矢板					Y1102020204レベル4
	1	式			
軽量鋼矢板建込工(両側分)					SG1D0033001 00
	3.0	m			単第0 -0154 表
軽量鋼矢板引抜工(両側分)					SG1D0033002 00
	3.0	m			単第0 -0155 表
土留支保工(軽量金属支保工)					SG1D0033008 00
	3.0	m			単第0 -0156 表
土留支保工(軽量金属支保工)					SG1D0033008 00
	3.0	m			単第0 -0157 表
軽量鋼矢板賃料 立坑工(単独)					F000000055 00
	1	式			
軽量金属支保材賃料 立坑工(単独) 水压式四面梁					F000000057 00
	1	式			
軽量鋼矢板 市中価格(中古品)					F0000000001 00
	0.07	t			
鋼材切断工					SG1E0098002 00
	0.5	m			単第0 -0107 表

汚水管渠建設工事(夜間) 内訳表

頁0 -0042

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
鉄屑(ヘビーH3) 厚さ1mm以上3mm未満,幅高500mm以下 長さ1,200mm以下,質量1,000kg以下	-0.05	t			T100E005 00
地盤改良工	1	式			Y1A0303 レベル2
補助地盤改良工	1	式			Y1I020210 レベル3
薬液注入	1	式			Y1I02021001 レベル4
薬液注入工 (No.1 発進坑口 本館坑口)	3	本			SG1D0039001 00 単第0 -0158 表
薬液注入工 (No.0-2 既設MH)	3	本			SG1D0039001 00 単第0 -0161 表
薬液注入工 (No.1 発進坑口 取付坑口)	4	本			SG1D0039001 00 単第0 -0162 表
薬液注入工 (ますNo.27)	3	本			SG1D0039001 00 単第0 -0163 表
注入設備据付・解体工(車上)	1	現場			SG1D0039004 00 単第0 -0164 表

汚水管渠建設工事(夜間) 内訳表

頁0 -0043

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
付帯工					Y1I0106 レベル2
	1	式			
舗装撤去工					Y1I010601 レベル3
	1	式			
舗装版切断					Y1I01060101 レベル4
	1	式			
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下	45.0	m			SPK24040306 00 単第0 -0054 表
舗装版破碎					Y1I01060102 レベル4
	1	式			
舗装版破碎 アスファルト舗装版 障害等無し 舗装版厚15cm以下	41	m2			SPK24040305 00 単第0 -0167 表
インターロッキングブロック工(撤去再使用) 再使用目的の撤去 [規]100m2未満	7	m2			SS000117 00 単第0 -0168 表
現場発生品及び支給品運搬 クレーン装置付BT2t級2.9t吊 片道運搬距離2.0km以下	0.88	t			SPK24040410 00 単第0 -0169 表
現場発生品及び支給品積込み・荷卸し クレーン装置付BT2t級2.9t吊	0.88	t			SPK24040411 00 単第0 -0170 表

汚水管渠建設工事(夜間) 内訳表

頁0 -0044

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
殻運搬処理					Y1I01060105レベル4
	1	式			
殻運搬 舗装版破碎 DID区間無し 運搬距離11.5km以下(6.5km超)					SPK24040151 00
	2	m3			単第0 -0171 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
アスファルト殻受入費 (有)トラスト					F000000800 00
	5.10	t			
不陸整正					Y1I01060301レベル4
	1	式			
不陸整正 補足材料無し					SPK24040231 00
	36	m2			単第0 -0172 表
路盤掘削					Y1I01060301レベル4
	1	式			
床掘り 土砂 平均施工幅1m以上2m未満 土留方式無し 障害無し					SPK24040015 00
	0.2	m3			単第0 -0173 表
発生土処理					Y1I01010103レベル4
	1	式			

汚水管渠建設工事(夜間) 内訳表

頁0 -0045

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
発生土運搬工(4t積級,2t積級,機械積込み)	0.2	m3			SG1E0003002 00 単第0 -0174 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
残土処分費 広剛産業福富残土処分場1	0.2	m3			F000000700 00
表層(車道・路肩部)	1	式			Y1I01060308レベル4
表層(車道・路肩部) 平均幅員3.0m超 1層当り平均仕上厚50mm	36	m2			SPK24040241 00 単第0 -0175 表
舗装仮復旧工	1	式			Y1I010604 レベル3
下層路盤(歩道部)	1	式			Y1I01060402レベル4
下層路盤(歩道部) 全仕上り厚70mm 1層施工 RC-30	7	m2			SPK24040233 00 単第0 -0176 表
下層路盤(歩道部)	1	式			Y1I01060402レベル4

汚水管渠建設工事(夜間) 内訳表

頁0 -0046

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
下層路盤(歩道部) 全仕上り厚100mm 1層施工 RC-30	12	m2			SPK24040233 00 単第0 -0177 表
上層路盤(歩道部)	1	式			Y1I01060404レベル4
上層路盤(歩道部) 全仕上り厚140mm 1層施工 RM-30	7	m2			SPK24040235 00 単第0 -0178 表
上層路盤(歩道部) 全仕上り厚120mm 1層施工 RM-30	12	m2			SPK24040235 00 単第0 -0063 表
表層(車道・路肩部)	1	式			Y1I01060408レベル4
表層(車道・路肩部) 平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) 1層当り平均仕上厚30mm	19	m2			SPK24040241 00 単第0 -0179 表
給水管移設 φ25	1	式			Y4999 レベル4
給水管 移設 HIVP φ25	1	式			V000000410 00 単第0 -0180 表
全工種共通仮設	1	式			Y1J01 レベル1 F=0.71

汚水管渠建設工事(夜間) 内訳表

頁0 -0047

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
仮設工					Y1J0101 レベル2
	1	式			
交通管理工					Y1J010121 レベル3
	1	式			
交通誘導警備員					Y1J01012101 レベル4
	33	人			
交通誘導警備員B					R0369 00
設計労務単価の補正割増し(1.71)					
	33	人			
* * 直接工事費 * *					
#0020計=支給品等(材料),無償貸付					
運搬費					Z0004
運搬費					YZZ04 レベル2
	1	式			
運搬費					YZZ04001 レベル3
	1	式			
仮設材運搬費					YZZ04001004 レベル4
	1	式			F=0.71

汚水管渠建設工事(夜間) 内訳表

頁0 -0048

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
仮設材等(鋼矢板,H鋼,覆工板,敷鉄板等)運搬 運搬距離 10km 製品長 12m以内	1	式			S1000007 00 軽量鋼矢板・開削部 単第0 -0185 表
準備費					Z0005
準備費	1	式			YZZ05 レベル2
準備費	1	式			YZZ05001 レベル3
試掘工	1	式			Y4999 レベル4 F=0.71
試掘工 2箇所	1	式			V000000100 00 単第0 -0053 表
【準備費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0047
アスファルト殻受入費 (有)トラスト	0.19	t			F000000800 00
残土処分費 広剛産業福富残土処分場1	0.2	m3			F000000700 00

汚水管渠建設工事(夜間) 内訳表

頁0 -0049

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
共通仮設費率分					Z0019
計算情報..... 対象額..... 率.....					率参照額.....
* * 共通仮設費計 * *					
* * 純工事費 * *					
現場管理費					
計算情報..... 対象額..... 率.....					率参照額.....
* * 工事原価 * *					
一般管理費率分					
計算情報..... 対象額..... 率.....					前払補正率... 率参照額.....
契約保証費					
計算情報..... 対象額..... 率.....					当初請対額 当初対象額
一般管理費計					

汚水管渠建設工事(夜間) 内訳表

頁0 -0050

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
* * 工事価格 * *					
* * 消費税相当額 * *					
計算情報.....					
対象額.....					
率.....					
* * 工事費 * *					
* * 工事費計 * *					
* * 契約保証費計 * *					

施工単価表

頁0 -0051

機械掘削工(バックホウ)

SG1D0001002

單第0 -0001 表

1 m3 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0052

機-01_バックホウ運転

SM0102020

單第0 -0002 表

113 標準型 排2

山積0.28m3(平積0.2m3)

時間 当り

[illegible]

施工単価表

機械投入埋戻工(バックホウ)

SG1D0002003

単第0 -0003 表

1 m3 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	2.5	人			
普通作業員	3.8	人			
機-01_バックホウ運転 113_標準型 排2 山積0.28m3(平積0.2m3)	7.6	時間			単第0-0002 表
タンバ締固め	100	m3			単第0-0004 表
諸雑費	1	式			
1m3当り(計/100m3)					
*** 単位当たり ***	1	m3			
A=1 山積0.28m3			C=6 材料別途		

施工単価表

頁0 -0054

タンパ締固め

SPK24040021

単第0 -0004 表

1

m3 当り

機械構成比: 1.24% 労務構成比: 97.05% 材料構成比: 1.71% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 1,564.30000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>タンパ(ランマ) 質量60～80kg	1.24%		タンパ及びランマ 質量60～80kg		KTPC00020 KTPT00020
特殊作業員	51.22%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	45.83%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	1.71%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
積算単価			積算単価		EP001
A=1 -(全ての費用)					

施工単価表

頁0 -0055

発生土運搬工(4t積級,2t積級,機械積込み)

SG1E0003002

單第0 -0005 表

1 m3 当り

[illegible]

施工単価表

ダンプトラック運転
011 オンロード ディーゼル

SM2203010

単第0 -0006 表

1

日 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
運転手(一般)	1.00	人			
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	32.00	L			
ダンプトラック オンロード・ディーゼル 4t積級	1.29	供用日			
タイヤ損耗費 ダンプトラック 4 t (良)	1.29	供用日			
諸雑費	1	式			
*** 単位当たり ***	1	日			
A=1 011 オンロード ディーゼル C=1 運転労務数量(人/日) E=1.29 機械損料数量(供用日/日)			B=2 4t積級 D=32 燃料消費量(L/日) F=1 路面状況:良好		

施工単価表

積込(ルーズ)
土砂
機械構成比: 43.43% 労務構成比: 37.88% 材料構成比: 18.69% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 236.18000

SPK24040007 土量50,000m3未満 単第0 -0007 表 1 m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・排2014 山積0.8/平積0.6m3	43.43%		バックホウ(クローラ型) 標準型・排2014 山積0.8/平積0.6m3)		MTPC00153 MTPT00153
運転手(特殊)	37.88%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	18.69%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂			B=1 土量50,000m3未満		

施工単価表

頁0 -0058

土砂等運搬

標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む)

機械構成比: 45.59%

SPK24040002

DID区間無し 距離15.5km以下(11.5km超)

労務構成比: 39.52%

材料構成比: 14.89%

市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0008 表

1

標準単価:

m3 当り

2,153.70000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	45.59%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	39.52%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	14.89%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 標準 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) E=39 距離15.5km以下(11.5km超)			B=1 バックホウ山積0.8m3(平積0.6m3) D=1 DID区間無し		

施工単価表

土砂等運搬

標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む)

機械構成比: 45.59%

SPK24040002

DID区間無し 距離13.5km以下(10.0km超)

労務構成比: 39.52%

材料構成比: 14.89%

市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0009 表

1

標準単価:

m3 当り

2,153.70000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	45.59%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	39.52%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	14.89%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 標準 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) E=36 距離13.5km以下(10.0km超)			B=3 バックホウ山積0.45m3(平積0.35m3) D=1 DID区間無し		

施工単価表

頁0 -0060

硬質塩化ビニル管布設工

SG1D0006001

單第0 -0010 表

呼び径 200mm

1 m 当日

[illegible]

施工単価表

頁0 -0061

管理設シート工
幅150mm 2倍折込式 【材工共】

VSE500
地色:茶,文字色:白

單第0 -0011 表

100 m 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0062

管明示シート工（青地，白文字）

SQ061

單第0 -0012 表

100

m 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0063

ソイルセメント基礎工

V0004

單第0 -0013 表

1 m3 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0064

砂基礎工(機械施工)

SG1D0019002

單第0 -0014 表

1 m3 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0065

攪拌混合
セメント量:20.7t/100m3超22.2t/100m3以下
機械構成比:7.59%
セメント 高炉B
労務構成比:19.57%
材料構成比:72.84%
市場単価構成比:0.00%
標準単価:4,177.70000

SPK24040225
単第0 -0015 表
1
m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックハウ(クローラ型) 標準型・超低騒音型・クレーン機能・排3 山積0.8/平積0.6m3,吊能力2.9t	7.59%		バックハウ(クローラ型) 標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排3 山積0.8/平積0.6m3		MTPC00143 MTPT00143
土木一般世話役	5.24%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	5.02%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	4.84%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	4.33%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
その他(労務)			その他(労務)		ER009
セメント(バラ) 高炉B種 【地区単価×改良材使用量(t/m)】	70.24%		セメント高炉B		TTPC00002 TTPT00272
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	2.60%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001

施工単価表

頁0 -0066

攪拌混合

SPK24040225

單第0 -0015 表

セメント量:20.7t/100m³超22.2t/100m³以下

セメント 高炉B

機械構成比: 7.59%

勞務構成比: 19.57%

材料構成比: 72.84%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：¹

m3 当り

4,177.70000

[illegible]

施工単価表

軽量鋼矢板建込工(両側分)

SG1D0033001

単第0 -0016 表

1 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	2.4	人			
特殊作業員	2.4	人			
普通作業員	7.2	人			
機-01_バックホウ運転 113_標準型 排2 山積0.28m3(平積0.2m3)	12.5	時間			単第0-0002 表
諸雑費	1	式			
1m当り(計/100m)					
*** 単位当たり ***	1	m			
A=3 山積0.28m3			B=3 掘削深	2.5m以下	

施工単価表

軽量鋼矢板建込工(両側分)

SG1D0033001

単第0 -0017 表

1 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	2.8	人			
特殊作業員	2.8	人			
普通作業員	8.4	人			
機-01_バックホウ運転 113_標準型 排2 山積0.28m3(平積0.2m3)	13.4	時間			単第0-0002 表
諸雑費	1	式			
1m当り(計/100m)					
*** 単位当たり ***	1	m			
A=3 山積0.28m3			B=4 掘削深	3.0m以下	

施工単価表

軽量鋼矢板引抜工(両側分)

SG1D0033002

単第0 -0018 表

1 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.9	人			
特殊作業員	0.9	人			
普通作業員	2.7	人			
<作>トラッククレーン(油圧伸縮ジブ型) 4.9t吊,オペレータ付	1.0	日			
諸雑費	1	式			
1m当り(計/100m)					
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 TC4.9t吊			B=3 掘削深	2.5m以下	

施工単価表

軽量鋼矢板引抜工(両側分)

SG1D0033002

単第0 -0019 表

頁0 -0070

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1.0	人			
特殊作業員	1.0	人			
普通作業員	3.0	人			
<作>トラッククレーン(油圧伸縮ジブ型) 4.9t吊,オペレータ付	1.1	日			
諸雑費	1	式			
1m当り(計/100m)					
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 TC4.9t吊			B=4 掘削深	3.0m以下	

施工単価表

土留支保工(軽量金属支保工)

SG1D0033008

単第0 -0020 表

頁0 -0071

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1.0	人			
特殊作業員	1.0	人			
普通作業員	3.0	人			
諸雑費	1	式			
1m当り(計/100m)					
*** 単位当たり ***	1	m			
A=2 撤去 C=1 水圧式パイプサポート			B=2 設置段数 2段(掘削深3.5m以下)		

施工単価表

頁0 -0072

組立1号マンホール

SG1D0053002

單第0 -0021 表

1号(内径900mm) 深さ3m以下

箇所 当り

施工単価表

頁0 -0073

底部工(組立式)(組立1号マンホール)

SG1D0053001

單第0 -0022 表

1 箇所 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0074

コンクリート

SPK24040153

単第0 -0023 表

無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB

バックハウ(クレーン機能付)打設

1

m3 当り

機械構成比: 3.90%

労務構成比:

33.90%

材料構成比: 62.20%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

32,842.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックハウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1~3,2011,2014	3.68%		バックハウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	10.56%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	8.00%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	6.83%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	6.59%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	60.32%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	1.78%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0 -0075

コンクリート

SPK24040153

單第0 -0023 表

無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB

バックホウ(クレーン機能付)打設

1

m3 当り

機械構成比: 3.90%

勞務構成比：

33.90%

材料構成比: 62.20%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

32,842.00000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0076

モルタル上塗り(マンホール用)

SG1E0044003

單第0 -0024 表

m2 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0077

モルタル練
高炉

SPK24040154

単第0 -0025 表

1
標準単価： m3 当り
94,888.00000

機械構成比： 0.00% 労務構成比： 83.30% 材料構成比： 16.70% 市場単価構成比： 0.00%

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	55.43%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	27.71%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
セメント(袋) 高炉B種 25kg/袋	11.28%		セメント 高炉B 25kg袋入		TTPC00063 TTPT00063
コンクリート用砂 細目(洗い)	5.42%		砂 細目(洗い)		TTPC00066 TTPT00066
積算単価			積算単価		EP001
A=1 高炉			B=1 -(全ての費用)		

施工単価表

頁0 -0078

内副管取付工

SG1D0051002

單第0 -0026 表

箇所 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0079

内副管材料
昼間

V000000603

單第0 -0027 表

式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0080

機械掘削工(小型バックホウ)

SG1D0001001

單第0 -0028 表

1 m3 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0081

小型バックホウ運転

SM2302010

單第0 -0029 表

112 標準型 排1

山積0.08m³(平積0.06m³)

目 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0082

床掘り

SPK24040015

單第0 -0030 表

土砂 現場制約あり

1

m3 当り

機械構成比: 0.00% 勞務構成比: 100.00% 材料構成比: 0.00% 市場單價構成比: 0.00%

標準単価：

10,038.00000

[illegible]

施工単価表

機械投入埋戻工(小型バックホウ)

SG1D0002002

単第0 -0031 表

1 m3 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	2.5	人			
普通作業員	3.8	人			
小型バックホウ運転 112_標準型 排1 山積0.08m3(平積0.06m3)	1.754	日			単第0-0029 表 100/57
タンバ締固め	100	m3			単第0-0004 表
諸雑費	1	式			
1m3当り(計/100m3)					
*** 単位当たり ***	1	m3			
A=1 山積0.08m3			B=6 材料別途		

施工単価表

頁0 -0084

人力投入埋戾工

SG1D0002001

單第0 -0032 表

1 m3 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0085

発生土運搬工(4t積級,2t積級,機械積込み)

SG1E0003002

單第0 -0033 表

1 m3 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0086

ダンプトラック運転
011 オンロード ディーゼル

SM2203010

単第0 -0034 表

1

日 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
運転手(一般)	1.00	人			
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	21.00	L			
ダンプトラック オンロード・ディーゼル 2t積級	1.29	供用日			
タイヤ損耗費 ダンプトラック 2 t (良)	1.29	供用日			
諸雑費	1	式			
*** 単位当たり ***	1	日			
A=1 011 オンロード ディーゼル C=1 運転労務数量(人/日) E=1.29 機械損料数量(供用日/日)			B=1 2t積級 D=21 燃料消費量(L/日) F=1 路面状況:良好		

施工単価表

頁0 -0087

まず設置工 (塩化ビニル製)

SG1D0088004

單第0 -0035 表

箇所 当り

まず径 200mm

[illegible]

施工単価表

頁0 -0088

取付管布設および支管取付工
管径 150 mm

SG1D0089002

單第0 -0036 表

箇所 当り

施工単価表

頁0 -0089

舗装版破碎
アスファルト舗装版
機械構成比: 13.49% 労務構成比: 80.49% 材料構成比: 6.02% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 207.06000

SPK24040305 障害等無し 舗装版厚15cm以下

単第0 -0037 表 1 m2 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>後方超小旋回バックハウ(クローラ型) 山積0.45m3(平積0.35m3) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	13.49%		バックハウ(クローラ型) [後方超小旋回型] 山積0.45m3(平積0.35m3)		KTPC00066 KTPT00066
土木一般世話役	28.91%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	27.69%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	23.89%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	6.02%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 アスファルト舗装版 C=1 騒音振動対策不要 F=1 積込作業有り			B=1 障害等無し D=1 舗装版厚15cm以下 G=1 -(全ての費用)		

施工単価表

頁0 -0090

インターロッキングブロック工(撤去再使用) SS000117
再使用目的の撤去 [規]100m2未満

單第0 -0038 表

1 m2 当り

[illegible]

施工単価表

現場発生品及び支給品運搬
クレーン装置付BT2t級2.9t吊
機械構成比: 13.58% 労務構成比: 83.54% 材料構成比: 2.88% 市場単価構成比: 0.00%

SPK24040410
片道運搬距離2.0km以下

単第0 -0039 表
1 t 当り
標準単価: 911.68000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
トラック クレーン装置付 ベーストラック2t積吊能力2.9t	13.58%		トラック クレーン装置付 ベーストラック2t級吊能力2.9t		MTPC00154 MTPT00154
運転手(特殊)	42.54%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	41.00%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	2.88%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 C=2 クレーン装置付BT2t級2.9t吊 片道運搬距離2.0km以下			B=1 DID区間無し		

施工単価表

現場発生品及び支給品積込み・荷卸し
クレーン装置付BT2t級2.9t吊

SPK24040411

単第0 -0040 表

1 t 当り
標準単価： 9,082.20000

代表機労材規格(積算地区)		構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)		単価(東京地区)	備考
トラック クレーン装置付 ベーストラック2t積吊能力2.9t		13.52%		トラック クレーン装置付 ベーストラック2t級吊能力2.9t			MTPC00154 MTPT00154
運転手(特殊)		42.39%		運転手(特殊)			RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員		40.83%		特殊作業員			RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)				その他(労務)			ER009
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油		2.86%		軽油パトロール給油			TTPC00013 TTPT00013
積算単価				積算単価			EP001
A=1 クレーン装置付BT2t級2.9t吊							

施工単価表

殻運搬
舗装版破碎
機械構成比: 44.95%

SPK24040151
DID区間無し 運搬距離11.5km以下(6.5km超)
労務構成比: 38.97%

単第0 -0041 表
材料構成比: 16.08%

1
標準単価: 3,512.00000

m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	44.95%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	38.97%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	16.08%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=3 舗装版破碎 C=1 DID区間無し E=1 -(全ての費用)			B=3 機械積込(騒音対策不要,舗装版厚15cm以下) D=46 運搬距離11.5km以下(6.5km超)		

施工単価表

頁0 -0094

不陸整正
補足材料無し
機械構成比: 23.12% 労務構成比: 68.86% 材料構成比: 8.02% 市場単価構成比: 0.00%

SPK24040231

単第0 -0042 表

1
標準単価: 124.50000

m2 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m	11.29%		モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m		MTPC00134 MTPT00134
ロードローラ マカダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m	8.94%		ロードローラ マカダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m		MTPC00135 MTPT00135
<賃>タイヤローラ 質量8～20t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	2.89%		タイヤローラ 質量8～20t		KTPC00007 KTPT00007
運転手(特殊)	44.09%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	12.86%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	9.59%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	2.32%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	8.02%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001

施工単価表

頁0 -0095

不陸整正
補足材料無し

SPK24040231

單第0 -0042 表

1

m2 当り

機械構成比:	23.12%	労務構成比:	68.86%	材料構成比:	8.02%	市場単価構成比:	0.00%	標準単価:	124.50000
--------	--------	--------	--------	--------	-------	----------	-------	-------	-----------

[illegible]

施工単価表

床掘り
土砂 平均施工幅1m以上2m未満
機械構成比: 20.36% 労務構成比: 65.67% 材料構成比: 13.97% 市場単価構成比: 0.00%

SPK24040015
土留方式無し 障害無し

単第0 -0043 表
1
標準単価: 281.39000
m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>後方超小旋回バックハウ(クローラ型) 山積0.45m3(平積0.35m3) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	20.36%		バックハウ(クローラ型) [後方超小旋回型] 山積0.45m3(平積0.35m3)		KTPC00066 KTPT00066
運転手(特殊)	65.67%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	13.97%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 C=1 土留方式無し E=1 -(全ての費用)			B=2 平均施工幅1m以上2m未満 D=1 障害無し		

施工単価表

頁0 -0097

発生土運搬工(4t積級,2t積級,機械積込み)

SG1E0003002

單第0 -0044 表

1 m3 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0098

インターロッキングブロック工(設置)

SS000115

單第0 -0045 表

直線配置3色以上による色合わせ

ブロック厚8cm 標準品 [規]100m2未満

m2

当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0099

下層路盤(歩道部)
全仕上り厚100mm 1層施工
機械構成比: 5.62% 労務構成比: 72.88% 材料構成比: 21.50% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 784.89000

SPK24040233

単第0 -0046 表

RC-30

1 m2 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>小型バックホウ(クローラ型) 山積0.11m3(平積0.08) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	2.91%		小型バックホウ [クローラ型] 山積0.11m3(平積0.08m3)		KTPC00001 KTPT00001
<賃>振動ローラ(搭乗・コンバインド式) 質量3～4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	2.55%		振動ローラ(舗装用) [搭乗式コンバインド型] 質量3～4t		KTPC00009 KTPT00009
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	30.50%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	26.32%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	13.94%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシャーラン 30～0mm	19.41%		再生クラッシャーラン RC-40 [標準数量]全仕上り厚100mm		TTPCD0018 TTPT00352
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	2.03%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

下層路盤(歩道部)

全仕上り厚100mm 1層施工

機械構成比: 5.62%

労務構成比: 72.88%

材料構成比: 21.50%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価: 784.89000

RC-30

SPK24040233

単第0 -0046 表

1

m2

当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=100 D=1 全仕上り厚(mm) -(全ての費用)			B=3 RC-30		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm):100.000(mm)					

施工単価表

頁0 -0101

上層路盤(歩道部)
全仕上り厚140mm 1層施工

SPK24040235

単第0 -0047 表

RM-30

1

m2 当り

機械構成比: 5.20% 労務構成比: 67.43% 材料構成比: 27.37% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 848.39000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>小型バックホウ(クローラ型) 山積0.11m3(平積0.08) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	2.69%		小型バックホウ [クローラ型] 山積0.11m3(平積0.08m3)		KTPC00001 KTPT00001
<賃>振動ローラ(搭乗・コンバインド式) 質量3～4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	2.36%		振動ローラ(舗装用) [搭乗式コンバインド型] 質量3～4t		KTPC00009 KTPT00009
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	28.22%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	24.35%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	12.90%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生粒度調整碎石 30～0mm	25.44%		再生粒度調整碎石 RM-30 [標準数量]全仕上り厚100mm		TTPC00010 TTPT00360
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	1.88%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

上層路盤(歩道部)

全仕上り厚140mm 1層施工

機械構成比: 5.20%

労務構成比: 67.43%

材料構成比: 27.37%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価: 848.39000

SPK24040235

単第0 -0047 表

1

m2

当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=140 D=1 全仕上り厚(mm) -(全ての費用)			B=1 RM-30		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm):140.000(mm)					

施工単価表

頁0 -0103

表層(車道・路肩部)

SPK24040241

単第0 -0048 表

平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)

1層当り平均仕上厚30mm

1

m2 当り

機械構成比: 0.42%

労務構成比: 41.93%

材料構成比: 57.65%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

2,607.70000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5～0.6t	0.26%		振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5～0.6t		MTPC00047 MTPT00047
振動コンパクタ 前進型 運転質量40～60kg	0.14%		振動コンパクタ 前進型 運転質量40～60kg		MTPC00049 MTPT00049
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	20.47%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	14.66%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	4.43%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生加熱アスファルト混合物 再生密粒度(13)	57.42%		密粒度As混合物(20) [標準数量]平均仕上り厚50mm		TTPC00024 TTPT00284
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	0.18%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014

施工単価表

表層(車道・路肩部)

平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)

機械構成比: 0.42%

SPK24040241

1層当り平均仕上厚30mm

労務構成比: 41.93%

材料構成比: 57.65%

市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0048 表

1

標準単価:

m2

当り

2,607.70000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
軽油 パトロール給油, 2 ~ 4KL積載車給油	0.04%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=1 C=7 G=1 I=1	平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) 再生密粒度アスファルト混合物(13) - -(全ての費用)		B=30 E=5 H=1	1層当り平均仕上り厚(mm) 瀝青材料無し -	
【アスファルト混合物単価】 1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値) 1層当り平均仕上り厚(mm):30.000(mm)					

施工単価表

区画線設置(溶融式)

SDT00001

単第0 -0049 表

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_溶融式(手動)【手間のみ】 実線_15cm 時間的制約なし	1,000.000	m			
トラフィックペイント(JISK5665_3種1号) 溶融型(紛体状)ガラスビーズ含有量15～18% 白	598.500	kg			
ガラスビーズ(JISR3301_1号) 粒度0.106～0.850mm	26.250	kg			
プライマー トラフィックペイント接着用	26.250	kg			
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	42.000	L			
諸雑費	1	式			
*** 合計 ***	1,000	m			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 昼間施工 C=1 実線_15cm E=1 アスファルトに設置の場合			B=1 白色 D=1 塗布厚t=1.5mm F=1 時間的制約なし		
G=1 - I=1 -			H=1 - J=1 -(全ての費用)		

施工単価表

頁0 -0106

区画線設置(熔融式)

SDT00001

單第0 -0049 表

実線 15cm

m

当日

[illegible]

施工単価表

頁0 -0107

假設材等(鋼矢板, H鋼, 覆工板, 敷鉄板等)運搬

S1000007

单第0 -0050 表

運搬距離 10km

製品長 12m以内

輕量鋼矢板・開削部

式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0108

基本運賃

運搬距離 10km

S1000009

單第0 -0051 表

製品長 12m以内 運搬質量 2.83t

式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0109

積込み,取卸しに要する費用

S1000009

單第0 -0052 表

式 当り

[illegible]

施工単価表

試掘工
2箇所

V000000100

単第0 -0053 表

1 式 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下	11	m			単第0-0054 表
舗装版破碎積込(小規模土工)	3	m2			単第0-0055 表
般運搬 舗装版破碎 DID区間無し 運搬距離17.0km以下(12.0km超)	0.1	m3			単第0-0056 表
床掘り 土砂 現場制約あり	4	m3			単第0-0057 表
積込(ルーズ) 土砂 土量50,000m3未満	4	m3			単第0-0058 表
機械投入埋戻工(小型バックホウ)	4	m3			単第0-0059 表
下層路盤(歩道部) 全仕上り厚100mm 1層施工 RC-40	3	m2			単第0-0062 表
上層路盤(歩道部) 全仕上り厚120mm 1層施工 RM-30	3	m2			単第0-0063 表
表層(車道・路肩部) 平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) 1層当り平均仕上厚30mm	3	m2			単第0-0064 表
* * * 単位当たり * * *	1	式			

施工単価表

頁0 -0111

舗装版切断

SPK24040306

単第0 -0054 表

アスファルト舗装版

アスファルト舗装版厚15cm以下

1 m 当り

機械構成比: 15.42%

労務構成比:

57.13%

材料構成比: 27.45%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

673.26000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートカッター バキューム式(超低騒音型)・湿式 切削深20cm級ブレード径φ56cm	10.49%		コンクリートカッター バキューム式(超低騒音型)・湿式 切削深20cm級ブレード径φ56cm		MTPC00164 MTPT00164
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員 設計労務単価の補正割増し(1.71)	19.60%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役 設計労務単価の補正割増し(1.71)	10.55%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
普通作業員 設計労務単価の補正割増し(1.71)	8.73%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
その他(労務)			その他(労務)		ER009
コンクリートカッターブレード 自走式切断機用 径45cm(18インチ)	23.29%		コンクリートカッターブレード 径18インチ		TTPC00394 TTPT00394
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	2.83%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

頁0 -0112

鋪裝版切断

SPK24040306

單第0 -0054 表

アスファルト舗装版

アスファルト舗装版厚15cm以下

1

m 当口

機械構成比: 15.42%

勞務構成比：

57.13%

材料構成比: 27.45%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

673.26000

[illegible]

施工単価表

舗装版破碎積込(小規模土工)

SPK24040018

単第0 -0055 表

機械構成比: 20.80% 労務構成比: 71.28% 材料構成比: 7.92% 市場単価構成比: 0.00% 1 標準単価: m2 当り 1,690.80000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
小型バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.13/平積0.10m3	20.80%		小型バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.13/平積0.10m3		MTPC00077 MTPT00077
運転手(特殊) 設計労務単価の補正割増し(1.71)	71.28%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	7.92%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 -(全ての費用)					

施工単価表

殻運搬
舗装版破碎
機械構成比: 18.57% 労務構成比: 72.35% 材料構成比: 9.08% 市場単価構成比: 0.00%

SPK24040151
DID区間無し 運搬距離17.0km以下(12.0km超)

単第0 -0056 表
1
標準単価: 9,258.30000

m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	18.57%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00016T1 MTPT00016T1
運転手(一般) 設計労務単価の補正割増し(1.71)	72.35%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	9.08%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=3 舗装版破碎 C=1 DID区間無し E=1 -(全ての費用)			B=4 機械積込(小規模土工) D=53 運搬距離17.0km以下(12.0km超)		

施工単価表

頁0 -0115

床掘り

SPK24040015

單第0 -0057 表

土砂 現場制約あり

1

m3 当り

機械構成比: 0.00% 勞務構成比: 100.00% 材料構成比: 0.00% 市場單價構成比: 0.00%

標準単価：

10,038.00000

[illegible]

施工単価表

積込(ルーズ)

SPK24040007

単第0 -0058 表

土砂

土量50,000m3未満

1

m3 当り

機械構成比: 43.43% 労務構成比: 37.88% 材料構成比: 18.69% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 236.18000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・排2014 山積0.8/平積0.6m3	43.43%		バックホウ(クローラ型) 標準型・排2014 山積0.8/平積0.6m3)		MTPC00153 MTPT00153
運転手(特殊) 設計労務単価の補正割増し(1.71)	37.88%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	18.69%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂			B=1 土量50,000m3未満		

施工単価表

機械投入埋戻工(小型バックホウ)

SG1D0002002

単第0 -0059 表

1 m3 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	2.5	人			
設計労務単価の補正割増し(1.71)					
普通作業員	3.8	人			
設計労務単価の補正割増し(1.71)					
機-18_小型バックホウ運転 113_標準型 排2 山積0.13m3(平積0.10m3)	1.538	日			単第0-0060 表 100/65
タンバ締固め	100	m3			単第0-0061 表
諸雑費	1	式			
1m3当り(計/100m3)					
*** 単位当たり ***	1	m3			
A=2 山積0.13m3			B=6 材料別途		

施工単価表

頁0 -0118

機-18_小型バックホウ運転

SM1802010

單第0 -0060 表

113 標準型 排2

山積0.13m³(平積0.10m³)

目 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0119

タンパ締固め

SPK24040021

単第0 -0061 表

1

m3 当り

機械構成比: 1.24% 労務構成比: 97.05% 材料構成比: 1.71% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 1,564.30000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>タンパ(ランマ) 質量60～80kg	1.24%		タンパ及びランマ 質量60～80kg		KTPC00020 KTPT00020
特殊作業員 設計労務単価の補正割増し(1.71)	51.22%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員 設計労務単価の補正割増し(1.71)	45.83%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	1.71%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
積算単価			積算単価		EP001
A=1 -(全ての費用)					

施工単価表

頁0 -0120

下層路盤(歩道部)

SPK24040233

単第0 -0062 表

全仕上り厚100mm 1層施工

RC-40

1

m2 当り

機械構成比: 5.62%

労務構成比:

72.88%

材料構成比:

21.50%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

784.89000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>小型バックホウ(クローラ型) 山積0.11m3(平積0.08) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	2.91%		小型バックホウ [クローラ型] 山積0.11m3(平積0.08m3)		KTPC00001 KTPT00001
<賃>振動ローラ(搭乗・コンバインド式) 質量3～4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	2.55%		振動ローラ(舗装用) [搭乗式コンバインド型] 質量3～4t		KTPC00009 KTPT00009
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員 設計労務単価の補正割増し(1.71)	30.50%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊) 設計労務単価の補正割増し(1.71)	26.32%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員 設計労務単価の補正割増し(1.71)	13.94%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシャーラン 40～0mm	19.41%		再生クラッシャーラン RC-40 [標準数量]全仕上り厚100mm		TTPC00008 TTPT00352
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	2.03%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

下層路盤(歩道部)

全仕上り厚100mm 1層施工

機械構成比: 5.62%

労務構成比: 72.88%

材料構成比: 21.50%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価: 784.89000

SPK24040233

単第0 -0062 表

RC-40

1

m2

当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=100 D=1 全仕上り厚(mm) -(全ての費用)			B=4 RC-40		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm):100.000(mm)					

施工単価表

頁0 -0122

上層路盤(歩道部)
全仕上り厚120mm 1層施工

SPK24040235

単第0 -0063 表

機械構成比: 5.20% 労務構成比: 67.43% 材料構成比: 27.37% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 1 m2 当り 848.39000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>小型バックホウ(クローラ型) 山積0.11m3(平積0.08) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	2.69%		小型バックホウ [クローラ型] 山積0.11m3(平積0.08m3)		KTPC00001 KTPT00001
<賃>振動ローラ(搭乗・コンバインド式) 質量3～4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	2.36%		振動ローラ(舗装用) [搭乗式コンバインド型] 質量3～4t		KTPC00009 KTPT00009
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員 設計労務単価の補正割増し(1.71)	28.22%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊) 設計労務単価の補正割増し(1.71)	24.35%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員 設計労務単価の補正割増し(1.71)	12.90%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生粒度調整碎石 30～0mm	25.44%		再生粒度調整碎石 RM-30 [標準数量]全仕上り厚100mm		TTPC00010 TTPT00360
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	1.88%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

上層路盤(歩道部)

全仕上り厚120mm 1層施工

機械構成比: 5.20%

労務構成比: 67.43%

材料構成比: 27.37%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価: 848.39000

SPK24040235

単第0 -0063 表

1 m2 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=120 全仕上り厚(mm) D=1 -(全ての費用)			B=1 RM-30		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm):120.000(mm)					

施工単価表

頁0 -0124

表層(車道・路肩部)

SPK24040241

単第0 -0064 表

平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)

1層当り平均仕上厚30mm

1

m2 当り

機械構成比: 0.43%

労務構成比: 42.30%

材料構成比: 57.27%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

2,852.90000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5～0.6t	0.24%		振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5～0.6t		MTPC00047 MTPT00047
振動コンパクト 前進型 運転質量40～60kg	0.13%		振動コンパクト 前進型 運転質量40～60kg		MTPC00049 MTPT00049
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員 設計労務単価の補正割増し(1.71)	18.71%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員 設計労務単価の補正割増し(1.71)	13.40%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役 設計労務単価の補正割増し(1.71)	4.05%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生加熱アスファルト混合物 再生粗粒度(20)	52.51%		密粒度As混合物(20) [標準数量]平均仕上り厚50mm		TTPC00023 TTPT00284
アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用	4.54%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用		TTPC00026 TTPT00026

施工単価表

頁0 -0125

表層(車道・路肩部)

SPK24040241

単第0 -0064 表

平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)

1層当り平均仕上厚30mm

1

2,852.90000

機械構成比: 0.43%

労務構成比: 42.30%

材料構成比: 57.27%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

当り

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	0.16%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.03%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=1 C=8 G=1 I=1	平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) 再生粗粒度アスファルト混合物(20) - -(全ての費用)		B=30 E=2 H=1	1層当り平均仕上り厚(mm) PK-3 -	
【アスファルト混合物単価】 1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値) 1層当り平均仕上り厚(mm):30.000(mm)					

施工単価表

頁0 -0126

機械掘削工(バックホウ)

SG1D0001002

單第0 -0065 表

1 m3 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0127

機-01_バックホウ運転

SM0102020

單第0 -0066 表

113 標準型 排2

山積0.28m³(平積0.2m³)

時間 当り

[illegible]

施工単価表

機械投入埋戻工(バックホウ)

SG1D0002003

単第0 -0067 表

1 m3 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	2.5	人			
設計労務単価の補正割増し(1.71)					
普通作業員	3.8	人			
設計労務単価の補正割増し(1.71)					
機-01_バックホウ運転 113_標準型 排2 山積0.28m3(平積0.2m3)	7.6	時間			単第0-0066 表
タンバ締固め	100	m3			単第0-0061 表
諸雑費	1	式			
1m3当り(計/100m3)					
*** 単位当たり ***	1	m3			
A=1 山積0.28m3			C=6 材料別途		

施工単価表

頁0 -0129

発生土運搬工(4t積級,2t積級,機械積込み)

SG1E0003002

單第0 -0068 表

1 m3 当り

[illegible]

施工単価表

ダンプトラック運転
011 オンロード ディーゼル

SM2203010

単第0 -0069 表

1

日 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
運転手(一般)	1.00	人			
設計労務単価の補正割増し(1.71)					
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	32.00	L			
ダンプトラック オンロード・ディーゼル 4t積級	1.29	供用日			
タイヤ損耗費 ダンプトラック 4 t (良)	1.29	供用日			
諸雑費	1	式			
*** 単位当たり ***	1	日			
A=1 011 オンロード ディーゼル C=1 運転労務数量(人/日) E=1.29 機械損料数量(供用日/日)			B=2 4t積級 D=32 燃料消費量(L/日) F=1 路面状況:良好		

施工単価表

土砂等運搬

標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む)

機械構成比: 45.59%

SPK24040002

DID区間無し 距離15.5km以下(11.5km超)

労務構成比: 39.52%

材料構成比: 14.89%

市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0070 表

1

標準単価:

m3 当り

2,153.70000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	45.59%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般) 設計労務単価の補正割増し(1.71)	39.52%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	14.89%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 標準 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) E=39 距離15.5km以下(11.5km超)			B=1 バックホウ山積0.8m3(平積0.6m3) D=1 DID区間無し		

施工単価表

土砂等運搬

標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む)

機械構成比: 45.59%

SPK24040002

DID区間無し 距離13.5km以下(10.0km超)

労務構成比: 39.52%

材料構成比: 14.89%

市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0071 表

1

標準単価:

m3 当り

2,153.70000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	45.59%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般) 設計労務単価の補正割増し(1.71)	39.52%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	14.89%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 標準 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) E=36 距離13.5km以下(10.0km超)			B=3 バックホウ山積0.45m3(平積0.35m3) D=1 DID区間無し		

施工単価表

頁0 -0133

硬質塩化ビニル管布設工

SG1D0006001

單第0 -0072 表

呼び径 200mm

1 m 当り

[illegible]

施工単価表

V0005

施工単価表

頁0 -0135

砂基礎工(機械施工)

SG1D0019002

單第0 -0074 表

1 m3 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0136

攪拌混合
セメント量:20.7t/100m3超22.2t/100m3以下
機械構成比:7.59%
SPK24040225
セメント 高炉B
労務構成比:19.57%
材料構成比:72.84%
市場単価構成比:0.00%
単第0 -0075 表
1
m3 当り
標準単価:4,177.70000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・超低騒音型・クレーン機能・排3 山積0.8/平積0.6m3,吊能力2.9t	7.59%		バックホウ(クローラ型) 標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排3 山積0.8/平積0.6m3		MTPC00143 MTPT00143
土木一般世話役 設計労務単価の補正割増し(1.71)	5.24%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊) 設計労務単価の補正割増し(1.71)	5.02%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員 設計労務単価の補正割増し(1.71)	4.84%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員 設計労務単価の補正割増し(1.71)	4.33%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
その他(労務)			その他(労務)		ER009
セメント(バラ) 高炉B種 【地区単価×改良材使用量(t/m)】	70.24%		セメント高炉B		TTPC00002 TTPT00272
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	2.60%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001

施工単価表

頁0 -0137

攪拌混合

SPK24040225

單第0 -0075 表

セメント量:20.7t/100m³超22.2t/100m³以下

セメント 高炉B

機械構成比: 7.59%

勞務構成比: 19.57%

材料構成比: 72.84%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：1

m3 当り

4,177.70000

[illegible]

施工単価表

軽量鋼矢板建込工(両側分)

SG1D0033001

単第0 -0076 表

1 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	2.4	人			
設計労務単価の補正割増し(1.71)					
特殊作業員	2.4	人			
設計労務単価の補正割増し(1.71)					
普通作業員	7.2	人			
設計労務単価の補正割増し(1.71)					
機-01_バックホウ運転 113_標準型 排2 山積0.28m3(平積0.2m3)	12.5	時間			単第0-0066 表
諸雑費	1	式			
1m当り(計/100m)					
*** 単位当たり ***	1	m			
A=3 山積0.28m3			B=3 掘削深	2.5m以下	

施工単価表

軽量鋼矢板引抜工(両側分)

SG1D0033002

単第0 -0077 表

1 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.9	人			
設計労務単価の補正割増し(1.71)					
特殊作業員	0.9	人			
設計労務単価の補正割増し(1.71)					
普通作業員	2.7	人			
設計労務単価の補正割増し(1.71)					
<作>トラッククレーン(油圧伸縮ジブ型) 4.9t吊,オペレータ付	1.0	日			
諸雑費	1	式			
1m当り(計/100m)					
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 TC4.9t吊			B=3 掘削深	2.5m以下	

施工単価表

土留支保工(軽量金属支保工)

SG1D0033008

単第0 -0078 表

頁0 -0140

1 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1.0	人			
設計労務単価の補正割増し(1.71)					
特殊作業員	1.0	人			
設計労務単価の補正割増し(1.71)					
普通作業員	3.0	人			
設計労務単価の補正割増し(1.71)					
諸雑費	1	式			
1m当り(計/100m)					
*** 単位当たり ***	1	m			
A=2 撤去 C=1 水圧式パイプサポート			B=2 設置段数 2段(掘削深3.5m以下)		

施工単価表

頁0 -0141

組立1号マンホール

SG1D0053002

單第0 -0079 表

箇所 当り

1号(内径900mm) 深さ3m以下

[illegible]

施工単価表

頁0 -0142

底部工(組立式)(組立1号マンホール)

SG1D0053001

單第0 -0080 表

1 箇所 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0143

コンクリート

SPK24040153

単第0 -0081 表

無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB

バックホウ(クレーン機能付)打設

1

m3 当り

機械構成比: 3.90%

労務構成比:

33.90%

材料構成比: 62.20%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

32,842.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1~3,2011,2014	3.68%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員 設計労務単価の補正割増し(1.71)	10.56%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員 設計労務単価の補正割増し(1.71)	8.00%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊) 設計労務単価の補正割増し(1.71)	6.83%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役 設計労務単価の補正割増し(1.71)	6.59%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	60.32%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	1.78%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0 -0144

コンクリート

SPK24040153

单第0 -0081 表

無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB

バックホウ(クレーン機能付)打設

1

m3 当り

機械構成比: 3.90%

勞務構成比：

33.90%

材料構成比: 62.20%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

32,842.00000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0145

モルタル上塗り(マンホール用)

SG1E0044003

單第0 -0082 表

1 m2 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0146

モルタル練
高炉

SPK24040154

単第0 -0083 表

1
標準単価： m3 当り
94,888.00000

機械構成比：0.00%		労務構成比：83.30%		材料構成比：16.70%		市場単価構成比：0.00%		標準単価：94,888.00000	
代表機労材規格(積算地区)		構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)		単価(東京地区)	備考		
普通作業員		55.43%		普通作業員			RTPC00002 RTPT00002		
設計労務単価の補正割増し(1.71)									
土木一般世話役		27.71%		土木一般世話役			RTPC00009 RTPT00009		
設計労務単価の補正割増し(1.71)									
その他(労務)				その他(労務)			ER009		
セメント(袋) 高炉B種 25kg/袋		11.28%		セメント 高炉B 25kg袋入			TTPC00063 TTPT00063		
コンクリート用砂 細目(洗い)				砂 細目(洗い)					
積算単価				積算単価			EP001		
A=1 高炉				B=1 -(全ての費用)					

施工単価表

頁0 -0147

底部工(組立式)(組立1号マンホール)

SG1D0053001

單第0 -0084 表

1 箇所 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0148

内副管取付工

SG1D0051002

單第0 -0085 表

箇所 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0149

内副管取付工

SG1D0051002

單第0 -0086 表

箇所 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0150

内副管取付工

SG1D0051002

單第0 -0087 表

箇所 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0151

内副管材料
夜間

V000000601

単第0 -0088 表

1 式 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
薄肉管(VU)(JISK6741)PE 呼び径150(165×5.1)	7.953	m			
90°曲管(90ST) 副管用継手,呼び径150	3	個			
副管取付けバンドアンカー込 本管φ200 副管φ150 SUS.304φ150用	13	個			
貼付型内副管用継手 硬質塩化ビニル管 1号用 本管径φ200 副管径φ150	1	個			
貼付型内副管用継手 硬質塩化ビニル管 2号用 本管径φ200 副管径φ150	2	個			
薄肉管(VU)(JISK6741)PE 呼び径100(114×3.1)	0.49	m			
90°曲管(90ST) 副管用継手,呼び径100	1	個			
副管取付けバンドアンカー込 本管φ150 副管φ100 SUS.304φ100用	2	個			
貼付型内副管用継手 硬質塩化ビニル管 1号用 本管径φ150 副管径φ100	1	個			
*** 単位当たり ***	1	式			

施工単価表

頁0 -0152

機械掘削工(小型バックホウ)

SG1D0001001

單第0 -0089 表

1 m3 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0153

小型バックホウ運転

SM2302010

單第0 -0090 表

112 標準型 排1

山積0.08m³(平積0.06m³)

目 当り

[illegible]

施工単価表

機械投入埋戻工(小型バックホウ)

SG1D0002002

単第0 -0091 表

1 m3 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	2.5	人			
設計労務単価の補正割増し(1.71)					
普通作業員	3.8	人			
設計労務単価の補正割増し(1.71)					
小型バックホウ運転 112_標準型 排1 山積0.08m3(平積0.06m3)	1.754	日			単第0-0090 表 100/57
タンバ締固め	100	m3			単第0-0061 表
諸雑費	1	式			
1m3当り(計/100m3)					
*** 単位当たり ***	1	m3			
A=1 山積0.08m3			B=6 材料別途		

施工単価表

頁0 -0155

人力投入埋戻工

SG1D0002001

單第0 -0092 表

1 m3 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0156

発生土運搬工(4t積級,2t積級,機械積込み)

SG1E0003002

單第0 -0093 表

1 m3 当り

[illegible]

施工単価表

ダンプトラック運転
011 オンロード ディーゼル

2t積級

SM2203010

単第0 -0094 表

1

日 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
運転手(一般)	1.00	人			
設計労務単価の補正割増し(1.71)					
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	21.00	L			
ダンプトラック オンロード・ディーゼル 2t積級	1.29	供用日			
タイヤ損耗費 ダンプトラック 2 t (良)	1.29	供用日			
諸雑費	1	式			
*** 単位当たり ***	1	日			
A=1 011 オンロード ディーゼル C=1 運転労務数量(人/日) E=1.29 機械損料数量(供用日/日)			B=1 2t積級 D=21 燃料消費量(L/日) F=1 路面状況:良好		

施工単価表

頁0 -0158

まず設置工 (塩化ビニル製)

SG1D0088004

單第0 -0095 表

箇所 当り

まず径 200mm

施工単価表

頁0 -0160

管理設シート工
幅150mm 2倍折込式 【材工共】

VSE500
地色:茶,文字色:白

單第0 -0097 表

100 m 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0161

管明示シート工（青地，白文字）

SQ061

單第0 -0098 表

100

m 当り

[illegible]

施工単価表

推進工（車上プラント）
低耐荷力泥土圧

V000000200

単第0 -0099 表

1 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1.0	人			
設計労務単価の補正割増し(1.71)					
特殊作業員	2.0	人			
設計労務単価の補正割増し(1.71)					
普通作業員	2.0	人			
設計労務単価の補正割増し(1.71)					
滑材	108	L			
機-18_トラック運転 021_クレーン装置付 ベーストラック4t級 吊能力2.9t	1.0	日			単第0-0100 表
推進工機械器具損料（ 1 ） 推進機本体	1.0	日			
推進工機械器具損料（ 2 ） 先導体、ケーシング&スクリュー、ピン弁 カッターヘッド、ホース・ケーブル	1.0	日			
諸雑費	20	%			#09
1m当り(計/推進日進量)					
＊ ＊ ＊ 単位当たり ＊ ＊ ＊	1	m			

施工単価表

頁0 -0163

機-18_トラック運転

SM1803020

單第0 -0100 表

021 クレーン装置付

ベーストラック4t級 吊能力2.9t

目 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0164

スクリーコンベヤ類撤去工
低耐荷力泥土圧

SG1D0404002

單第0 -0101 表

呼び径 200 ~ 450mm

1 m 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0165

添加材注入工 低耐荷力泥土圧

V000000300

單第0 -0102 表

1 m 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0166

側溝清掃車運搬

S1030031

單第0 -0103 表

運搬距離 7.0km超え14.0km以下

100

m3

当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0167

機-19_側溝清掃車運転
ブロー式

S9000083

單第0 -0104 表

ホッパ容量9.0m³ 風量40m³/min

目 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0168

坑口工
低耐荷力泥土圧推進

SG1D0098008

単第0 -0105 表

1 箇所 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役 設計労務単価の補正割増し(1.71)	0.2	人			
溶接工 設計労務単価の補正割増し(1.71)	0.2	人			
普通作業員 設計労務単価の補正割増し(1.71)	0.2	人			
坑口止水器 VP φ 200 (低耐荷力推進工法)	1	組			
鋼材溶接工	1.9	m			単第0-0106 表
鋼材切断工	3.8	m			単第0-0107 表
機-18_トラック(クレーン装置付)運転 ベーストラック4~4.5t積_吊能力2.9t	0.2	日			単第0-0108 表
諸雑費	1	式			
* * * 単位当たり * * *	1	箇所			
A=1 呼び径 200mm C=14 【F】電力料(kWh)			B=12 【F】止水器(組)		

施工単価表

鋼材溶接工

SG1E0098001

単第0 -0106 表

1 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.010	人			
設計労務単価の補正割増し(1.71)					
溶接工	0.076	人			
設計労務単価の補正割増し(1.71)					
普通作業員	0.021	人			
設計労務単価の補正割増し(1.71)					
電力量	2.7	kWh			
被覆アーク溶接棒 高張力鋼用(JISZ3211)E4916 棒径5.0mm	0.4	kg			
電気溶接機 交流アーク式(手動・電撃防止器内蔵型) 定格電流250A	0.076	日			
諸雑費	30	%			#09
*** 単位当たり ***	1	m			
A=14 電力料【登録単価CODE】(kWh)					

施工単価表

頁0 -0170

鋼材切断工

SG1E0098002

單第0 -0107 表

1 m 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0171

機-18_トラック(クレーン装置付)運転
ベーストラック4~4.5t積 吊能力2.9t

S9057

单第0 -0108 表

1 日 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0172

鏡切り工
低耐荷力泥土圧推進

SG1D0100010

單第0 -0109 表

1 箇所 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0173

鏡切り工

SG1E0100001

單第0 -0110 表

1 m 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0174

推進設備工 低耐荷力泥土圧

SG1D0101022

單第0 -0111 表

箇所 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0175

先導体据付撤去工
低耐荷力泥土圧

SG1D0101024

單第0 -0112 表

箇所 当り

[illegible]

施工単価表

簡易鋼管推進工（マルチモール）
SP φ 300

V0050

単第0 -0113 表

1 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1	人			
設計労務単価の補正割増し(1.71)					
特殊作業員	1	人			
設計労務単価の補正割増し(1.71)					
普通作業員	1	人			
設計労務単価の補正割増し(1.71)					
クレーン装置付トラック運転費	5.7	式			単第0-0114 表
発動発電機運転費	1	日			単第0-0115 表
マルチモール 一式	1	日			
自動排土装置	1	日			
1m当り(計/推進日進量)		m			
* * * 単位当たり * * *	1	m			

施工単価表

頁0 -0177

クレーン装置付トラック運転費

V000000500

單第0 -0114 表

式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0178

発動発電機運転費

V000000700

單第0 -0115 表

1 日 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0180

排水污泥土处理費

S1020015

單第0 -0117 表

目 当り

[illegible]

施工単価表

準備工（マルチモール）

V000000800

V000000900

施工単価表

鏡切り工

SG1E0100001

施工単価表

坑口工（マルチモール工法）

V0000013000

施工単価表

頁0 -0189

鋼材溶接工

V0008

單第0 -0126 表

1 m 当り

施工単価表

頁0 -0190

鋼材切断工

V00009

單第0 -0127 表

1 m 当り

施工単価表

頁0 -0191

塩ビ管挿入工

SG1D0413001

單第0 -0128 表

1 m 当り

施工単価表

頁0 -0192

中込注入工（マルチモール）

V000001200

單第0 -0129 表

1 m3 当り

施工単価表

頁0 -0193

問詰材

V000001100

單第0 -0130 表

m3 当日

施工単価表

頁0 -0194

立坑掘削工(クラムシェル)

SG1D0001004

單第0 -0131 表

1 m3 当り

施工単価表

頁0 -0195

機-01 ドラグライン及びクラムシェル運転

SM0102040

單第0 -0132 表

061 油圧クラムシェル テレスコピック

バケット容量(平積0.4m3)

時間 当り

施工単価表

頁0 -0196

コンクリート

SPK24040153

単第0 -0133 表

無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB

バックホウ(クレーン機能付)打設

1

m3 当り

機械構成比: 3.79%

労務構成比:

35.68%

材料構成比:

60.53%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

33,754.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1~3,2011,2014	3.58%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員 設計労務単価の補正割増し(1.71)	10.28%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員 設計労務単価の補正割増し(1.71)	9.55%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役 設計労務単価の補正割増し(1.71)	7.10%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊) 設計労務単価の補正割増し(1.71)	6.64%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	58.70%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	1.73%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

型枠
一般型枠
機械構成比: 0.00%
労務構成比: 100.00%
材料構成比: 0.00%
市場単価構成比: 0.00%

SPK24040155
鉄筋・無筋構造物

単第0 -0134 表
1
標準単価: 9,352.20000
m2 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
型わく工 設計労務単価の補正割増し(1.71)	46.19%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員 設計労務単価の補正割増し(1.71)	25.55%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役 設計労務単価の補正割増し(1.71)	9.57%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=1 一般型枠 C=1 -(全ての費用)			B=1 鉄筋・無筋構造物		

施工単価表

頁0 -0199

圧入掘削積込み工

SG1D0602001

単第0 -0135 表

呼び径 1,800mm

砂質土

1

m

当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.138	人			
設計労務単価の補正割増し(1.71)					
特殊作業員	0.138	人			
設計労務単価の補正割増し(1.71)					
普通作業員	0.277	人			
設計労務単価の補正割増し(1.71)					
機-01_圧入機運転 揺動圧入機 呼び径 1,800mm	0.9	時間			単第0-0136 表
機-01_ドラグライン及びクラムシェル運転 061_油圧クラムシェル テレスコピック バケット容量(平積0.26～0.3m3)	0.474	時間			単第0-0137 表 0.9/1.9
<作>ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 16t吊,オペレータ付 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.138	日			
諸雑費	1	式			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=2 砂質土 C=2 呼び径 1,800mm E=51 【F】圧入機損料(時間)			B=3 適用範囲 N 30 D=1 揺動圧入機 F=5.3 圧入機の燃料消費量(L/時間)		

施工単価表

頁0 -0203

ケーシング溶接工

SG1E0602001

單第0 -0139 表

1 m 当り

施工単価表

頁0 -0204

ケーシング引上げ工

SG1D0602003

單第0 -0140 表

呼び径 1,800mm

引上げ延長

箇所 当り

施工単価表

ケーシング引上げ工

SG1E0602002

単第0 -0141 表

呼び径 1,800mm

揺動圧入機

1

m

当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.62	人			
設計労務単価の補正割増し(1.71)					
特殊作業員	0.62	人			
設計労務単価の補正割増し(1.71)					
普通作業員	1.24	人			
設計労務単価の補正割増し(1.71)					
機-01_圧入機運転 揺動圧入機 呼び径 1,800mm	5.0	時間			単第0-0136 表
<作>ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 16t吊,オペレータ付 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.62	日			
諸雑費	1	式			
1m当り					
*** 単位当たり ***	1	m			
A=2 呼び径 1,800mm C=51 圧入機損料【登録単価CODE】(時間)			B=1 揺動圧入機 D=5.3 圧入機の燃料消費量(L/時間)		

施工単価表

ケーシング撤去工
呼び径 1,800mm

SG1D0602004

単第0 -0142 表

1

箇所 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.07	人			
設計労務単価の補正割増し(1.71)					
特殊作業員	0.07	人			
設計労務単価の補正割増し(1.71)					
普通作業員	0.07	人			
設計労務単価の補正割増し(1.71)					
トラック運転 021_クレーン装置付 ベーストラック4t級 吊能力2.9t	0.53	時間			単第0-0143 表
ケーシング切断工	10.415	m			単第0-0144 表
諸雑費	1	式			
*** 単位当たり ***	1	箇所			
A=2 呼び径 1,800mm			B=1.19	ケーシング撤去長(m)	

施工単価表

頁0 -0207

トラック運転
021 クレーン装置付

SM0103020

單第0 -0143 表

ベーストラック4t級 吊能力2.9t

時間 当り

施工単価表

頁0 -0208

ケーシング切断工

SG1E0602003

單第0 -0144 表

1 m 当り

施工単価表

頁0 -0209

土砂等運搬

標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む)

機械構成比: 45.59%

SPK24040002

DID区間無し 距離11.5km以下(9.5km超)

労務構成比: 39.52%

材料構成比: 14.89%

市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0145 表

1

標準単価:

m3 当り

1,756.90000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	45.59%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般) 設計労務単価の補正割増し(1.71)	39.52%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	14.89%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 標準 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) E=33 距離11.5km以下(9.5km超)			B=1 バックホウ山積0.8m3(平積0.6m3) D=1 DID区間無し		

施工単価表

頁0 -0210

埋戻モルタル打設工

V000001300

單第0 -0146 表

1 m3 当り

施工単価表

機械設置撤去工
呼び径 1,800mm

SG1D0604001

単第0 -0147 表

1 回 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.17	人			
設計労務単価の補正割増し(1.71)					
特殊作業員	0.17	人			
設計労務単価の補正割増し(1.71)					
普通作業員	0.34	人			
設計労務単価の補正割増し(1.71)					
機-01_圧入機運転 揺動圧入機 呼び径 1,800mm	1.4	時間			単第0-0136 表
<作>ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 16t吊,オペレータ付 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.17	日			
諸雑費	1	式			
*** 単位当たり ***	1	回			
A=2 呼び径 1,800mm C=51 圧入機損料【登録単価CODE】(時間)			B=1 揺動圧入機 D=5.3 圧入機の燃料消費量(L/時間)		

施工単価表

覆工板・覆工板受桁設置撤去工
推進立坑 覆工板設置面積50m2以下

SG1D0038001

単第0 -0148 表

1

m2

当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	3.45	人			
設計労務単価の補正割増し(1.71)					
とび工	6.90	人			
設計労務単価の補正割増し(1.71)					
溶接工	3.45	人			
設計労務単価の補正割増し(1.71)					
普通作業員	3.45	人			
設計労務単価の補正割増し(1.71)					
BH(クローラ型クレーン機能付)運転 山積0.45m3(平積0.35)吊能力2.9t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	3.45	日			単第0-0149 表
諸雑費	9	%			#09
1m2当り(計/100m2)					
*** 単位当たり ***	1	m2			
A=2 山積0.45m3 クレーン付2.9t吊			B=1 設置		

施工単価表

頁0 -0213

BH(クローラ型クレーン機能付)運転

SM2800007

单第0 -0149 表

排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音

1

目 当り

施工単価表

覆工板・覆工板受桁設置撤去工
推進立坑 覆工板設置面積50m2以下

SG1D0038001

単第0 -0150 表

1 m2 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	2.10	人			
設計労務単価の補正割増し(1.71)					
とび工	4.20	人			
設計労務単価の補正割増し(1.71)					
溶接工	2.10	人			
設計労務単価の補正割増し(1.71)					
普通作業員	2.10	人			
設計労務単価の補正割増し(1.71)					
BH(クローラ型クレーン機能付)運転 山積0.45m3(平積0.35)吊能力2.9t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	2.10	日			単第0-0149 表
諸雑費	11	%			#09
1m2当り(計/100m2)					
*** 単位当たり ***	1	m2			
A=2 山積0.45m3 クレーン付2.9t吊			B=2 撤去		

施工単価表

頁0 -0215

碎石基礎工(機械施工)

SG1D0020002

單第0 -0151 表

1 m3 当り

施工単価表

頁0 -0216

機械掘削工(バックホウ)

SG1D0001002

單第0 -0152 表

1 m3 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0217

機-01_バックホウ運転

SM0102020

單第0 -0153 表

113 標準型 排2

山積0.8m³(平積0.6m³)

時間 当り

[illegible]

施工単価表

軽量鋼矢板建込工(両側分)

SG1D0033001

単第0 -0154 表

1 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	2.8	人			
設計労務単価の補正割増し(1.71)					
特殊作業員	2.8	人			
設計労務単価の補正割増し(1.71)					
普通作業員	8.4	人			
設計労務単価の補正割増し(1.71)					
機-01_バックホウ運転 113_標準型 排2 山積0.28m3(平積0.2m3)	13.4	時間			単第0-0066 表
諸雑費	1	式			
1m当り(計/100m)					
*** 単位当たり ***	1	m			
A=3 山積0.28m3			B=4 掘削深	3.0m以下	

施工単価表

軽量鋼矢板引抜工(両側分)

SG1D0033002

単第0 -0155 表

1 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1.0	人			
設計労務単価の補正割増し(1.71)					
特殊作業員	1.0	人			
設計労務単価の補正割増し(1.71)					
普通作業員	3.0	人			
設計労務単価の補正割増し(1.71)					
<作>トラッククレーン(油圧伸縮ジブ型) 4.9t吊,オペレータ付	1.1	日			
諸雑費	1	式			
1m当り(計/100m)					
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 TC4.9t吊			B=4 掘削深	3.0m以下	

施工単価表

土留支保工(軽量金属支保工)

SG1D0033008

単第0 -0156 表

頁0 -0220

1 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.6	人			
設計労務単価の補正割増し(1.71)					
特殊作業員	0.6	人			
設計労務単価の補正割増し(1.71)					
普通作業員	1.8	人			
設計労務単価の補正割増し(1.71)					
諸雑費	1	式			
1m当り(計/100m)					
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 設置 C=1 水圧式パイプサポート H=1 -			B=1 設置段数 1段(掘削深2.0m以下) D=1 - L=1 -		

施工単価表

土留支保工(軽量金属支保工)

SG1D0033008

単第0 -0157 表

頁0 -0221

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.5	人			
設計労務単価の補正割増し(1.71)					
特殊作業員	0.5	人			
設計労務単価の補正割増し(1.71)					
普通作業員	1.5	人			
設計労務単価の補正割増し(1.71)					
諸雑費	1	式			
1m当り(計/100m)					
*** 単位当たり ***	1	m			
A=2 撤去 C=1 水圧式パイプサポート			B=1	設置段数 1段(掘削深2.0m以下)	

施工単価表

頁0 -0223

薬液注入工

SG1D0039001

單第0 -0158 表

本 当り

(No.1 発進坑口 本館坑口)

[illegible]

施工単価表

頁0 -0224

削孔消耗材料費

SG1L0039017

單第0 -0159 表

1 m 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0225

注入消耗材料費

SG1L0039018

單第0 -0160 表

KL 当り[illegible]

施工単価表

頁0 -0227

薬液注入工
(No.0-2 既設MH)

SG1D0039001

單第0 -0161 表

本 当り

施工単価表

頁0 -0228

薬液注入工

SG1D0039001

単第0 -0162 表

(No.1 発進坑口 取付坑口)

1 本 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.119	人			
設計労務単価の補正割増し(1.71)					
特殊作業員	0.356	人			
設計労務単価の補正割増し(1.71)					
普通作業員	0.237	人			
設計労務単価の補正割増し(1.71)					
注入薬剤 溶液型無機瞬結タイプ	936.000	L			
ボーリングマシン 油圧式 5.5kW級	0.237	日			
薬液注入施工機器 薬液注入ポンプ 吐出量5～20L/min×2圧力9.8MPa	0.237	日			
削孔消耗材料費	4.114	m			単第0-0159 表
注入消耗材料費	0.936	kL			単第0-0160 表 936/1000
諸雑費	19	%			#09
*** 単位当たり ***	1	本			
A=1 単相方式 2セット C=4.114 砂質土の削孔長(m) E=3.744 総注入量(kL)			B=0 礫質土の削孔長(m) D=0 粘性土の削孔長(m) F=4 注入本数(本)		
G=1.544 土被り長(m) I=1 -			H=17 【F】注入材料各種(L)		

施工単価表

頁0 -0230

薬液注入工
(ますNo.27)

SG1D0039001

単第0 -0163 表

1 本 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.120	人			
設計労務単価の補正割増し(1.71)					
特殊作業員	0.361	人			
設計労務単価の補正割増し(1.71)					
普通作業員	0.241	人			
設計労務単価の補正割増し(1.71)					
注入薬剤 溶液型無機瞬結タイプ	980.333	L			
ボーリングマシン 油圧式 5.5kW級	0.241	日			
薬液注入施工機器 薬液注入ポンプ 吐出量5～20L/min×2圧力9.8MPa	0.241	日			
削孔消耗材料費	3.884	m			単第0-0159 表
注入消耗材料費	0.980	kL			単第0-0160 表 980.333/1000
諸雑費	19	%			#09
*** 単位当たり ***	1	本			
A=1 単相方式 2セット C=3.884 砂質土の削孔長(m) E=2.941 総注入量(kL)			B=0 礫質土の削孔長(m) D=0 粘性土の削孔長(m) F=3 注入本数(本)		
G=1.584 土被り長(m) I=1 -			H=17 【F】注入材料各種(L)		

施工単価表

頁0 -0231

薬液注入工
(ますNo.27)

SG1D0039001

單第0 -0163 表

本 当り

施工単価表

注入設備据付・解体工(車上)

SG1D0039004

単第0 -0164 表

1 現場 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	2.0	人			
設計労務単価の補正割増し(1.71)					
特殊作業員	2.6	人			
設計労務単価の補正割増し(1.71)					
普通作業員	3.7	人			
設計労務単価の補正割増し(1.71)					
トラック運転 021_クレーン装置付 ベーストラック4t級 吊能力2.9t	14.5	時間			単第0-0165 表
トラック 普通型 4～4.5t積	3.000	日			2*1.5 供用日の割増率α
諸雑費	1	式			
トラック損料(注入時)	2.439	日			単第0-0166 表
*** 単位当たり ***	1	現場			
A=14.137 総注入量(kL) C=8 1日当り施工本数(本)			B=1.087 1本当り注入量(kL/本) D=1.5 供用日の割増率α		

施工単価表

頁0 -0233

トラック運転
021 クレーン装置付

SM0103020

單第0 -0165 表

ベーストラック4t級 吊能力2.9t

時間 当り

施工単価表

頁0 -0234

トラック損料(注入時)

SG1E0039001

單第0 -0166 表

1 日 当り

[illegible]

施工単価表

舗装版破碎
アスファルト舗装版
機械構成比: 13.49%

SPK24040305
障害等無し 舗装版厚15cm以下
労務構成比: 80.49%

材料構成比: 6.02%

市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0167 表

1
標準単価:

m2 当り
207.06000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>後方超小旋回バックハウ(クローラ型) 山積0.45m3(平積0.35m3) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	13.49%		バックハウ(クローラ型) [後方超小旋回型] 山積0.45m3(平積0.35m3)		KTPC00066 KTPT00066
土木一般世話役 設計労務単価の補正割増し(1.71)	28.91%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊) 設計労務単価の補正割増し(1.71)	27.69%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員 設計労務単価の補正割増し(1.71)	23.89%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	6.02%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 C=1 F=1 アスファルト舗装版 騒音振動対策不要 積込作業有り			B=1 D=1 G=1 障害等無し 舗装版厚15cm以下 -(全ての費用)		

施工単価表

頁0 -0236

インターロッキングブロック工(撤去再使用) SS000117
再使用目的の撤去 [規]100m2未満

單第0 -0168 表

1 m2 当り

施工単価表

現場発生品及び支給品運搬
クレーン装置付BT2t級2.9t吊
機械構成比: 13.58% 労務構成比: 83.54% 材料構成比: 2.88% 市場単価構成比: 0.00%

SPK24040410
片道運搬距離2.0km以下

単第0 -0169 表

1
標準単価: 911.68000

t 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
トラック クレーン装置付 ベーストラック2t積吊能力2.9t	13.58%		トラック クレーン装置付 ベーストラック2t級吊能力2.9t		MTPC00154 MTPT00154
運転手(特殊) 設計労務単価の補正割増し(1.71)	42.54%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員 設計労務単価の補正割増し(1.71)	41.00%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	2.88%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 C=2 クレーン装置付BT2t級2.9t吊 片道運搬距離2.0km以下			B=1 DID区間無し		

施工単価表

現場発生品及び支給品積込み・荷卸し
クレーン装置付BT2t級2.9t吊

SPK24040411

単第0 -0170 表

1
標準単価：
t 当り
9,082.20000

機械構成比： 13.52% 労務構成比： 83.62% 材料構成比： 2.86% 市場単価構成比： 0.00%

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
トラック クレーン装置付 ベーストラック2t積吊能力2.9t	13.52%		トラック クレーン装置付 ベーストラック2t級吊能力2.9t		MTPC00154 MTPT00154
運転手(特殊) 設計労務単価の補正割増し(1.71)	42.39%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員 設計労務単価の補正割増し(1.71)	40.83%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	2.86%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 クレーン装置付BT2t級2.9t吊					

施工単価表

殻運搬
舗装版破碎
機械構成比: 44.95%

SPK24040151
DID区間無し 運搬距離11.5km以下(6.5km超)
労務構成比: 38.97%

単第0 -0171 表
材料構成比: 16.08%

1
標準単価: 3,512.00000

m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	44.95%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般) 設計労務単価の補正割増し(1.71)	38.97%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	16.08%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=3 舗装版破碎 C=1 DID区間無し E=1 -(全ての費用)			B=3 機械積込(騒音対策不要,舗装版厚15cm以下) D=46 運搬距離11.5km以下(6.5km超)		

施工単価表

頁0 -0240

不陸整正
補足材料無し
機械構成比: 23.12% 労務構成比: 68.86% 材料構成比: 8.02% 市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0172 表

1
標準単価: 124.50000

m2 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m	11.29%		モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m		MTPC00134 MTPT00134
ロードローラ マカダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m	8.94%		ロードローラ マカダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m		MTPC00135 MTPT00135
<賃>タイヤローラ 質量8～20t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	2.89%		タイヤローラ 質量8～20t		KTPC00007 KTPT00007
運転手(特殊) 設計労務単価の補正割増し(1.71)	44.09%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員 設計労務単価の補正割増し(1.71)	12.86%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員 設計労務単価の補正割増し(1.71)	9.59%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役 設計労務単価の補正割増し(1.71)	2.32%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	8.02%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001

施工単価表

頁0 -0241

不陸整正
補足材料無し

SPK24040231

單第0 -0172 表

1

m2 当り

機械構成比:	23.12%	労務構成比:	68.86%	材料構成比:	8.02%	市場単価構成比:	0.00%	標準単価:	124.50000
--------	--------	--------	--------	--------	-------	----------	-------	-------	-----------

[illegible]

施工単価表

床掘り
土砂 平均施工幅1m以上2m未満
機械構成比: 20.36% 労務構成比: 65.67% 材料構成比: 13.97% 市場単価構成比: 0.00%

SPK24040015
土留方式無し 障害無し

単第0 -0173 表

1
標準単価: 281.39000

m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>後方超小旋回バックハウ(クローラ型) 山積0.45m3(平積0.35m3) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	20.36%		バックハウ(クローラ型) [後方超小旋回型] 山積0.45m3(平積0.35m3)		KTPC00066 KTPT00066
運転手(特殊) 設計労務単価の補正割増し(1.71)	65.67%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	13.97%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 C=1 土留方式無し E=1 -(全ての費用)			B=2 平均施工幅1m以上2m未満 D=1 障害無し		

施工単価表

頁0 -0243

発生土運搬工(4t積級,2t積級,機械積込み)

SG1E0003002

單第0 -0174 表

1 m3 当り

施工単価表

頁0 -0244

表層(車道・路肩部)

SPK24040241

単第0 -0175 表

平均幅員3.0m超

1層当り平均仕上厚50mm

1

m2 当り

機械構成比: 1.35%

労務構成比: 9.47%

材料構成比: 89.18%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,836.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>アスファルトフィニッシャ(ホイール型) 舗装幅2.3～6.0m 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.87%		アスファルトフィニッシャ [ホイール型] 舗装幅2.3～6.0m		KTPC00060 KTPT00060
<賃>タイヤローラ 質量8～20t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.13%		タイヤローラ 質量8～20t		KTPC00007 KTPT00007
<賃>ロードローラ(マカダム) 質量10～12t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)	0.13%		ロードローラ [マカダム]質量10t～12t		KTPC00047 KTPT00047
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員 設計労務単価の補正割増し(1.71)	3.39%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊) 設計労務単価の補正割増し(1.71)	1.94%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員 設計労務単価の補正割増し(1.71)	1.89%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役 設計労務単価の補正割増し(1.71)	0.67%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

頁0 -0245

表層(車道・路肩部)

平均幅員3.0m超

機械構成比: 1.35%

SPK24040241

1層当り平均仕上厚50mm

労務構成比: 9.47%

材料構成比: 89.18%

市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0175 表

1

標準単価:

m2

当り

1,836.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生加熱アスファルト混合物 再生密粒度(20)	81.56%		密粒度As混合物(20) [標準数量]平均仕上り厚50mm		TTPCD0038 TTPT00284
アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用	7.06%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用		TTPC00026 TTPT00026
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.47%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=4 C=6 G=1 I=1 平均幅員3.0m超 再生密粒度アスファルト混合物(20) - -(全ての費用)			B=50 E=2 H=2 1層当り平均仕上り厚(mm) PK-3 夜間割増有		
【アスファルト混合物単価】 1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値) 1層当り平均仕上り厚(mm):50.000(mm)					

施工単価表

頁0 -0246

下層路盤(歩道部)

SPK24040233

単第0 -0176 表

全仕上り厚70mm 1層施工

RC-30

1

m2 当り

機械構成比: 5.62%

労務構成比: 72.88%

材料構成比: 21.50%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

784.89000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>小型バックホウ(クローラ型) 山積0.11m3(平積0.08) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	2.91%		小型バックホウ [クローラ型] 山積0.11m3(平積0.08m3)		KTPC00001 KTPT00001
<賃>振動ローラ(搭乗・コンバインド式) 質量3～4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	2.55%		振動ローラ(舗装用) [搭乗式コンバインド型] 質量3～4t		KTPC00009 KTPT00009
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員 設計労務単価の補正割増し(1.71)	30.50%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊) 設計労務単価の補正割増し(1.71)	26.32%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員 設計労務単価の補正割増し(1.71)	13.94%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシャーラン 30～0mm	19.41%		再生クラッシャーラン RC-40 [標準数量]全仕上り厚100mm		TTPCD0018 TTPT00352
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	2.03%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

下層路盤(歩道部)

全仕上り厚70mm 1層施工

機械構成比: 5.62%

労務構成比: 72.88%

材料構成比: 21.50%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価: 784.89000

SPK24040233

単第0 -0176 表

RC-30

1

m2

当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=70 D=1 全仕上り厚(mm) -(全ての費用)			B=3 RC-30		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm):70.000(mm)					

施工単価表

頁0 -0248

下層路盤(歩道部)
全仕上り厚100mm 1層施工

SPK24040233

単第0 -0177 表

RC-30
機械構成比: 5.62% 労務構成比: 72.88% 材料構成比: 21.50% 市場単価構成比: 0.00% 1 2 当り
標準単価: 784.89000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>小型バックホウ(クローラ型) 山積0.11m3(平積0.08) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	2.91%		小型バックホウ [クローラ型] 山積0.11m3(平積0.08m3)		KTPC00001 KTPT00001
<賃>振動ローラ(搭乗・コンバインド式) 質量3～4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	2.55%		振動ローラ(舗装用) [搭乗式コンバインド型] 質量3～4t		KTPC00009 KTPT00009
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員 設計労務単価の補正割増し(1.71)	30.50%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊) 設計労務単価の補正割増し(1.71)	26.32%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員 設計労務単価の補正割増し(1.71)	13.94%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシャーラン 30～0mm	19.41%		再生クラッシャーラン RC-40 [標準数量]全仕上り厚100mm		TTPCD0018 TTPT00352
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	2.03%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

下層路盤(歩道部)

全仕上り厚100mm 1層施工

機械構成比: 5.62%

労務構成比: 72.88%

材料構成比: 21.50%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価: 784.89000

SPK24040233

単第0 -0177 表

RC-30

1

m2

当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=100 D=1 全仕上り厚(mm) -(全ての費用)			B=3 RC-30		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm):100.000(mm)					

施工単価表

頁0 -0250

上層路盤(歩道部)
全仕上り厚140mm 1層施工

SPK24040235

単第0 -0178 表

機械構成比: 5.20% 労務構成比: 67.43% 材料構成比: 27.37% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 1 m2 当り 848.39000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>小型バックホウ(クローラ型) 山積0.11m3(平積0.08) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	2.69%		小型バックホウ [クローラ型] 山積0.11m3(平積0.08m3)		KTPC00001 KTPT00001
<賃>振動ローラ(搭乗・コンバインド式) 質量3～4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	2.36%		振動ローラ(舗装用) [搭乗式コンバインド型] 質量3～4t		KTPC00009 KTPT00009
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員 設計労務単価の補正割増し(1.71)	28.22%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊) 設計労務単価の補正割増し(1.71)	24.35%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員 設計労務単価の補正割増し(1.71)	12.90%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生粒度調整碎石 30～0mm	25.44%		再生粒度調整碎石 RM-30 [標準数量]全仕上り厚100mm		TTPC00010 TTPT00360
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	1.88%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

上層路盤(歩道部)

全仕上り厚140mm 1層施工

機械構成比: 5.20%

労務構成比: 67.43%

材料構成比: 27.37%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価: 848.39000

SPK24040235

単第0 -0178 表

RM-30

1

m2

当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=140 D=1 全仕上り厚(mm) -(全ての費用)			B=1 RM-30		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm):140.000(mm)					

施工単価表

頁0 -0252

表層(車道・路肩部)

SPK24040241

単第0 -0179 表

平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)

1層当り平均仕上厚30mm

1

m2 当り

機械構成比: 0.42%

労務構成比: 41.93%

材料構成比: 57.65%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

2,607.70000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5～0.6t	0.26%		振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5～0.6t		MTPC00047 MTPT00047
振動コンパクト 前進型 運転質量40～60kg	0.14%		振動コンパクト 前進型 運転質量40～60kg		MTPC00049 MTPT00049
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員 設計労務単価の補正割増し(1.71)	20.47%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員 設計労務単価の補正割増し(1.71)	14.66%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役 設計労務単価の補正割増し(1.71)	4.43%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生加熱アスファルト混合物 再生密粒度(13)	57.42%		密粒度As混合物(20) [標準数量]平均仕上り厚50mm		TTPC00024 TTPT00284
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	0.18%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014

施工単価表

表層(車道・路肩部)

平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)

機械構成比: 0.42%

SPK24040241

1層当り平均仕上厚30mm

労務構成比: 41.93%

材料構成比: 57.65%

市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0179 表

1

標準単価:

m2 当り

2,607.70000

代表機労材規格(積算地区)		構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)		単価(東京地区)	備考
軽油 パトロール給油, 2 ~ 4KL積載車給油		0.04%		軽油パトロール給油			TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)				その他(材料)			EZ009
積算単価				積算単価			E9999
A=1 C=7 G=1 I=1	平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) 再生密粒度アスファルト混合物(13) - -(全ての費用)			B=30 E=5 H=2	1層当り平均仕上り厚(mm) 瀝青材料無し 夜間割増有		
【アスファルト混合物単価】 1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値) 1層当り平均仕上り厚(mm):30.000(mm)							

施工単価表

給水管 移設
H1VP φ25

V000000410

単第0 -0180 表

1 式 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
水道用ポリ塩化ビニル二層管 PE50 1種 φ25	5.0	m			
撤去硬質塩化ビニル管吊上げ積込み 呼び径 25mm	5.0	m			単第0-0181 表
機械掘削工(小型バックホウ)	3	m3			単第0-0183 表
発生土運搬工(4t積級,2t積級,機械積込み)	3	m3			単第0-0184 表
機械投入埋戻工(小型バックホウ)	2	m3			単第0-0059 表
再生土(ほぐし)	3	m3			
交通誘導警備員B 設計労務単価の補正割増し(1.71)	3	人			
*** 単位当たり ***	1	式			

施工単価表

頁0 -0255

撤去硬質塩化ビニル管吊上げ積込み

SQ000011

單第0 -0181 表

1 m 当り

呼び径 25 mm

[illegible]

施工単価表

頁0 -0256

硬質塩化ビニル管据付工

SQ100

單第0 -0182 表

呼び径 25 mm

10

m 当日

[illegible]

施工単価表

頁0 -0257

機械掘削工(小型バックホウ)

SG1D0001001

單第0 -0183 表

1 m3 当日

[illegible]

施工単価表

頁0 -0258

発生土運搬工(4t積級,2t積級,機械積込み)

SG1E0003002

單第0 -0184 表

1 m3 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0259

仮設材等(鋼矢板, H鋼, 覆工板, 敷鉄板等)運搬

S1000007

单第0 -0185 表

運搬距離 10km

製品長 12m以内

輕量鋼矢板・開削部

式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0260

基本運賃

S1000009

單第0 -0186 表

運搬距離 10km

製品長 12m以内 運搬質量 1.7t

式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0261

積込み,取卸しに要する費用

S1000009

單第0 -0187 表

1 式 当り

式 当り

[illegible]

舗装面積求積表

■単独④舗装求積表(路線番号7-5d)

As-5-10-10			
No.	底辺	高さ	倍面積
1	5.839	2.173	12.690
2	5.839	1.675	9.780
3	2.164	0.883	1.910
4	2.164	0.887	1.920
5	10.157	2.407	24.450
6	10.157	2.042	20.740
倍面積 (m2)			71.490
面積 (m2)			35.750

■単独⑤舗装求積表(路線番号7-6d)

Ib-8-2-7-7			
No.	底辺	高さ	倍面積
7	3.965	1.911	7.580
8	3.965	1.911	7.580
9	9.440	1.359	12.830
10	9.440	1.373	12.960
11	1.709	0.739	1.260
12	1.709	0.819	1.400
13	3.886	1.816	7.060
14	4.908	0.971	4.770
15	5.117	1.552	7.940
16	28.809	1.372	39.530
17	28.809	1.398	40.270
18	3.030	1.508	4.570
19	3.030	1.515	4.590
倍面積 (m2)			152.340
面積 (m2)			76.170

単独 舗装切断延長表

As-5-10-10	
番号	切断長(m)
1	20.4
小計	20.4

単独 区画線復旧延長表

白色 実線 W=15cm	
番号	延長(m)
1	14.8
小計	14.8

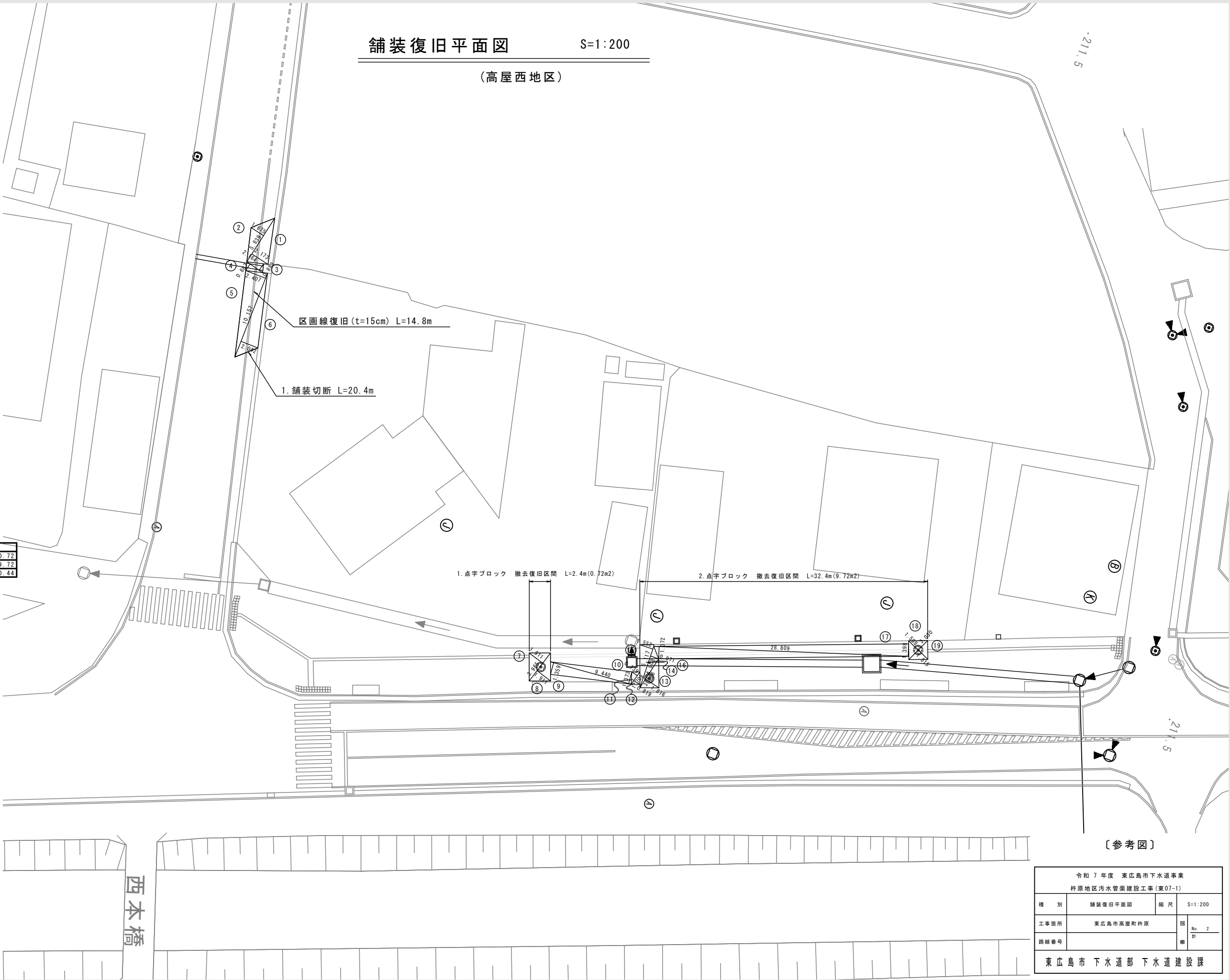
単独 点字ブロック復旧延長表

黄色 線紙タイプ W=30cm			
番号	延長(m)	番号	面積(m2)
1	2.4	1	0.72
2	32.4	2	9.72
小計	34.8	小計	10.44

舗装復旧平面図

S=1:200

(高屋西地区)

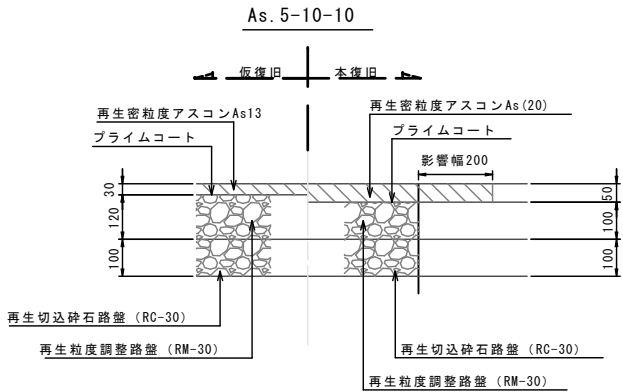


〔参考図〕

令和 7 年度 東広島市下水道事業 杵原地区污水管渠建設工事(東07-1)			
種 別	舗装復旧平面図	縮 尺	S=1:200
工事箇所	東広島市高屋町杵原	図 番	No. 2
路線番号		計	
東 広 島 市 下 水 道 部 下 水 道 建 設 課			

舗装構成図 S=1:10

舗装復旧断面図 S=1:10



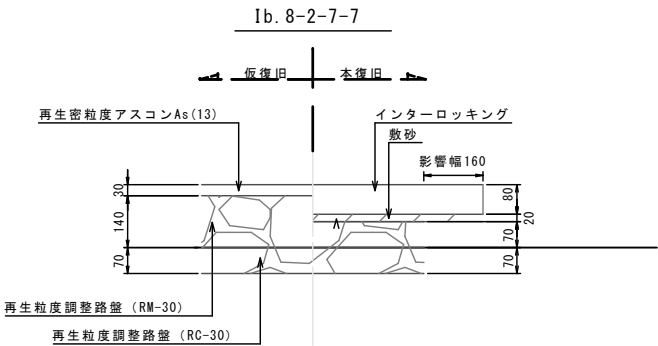
面積集計表 (As. 5-10-10)

	(補)	(単)
平面図	-	35.750
合計 (m2)	-	35.750

舗装切断集計表 (As. 5-10-10)

	(補)	(単)
平面図	-	20.40
合計 (m)	-	20.40

舗装復旧断面図 S=1:10



面積集計表 (Ib. 8-2-7-7)

	(補)	(単)
平面図	-	76.170
平面図	-	△10.44
合計 (m2)	-	65.730

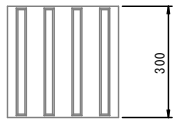
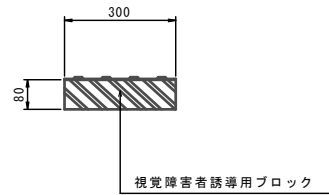
(点字)

区画線復旧延長表 (白色 実線 W=15cm)

	(補)	(単)
平面図	-	14.80
合計 (m)	-	14.80

点字ブロック構造図 S=1:10

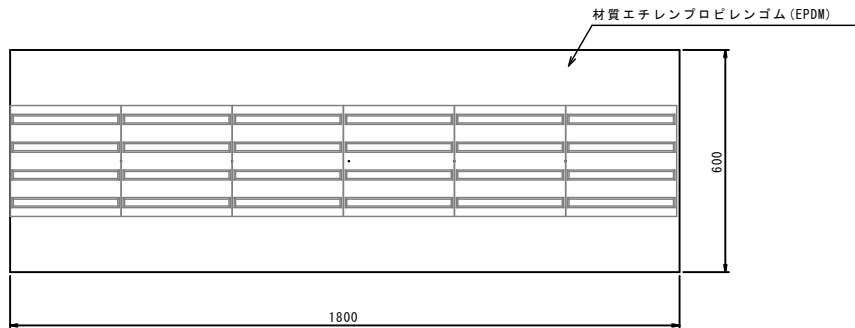
線鋸タイプ (誘導/すすめ)



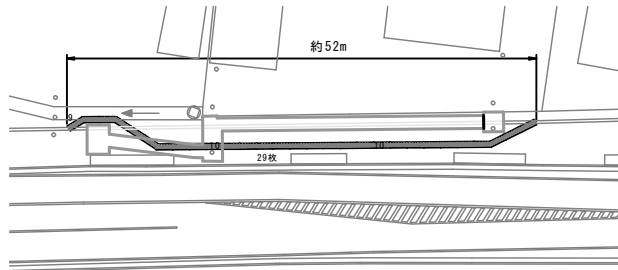
点字ブロック復旧延長表 (黄色 線鋸タイプ W=30cm)

	(補)	(単)		(補)	(単)
平面図	-	34.80	平面図	-	10.44
合計 (m)	-	34.80	合計 (m2)	-	10.44

仮設点字ブロック構造図 S=1:10



仮設点字ブロック平面図 S=1:40



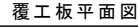
仮設点字ブロック延長表
(黄色 ゴムマットタイプ L=180cm, W=60cm)

	(補)	(単)
平面図 (m)	-	52.00
合計 (枚)	-	29枚

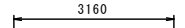
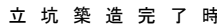
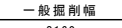
〔参考図〕

令和 7 年度 東広島市下水道事業 杵原地区污水管渠建設工事(東07-1)					
種 別	舗 装 構 成 図	縮 尺	S=1:10		
工事箇所	東広島市高屋町杵原		図 番	No. 3 計	
路線番号					
東 広 島 市 下 水 道 部 下 水 道 建 設 課					

(兩発進立坑 $\phi 1800$, 揺動圧入式)



压入完了時



〔参考図〕

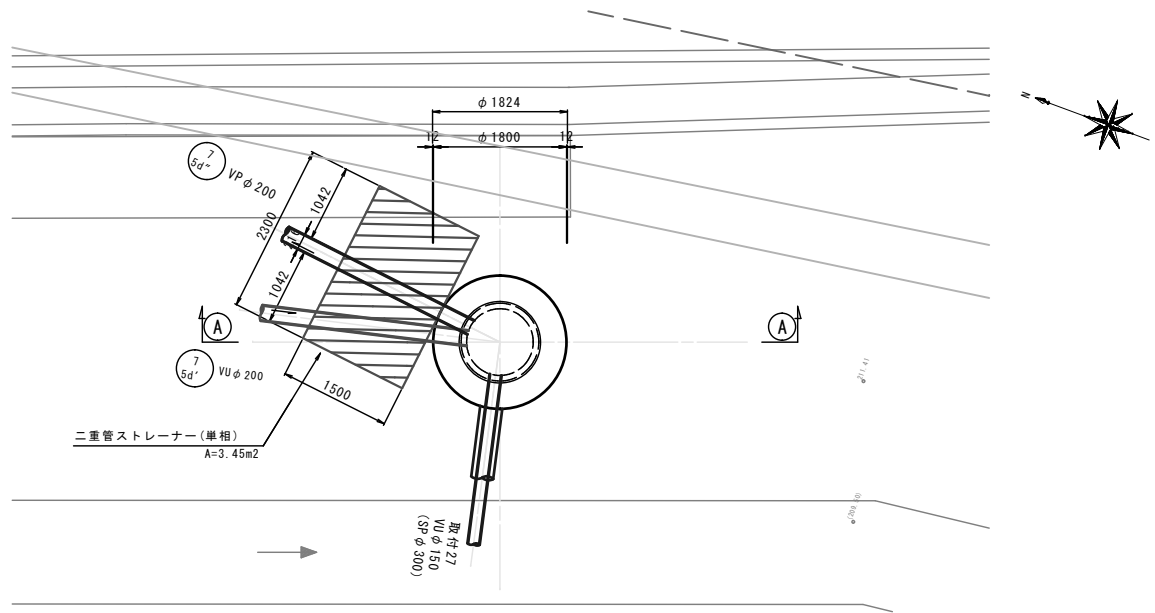
令和 7 年度 東広島市下水道事業
杵原地区污水管渠建設工事(東07-1)

種 別	No.1 発達立坑仮設図	縮 尺	図 示	
工事箇所	東広島市高屋町軒原		国 庫	No. 4 計
路線番号	7 5d			

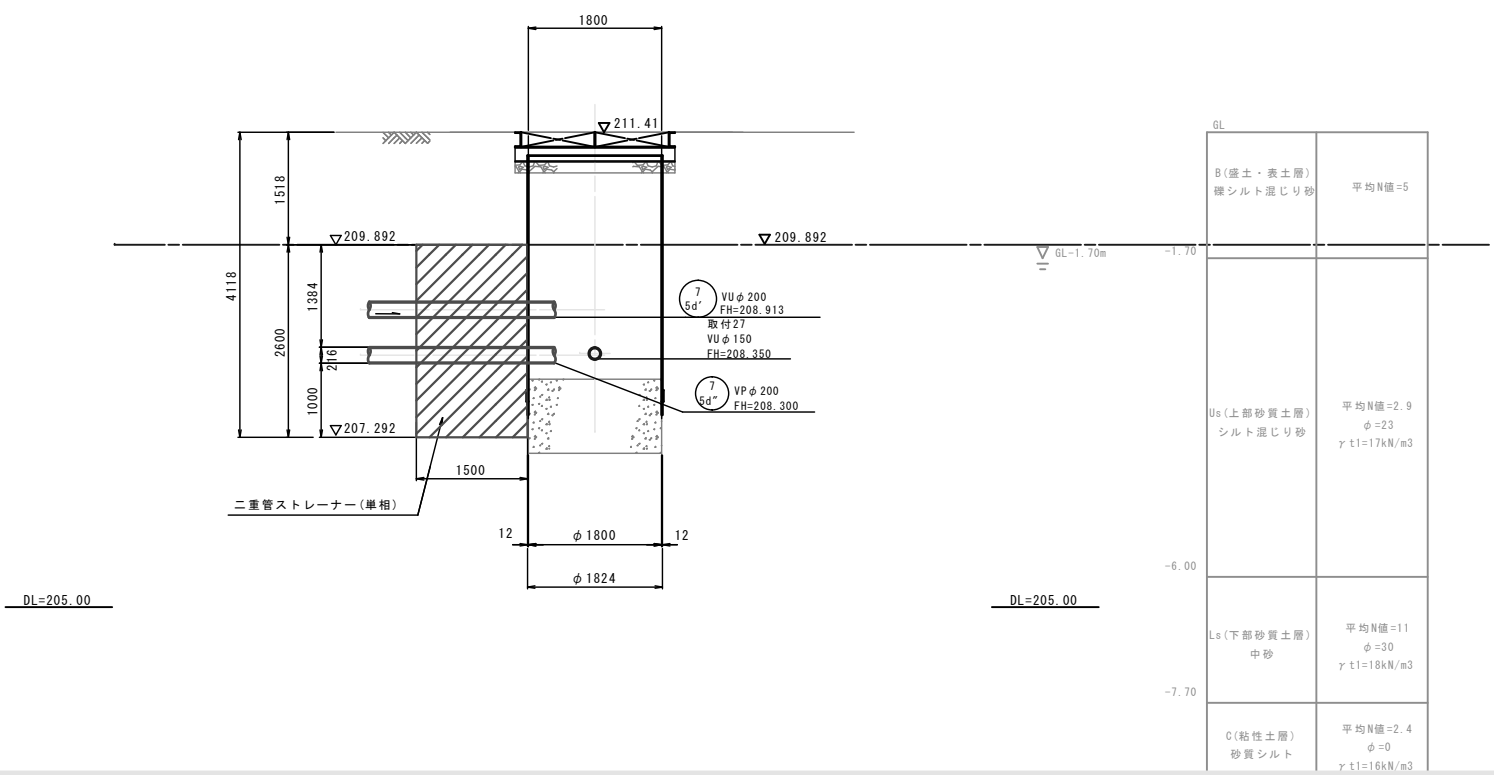
東広島市下水道部 下水道建設課

No. 1立坑 補助工法図 S=1:50

平面図



A-A断面図

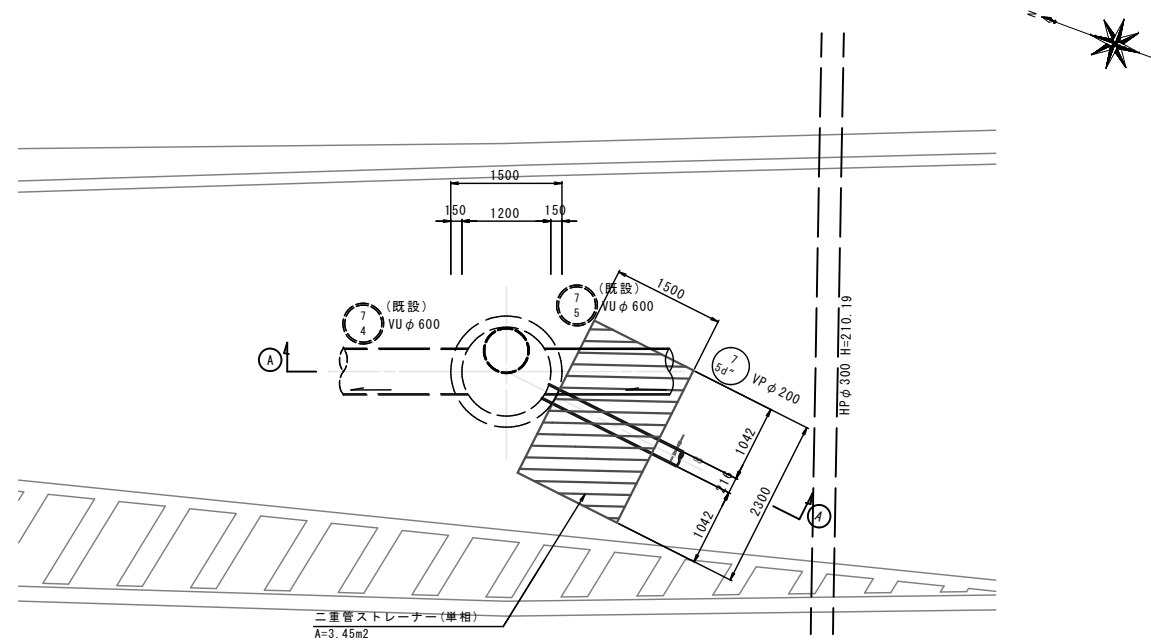


〔参考図〕

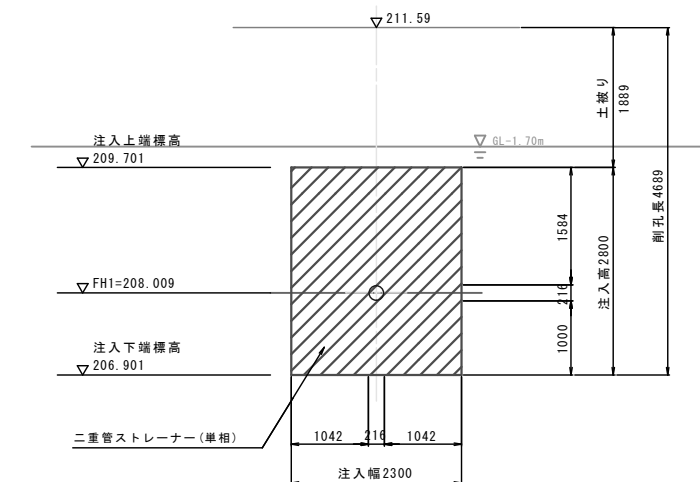
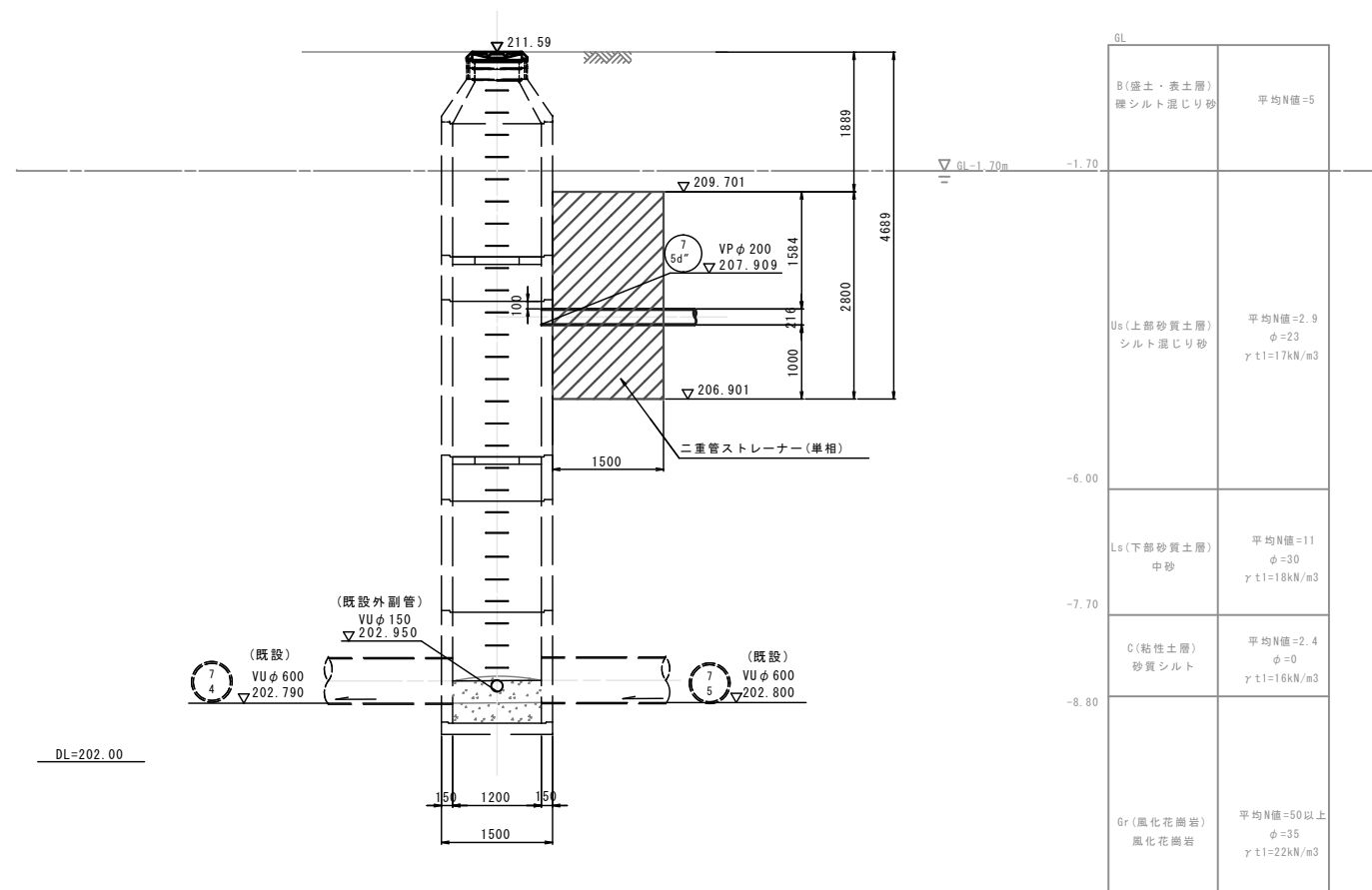
令和 7 年度 東広島市下水道事業 杵原地区污水管渠建設工事(東07-1)				
種 別	No. 1立坑 補助工法図	縮 尺	S=1:50	
工事箇所	東広島市高屋町杵原		図 番	No. 5
路線番号	7 5d'		審 計	
東 広 島 市 下 水 道 部 下 水 道 建 設 課				

S=1:50

低耐荷力方式 改良断面



A-A 断面图



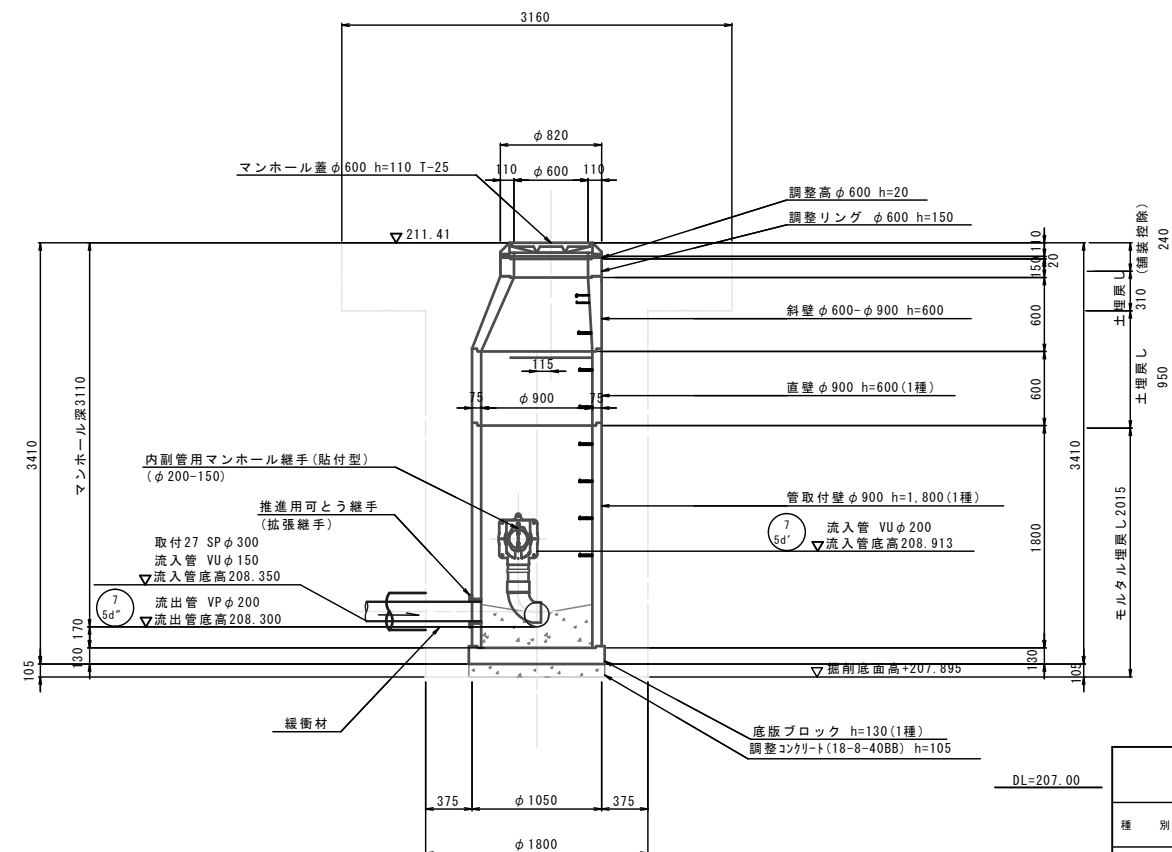
※FH1は計画管中心高を表す。

〔参考図〕

令和 7 年度 東広島市下水道事業				
杵原地区汚水管渠建設工事(第07-1)				
種 別	No. 0-2 既設マンホール補助工法図	縮 尺	S=1:50	
工事箇所	東広島市高尾町杵原		図 号	6
路線番号	7 Gd	番 計		
東 広 島 市 下 水 道 部 下 水 道 建 設 課				

S=1 : 30

Orthographic projection of a mechanical part. The top view shows a circular object with a diameter of 1800, divided into three sections of 375, 1050, and 375. The front view shows a circular object with a central hole and three rectangular features labeled VP ϕ 200, VU ϕ 200, and WU ϕ 150. The overall dimensions are 2160 by 3160.

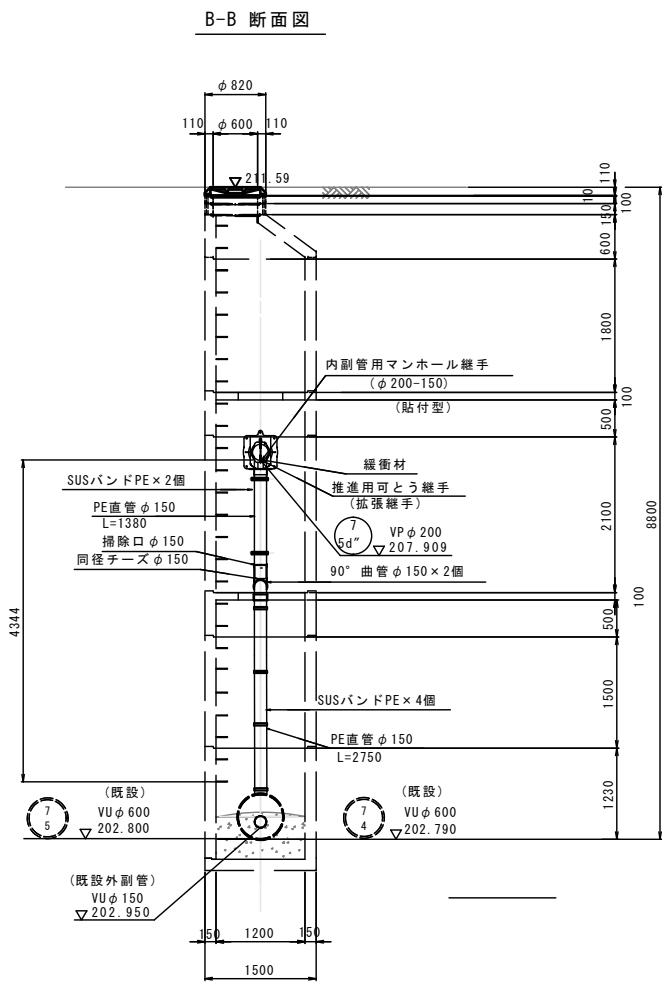
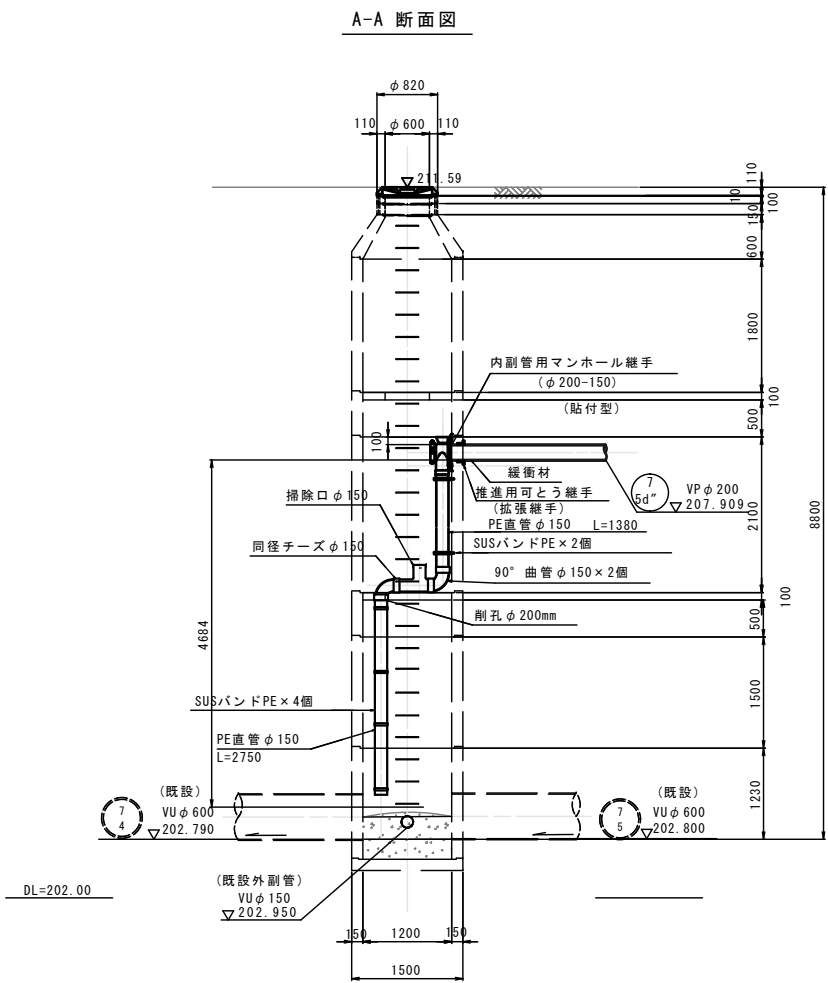
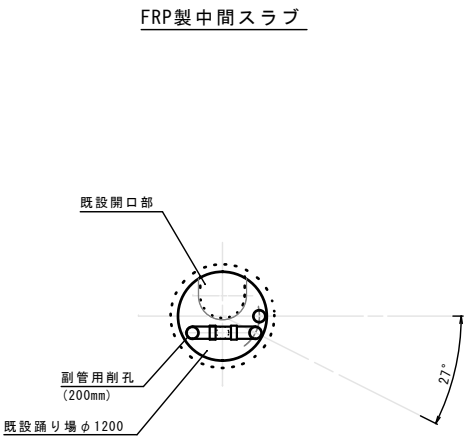
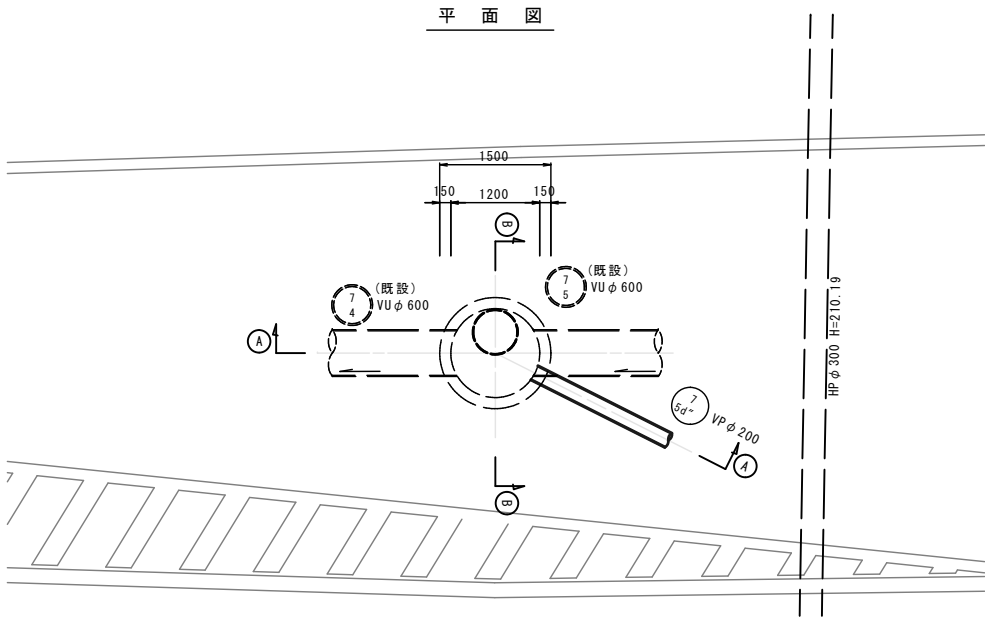
$$\underline{A - A}$$
$$\underline{B - B}$$


〔参考図〕

令和 7 年度 東広島市下水道事業 杵原地区汚水渠管渠建設工事 (東07-1)			
種 別	No. 1 1号緑立マンホール構造図	縮 尺	S=1:30
工事箇所	東広島市高屋町杵原	国	No. 7
路線番号	7 Gd	市	計
東 広 島 市 下 水 道 部 下 水 道 建 設 課			

No. 0-2既設マンホール副管構造図

S=1:50

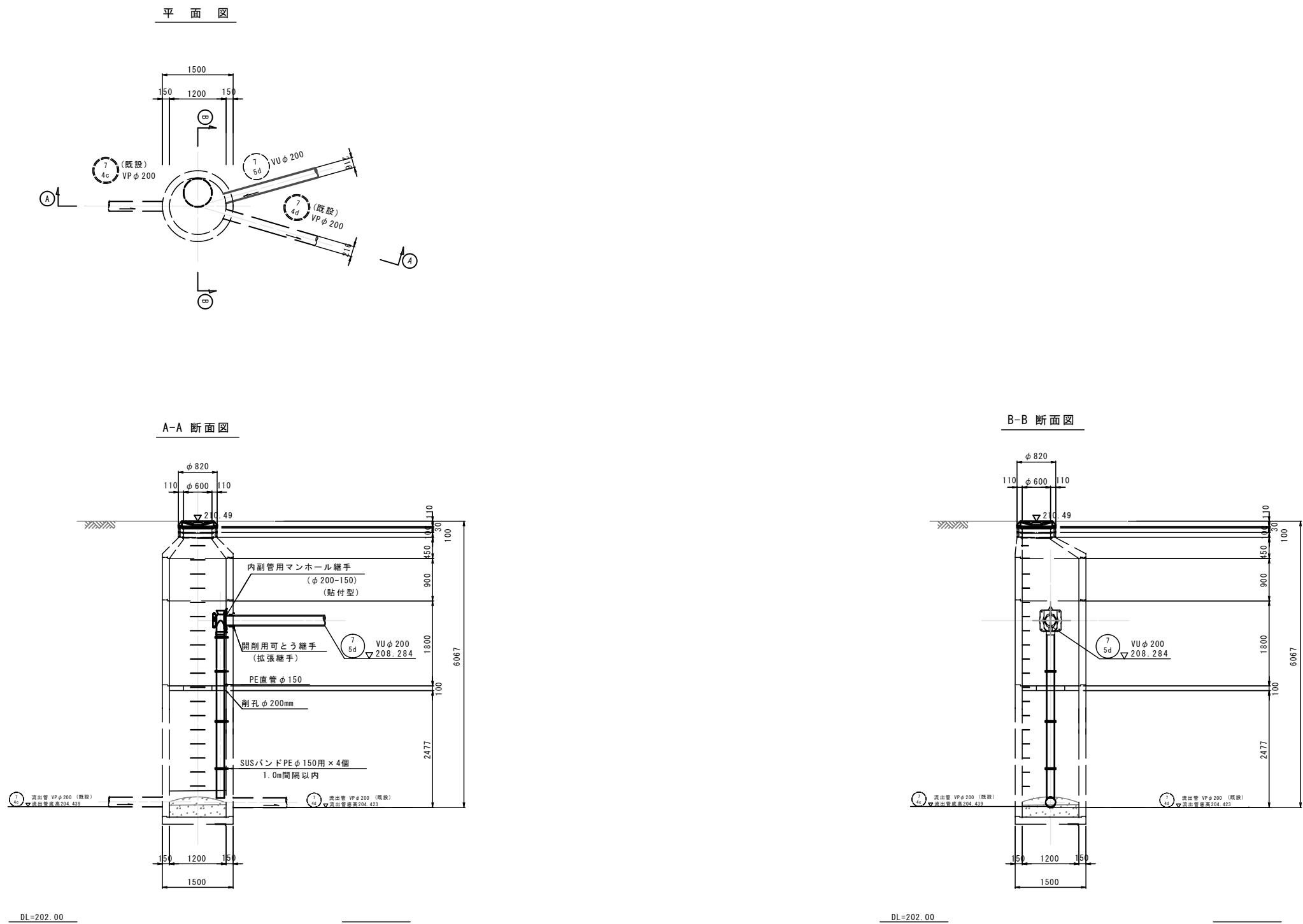


〔参考図〕

令和 7 年度 東広島市下水道事業 杉原地区汚水管渠建設工事(東07-1)			
種 別	No.0-2既設 マンホール副管構造図	縮 尺	S=1:50
工事箇所	東広島市高屋町杉原	区 画	No. 8
路線番号	7 5d	番 計	
東広島市下水道部 下水道建設課			

No. 0-4既設マンホール内副管構造図

S=1:50



〔参考図〕

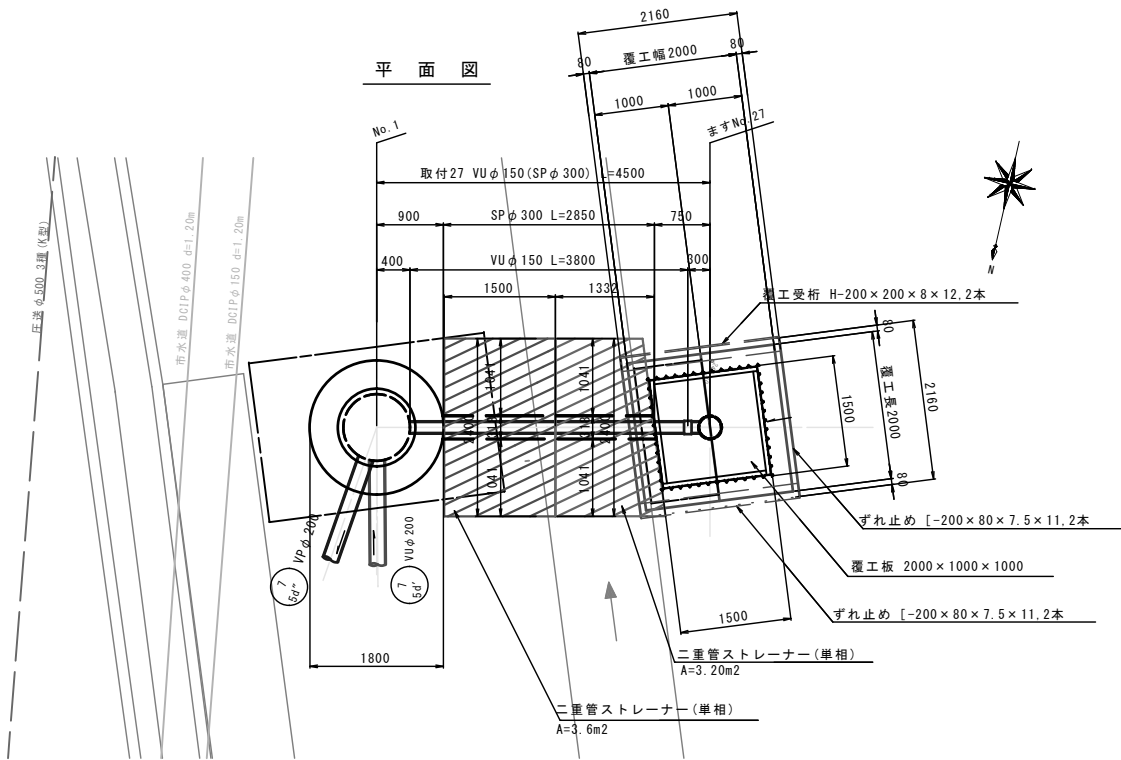
令和 7 年度 東広島市下水道事業 杵原地区汚水管渠建設工事(東07-1)			
種 別	No.0-4既設 マンホール内副管構造図	縮 尺	S=1:50
工事箇所	東広島市高屋町杵原	図 番	No. 9
路線番号	7 5d	番 計	
東広島市下水道部 下水道建設課			

取付管推進工詳細図

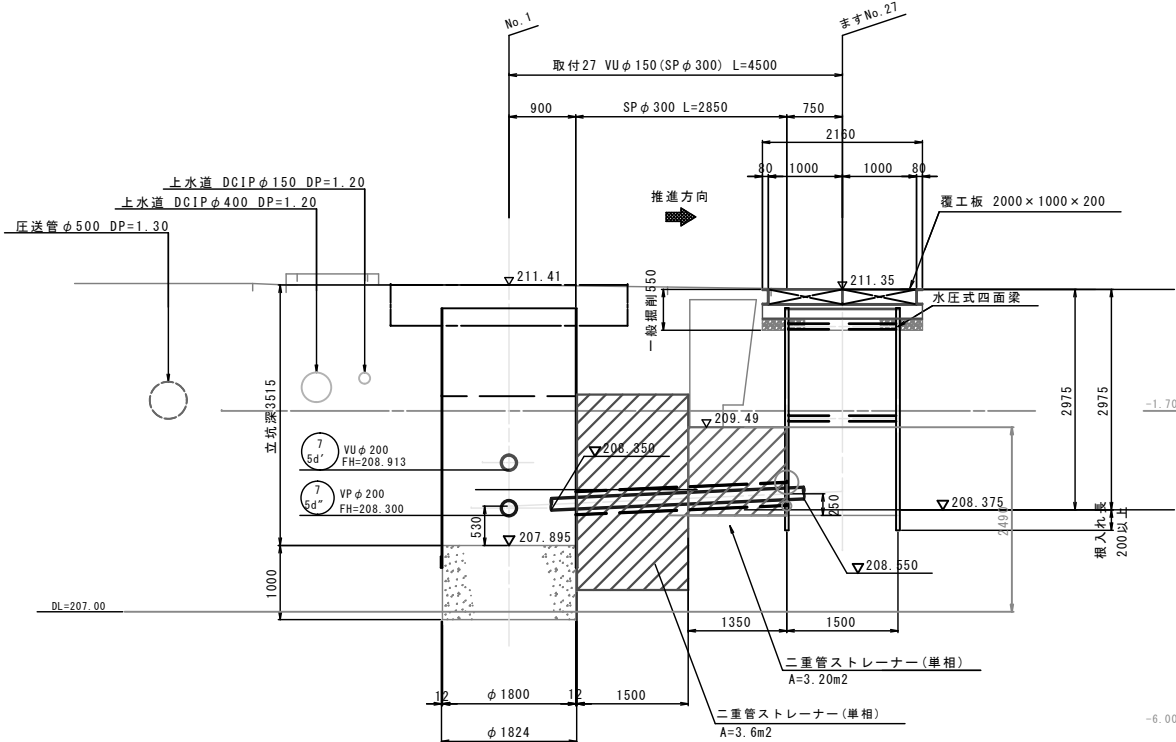
S=1:50

(取付管27)

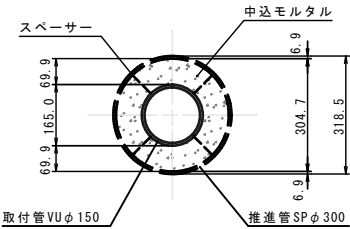
平面図



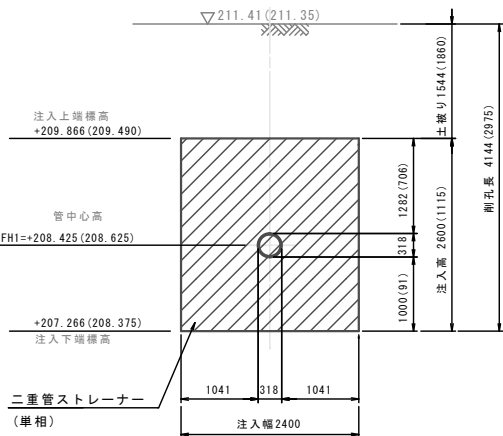
側面図



管断面図 S=1:10

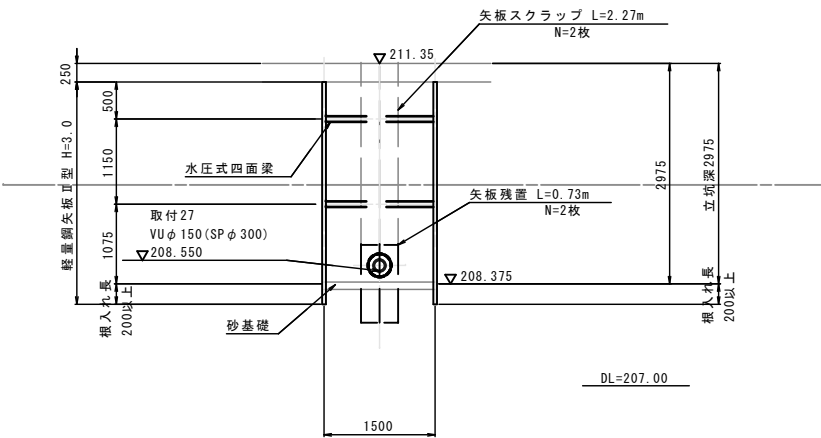


SPφ300
改良断面



※ () はまず側を示す

断面図
(立坑1500×1500)



〔参考図〕

令和 7 年度 東広島市下水道事業 杵原地区汚水管渠建設工事(東07-1)				
種 別	取付管推進工詳細図 (取付管27)	縮 尺	S=1:50	
工事箇所	東広島市高屋町杵原	図	No. 10	
路線番号	7 5d	番	計	
東広島市 下水道部 下水道建設課				

マンホール座標図 S=1:500
(高屋西)

高屋西地区



S=1:500

計画人孔座標一覧

測 点	X	Y
No. 0-0	471. 071	289. 348
No. 0-1	485. 324	497. 314
No. 0-2	547. 175	485. 151
No. 0-3	590. 163	475. 545
No. 0-4	485. 576	437. 982
No. 0-5	474. 541	228. 420
No. 1	545. 343	476. 953
No. 6	475. 112	238. 272
No. 7	494. 074	241. 077
No. 8	525. 557	234. 371
No. 9	545. 825	232. 083
No. 10	542. 846	205. 566
No. 11	549. 994	232. 608
No. 12	558. 531	231. 672
No. 13	559. 751	243. 097
No. 14	593. 494	231. 113
No. 15	472. 166	216. 047
No. 16	469. 219	200. 950
No. 17	456. 600	149. 610
No. 18	433. 510	83. 506
No. 19	471. 799	149. 661
No. 20	557. 060	133. 383
No. 21	568. 105	136. 200
No. 22	569. 256	146. 128
No. 23	570. 014	181. 087
No. 24	569. 298	188. 043
No. 25	477. 367	288. 977
No. 26	478. 898	310. 705

計画人孔座標一覧

測 点	X	Y
No. 0-2	547. 175	485. 151
No. 0-4	485. 576	437. 982
No. 1	526. 211	478. 396
No. 2	538. 459	478. 228
No. 3	537. 863	475. 406
No. 4	538. 459	478. 228
No. 5	567. 588	469. 111
No. 6	486. 442	449. 149

基準点座標一覧表

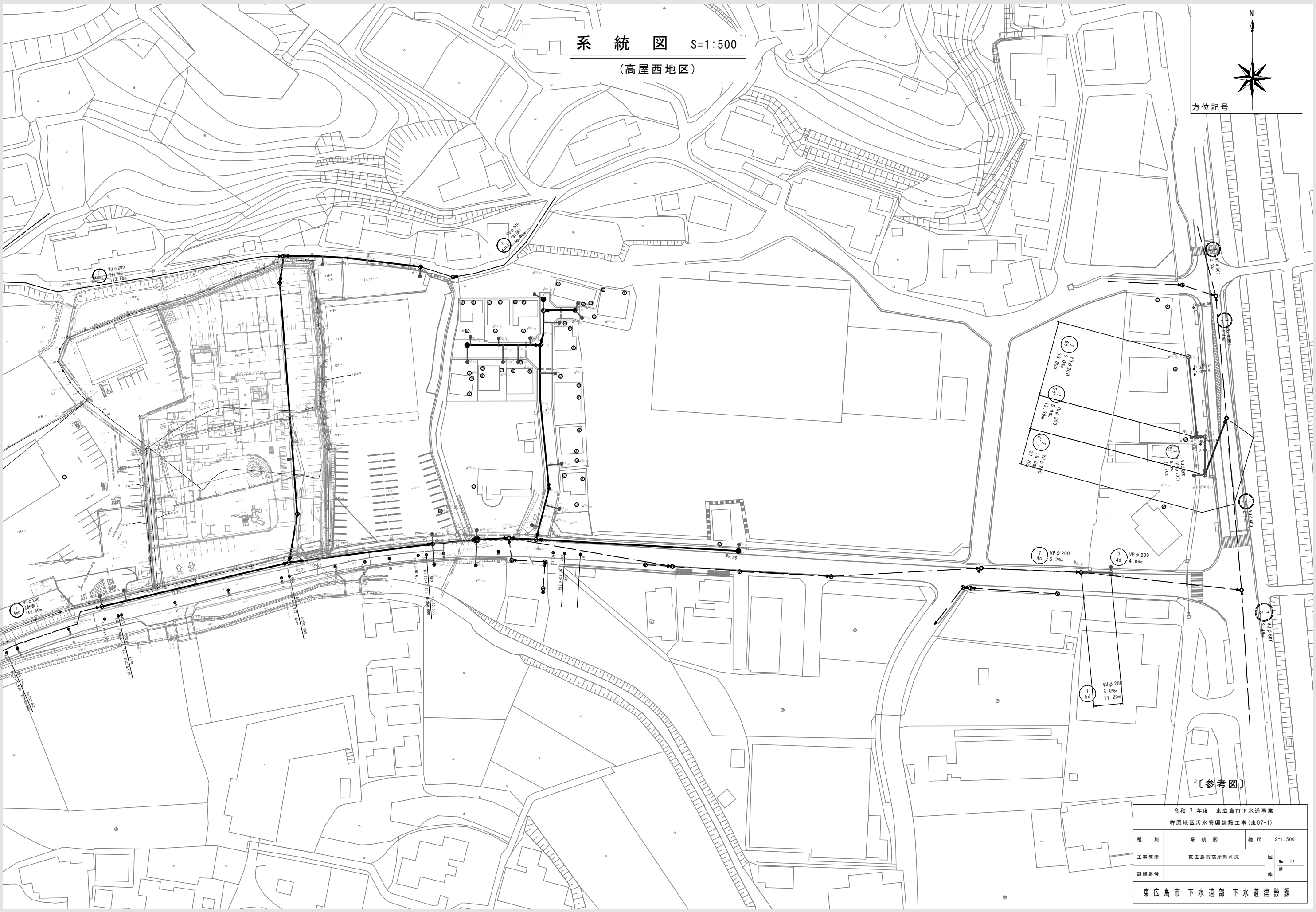
測 点	X	Y
T1	590. 000	590. 000
T2	478. 295	439. 707
T3	467. 066	246. 836
T4	573. 351	229. 088
T5	463. 432	163. 466
T6	567. 403	190. 579

KBM座標一覧表

測 点	X 座 標	Y 座 標	Z 座 標
KBM 2-1	544. 152	236. 000	209. 709

〔参考図〕

令和 7 年度 東広島市下水道事業 杵原地区汚水管渠建設工事(東07-1)			
種 別	マンホール座標図	縮 尺	S=1:500
工事箇所	東広島市高屋町杵原	図 番	No. 11
路線番号		番 計	
東広島市下水道部 下水道建設課			



令和 7 年度 東広島市下水道事業 杵原地区污水管渠建設工事(東07-1)			
種 別	系 統 図	縮 尺	S=1:500
工事箇所	東広島市高屋町杵原	図 番	No. 12
路線番号		番	計
東 広 島 市 下 水 道 部 下 水 道 建 設 課			